滿洲日報

發行人 竹本房 / 編輯人 岡本富代治 / 印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓三十錢 / 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 / 特別一行 金二圓六十錢

第三國の干渉は排除

我軍の行動は匪賊討伐權の行使 他の容喙を受くべきものでない

政府近く三國に回答

【東京二十四日發】英米佛三國政府が錦州方面の事態に關し支那側正規兵との衝突を避くるやう警告を寄せ來たつたに對し我政府は極めてこれを重大視して居るが錦州方面に於ける我軍の行動は去る十二月十日の聯盟理事會決議に依つて容認されてゐる匪賊討伐權の行使範圍を出てずこの際他の外國から干渉を受くべき筋合のもので無いと確信してゐる、依つて政府はこの立場を一兩日中に英米佛三國政府に發すべき回答に鮮明ならしめ飽く迄第三國の干渉を排除する筈である

わが政府の回答要旨

【東京二十四日發】錦州方面の日本軍の行動に關し我政府の深甚なる注意を喚起した英、米、佛三國の警告的覺書に對する帝國政府の回答は外相陸相協議の上外務省で起草し遲くも二十六日中には英、米、佛三國に個別的に發送される筈だが日本政府が右回答中で特に強調せんとする點は大體左の如くである

一、支那の行政權は殆ど全く失ひつゝある今日滿洲の治安維持は帝國政府の責任なり

一、匪賊の跳梁は支那正規兵の使嗾に基く事多く匪賊と正規兵とは事實上擇ぶところなし

一、匪賊討伐權は十二月十日の理事會決議で容認され居り區別明瞭ならざる匪賊が錦州方面に後退し正規兵と合するに於ては錦州の占據も亦やむを得ず

一、錦州方面で我軍と正規兵との衝突を避けんとするならば奉天軍を關内に撤退せしむるより外なし

一、列國の友誼的警告は諒とするが同方面の事態よりして我軍の行動は自衛的措置である

警告は認識不足

わが軍部の意嚮

【東京二十四日發】英米佛三國政府の警告につき軍部方面の意嚮を綜合すれば關東軍現在の行動は去る十日聯盟理事會の正式に承認した匪賊討伐に過ぎぬ錦州攻撃の如きは何等企圖されてゐない、然し現に關東軍の討伐しつゝある匪賊馬賊は悉く錦州政府並びに其の要人の命令派遣せるもの又は其の指導下にあるものでこれ等は全滿蒙の治安を攪亂せんとしてゐる、然も錦州正規軍と云へ時に兵匪馬賊便衣隊となつて活動してゐる有樣で錦州政府及び錦州軍が今日の態度を改めず且つ錦州を撤退せぬ限り我軍が實力を以てこれと相對するこもあるべきは遺憾ながら絶無とは斷じ得ない、然もさる行動に出たとして自衛行動を出でないから第三國の干渉は許されない今三國が正當に行動する我れに警告を發するは認識不足妥當を缺いでゐる

張學良に最後的勸告

【東京二十四日發】帝國政府が英、米、佛三國の注意喚起にも拘らず錦州方面の匪賊討伐は理事會決議で容認されてゐるところだから飽迄之を敢行せんとする意志を枉げざるものだが事端の釀成は帝國政府の本意でないので張學良が曩に矢野參事官に公約せる如く錦州の奉天軍が關内に撤退せば支那正規兵との衝突を避け得るものと做し政府は今一度矢野參事官をして學良に錦州奉天軍の關内撤退を即刻實行すべしとの最後的勸告を爲さしむるに決定之が訓令を外務省より矢野參事官に發する事となつた

匪賊なほ主力を集結

わが軍は近く撃破か

【東京二十四日發】二十日より積極的匪賊討伐を開始せる關東軍は前後四日間に亘る討伐で北は懷德より八面城、金家屯、通江口、法庫門、新民府を連れ南は牛莊城、田庄臺に至る匪賊團の根據地を攻略して之れを遼西に驅逐したが匪賊も其の後依然として白旗堡、遼中、臺安の中央部に主力を集結し奉天に向け中央突破の隊形を整へて來たので我軍も之れに備へるため廿五日多門師團長の遼陽歸來を待つて第〇〇の〇〇を此の方面に向け一擧に敵の主力を葬る計畫を進めてゐる

建設に困難は付物 打克つ努力が必要

錦州軍かい、吹いたら飛ぶよ 奉天に着いた南大將語る

軍事參議官南大將は二十四日午後一時着安奉線急行で參謀本部河邊中佐、參謀河添副官を帶同し來訪驛頭には本庄軍司令官、三宅參謀長、二宮憲兵隊長、高橋將軍等軍部關係の將星を始め在奉各機關代表者等、支那側からは臧式毅、袁金鎧、丁鑑修氏等多數の出迎へあり南大將は直に軍部差廻しの自動車で司令部に向つた、同大將は軍部と打合せの上今後の日程を決める筈である記者は同大將を蘇家屯まで出迎へたが列車の最後方に連結された特別列車に納まつた南大將は移り行く安奉線の兩側に光る皚々たる白雪を眺めつゝ車窓によりて興趣深い童顔一杯に微笑を湛えながら力強く語る

豫定は關東軍で決めて呉れるのだから着いて見ないとよく判らない、正月は錦州でするかといふのかい？俺は何處でもいゝよ

○

シベリヤ出兵當時大正八年の正月はハルビンでした、そしてサガレン沿海州方面を正月中旅行したよ、滿蒙總督の一件か、大分新聞辭令は貰ったがね

○

對滿政策について軍部と政府の意見の相違があつたといふ人もあるさうだがそんなことは決してないよ、ズッと今までの經過を見て呉れゝば判るここで滿蒙政策をほんとうに一生懸命に考へて居たのは軍部だつたのさ、だから事件以來我軍のたてた政策が行はれて來て居るわけでこの問題に關しては何の内閣だつて同じようにしかやりはしないよ、内地の輿論も事變以來沸騰して國民の間にやつと滿蒙の概念が植えられたやうだがまだま だ十分な認識はないやうだ

○

滿蒙も愈よ建設の時機に入つたれ之からが大仕事で玆數年間に完全な滿蒙國策を確立し建設をしなければ折角の努力が水泡に歸するわけだ、對内的にも對外的にも建設期に際しては困難な問題が澤山起るものと豫期しなければならぬがこれに打ち克つ努力が必要だ、國民一致して之を打開しなければならぬわけだ

○

錦州の敵軍かい、あれはクシャミのやうなもンぢやないのか、吹けば飛ぶよ、支那の民衆が不安だといふのなら此敵もウントやつつけるまでさ、陸軍大臣もやめてさつぱりしたよアハハハ

【寫眞は奉天驛に着いた南大將(向って左)と出迎への本庄軍司令官(同右)】

錦州一帶の支那軍配置

【北平二十四日發】確實なる調査に依れば險機切迫せる錦州一帶に於ける支那軍の配置左の如し

▲錦州附近、第十二旅、二十旅、砲兵第十三團及び新編第九十七師

▲打虎山、溝帮子一帶、第十九旅及び鐵甲車

▲山海關から連山に至る鐵道沿線第五旅第三旅總兵數約三萬七千而して溝帮子以東の防備は大したものではないが根城たる錦州城外の防禦設備は入念に施され一般内外人は勿論軍人と雖も其の附近に接近する事を嚴禁してゐると

熱河湯玉麟氏獨立

錦州軍が熱河省内に遁入したら遠慮なく武裝を解除

【北平二十三日發】張學良は湯玉麟に對し再三錦州增援方を嚴命したが湯玉麟は之れを拒絶せるのみか却て凌源及び朝陽方面の部下に對し「錦州軍が熱河省内に逃走し來る場合は遠慮なく武裝を解除し拒むものは撃滅して省内に闖入せしむべからず」との命令を發し獨立の態度を表明した

田庄臺附近匪賊の徹底的掃蕩を期す

わが部隊行動を開始

【田庄臺二十四日藤井特派員發】緊張裡に日を過ごした田庄臺に入城の我〇〇大隊は二十四日午前十時から同部落一帶の賊を掃蕩するに決し、敵の設けた銃眼掩護物など一切撤去した、記者は一部隊と共に部落を廻りたるに敵便衣隊の死骸はところ〲に轉がつてゐるが、正午ごろから部落の便衣隊は殆ど逃亡したらしく敵の放てる銃聲は少くなつた

に連行し取調べの結果一名は田庄臺公安分局長劉某なるものにして彼の自白によれば十六日田庄臺公安局長の命により錦州に赴き同政府の命をうけて歸つたもので今回田庄臺における敵便衣隊の襲撃は錦州政府の命をうけたる計畫によるものである事瞭かとなつた【營口電話】

敵の裝甲車と交戰

砲聲遼河氷上を蔽ふ

【田庄臺二十四日藤井特派員發】廿三日未明我部隊の別働隊となつて同時に營口を出發〇〇丸にて遼河を渡り、裝甲列車一輛と共に田庄臺に進撃した〇〇大隊第二中隊は同日午後零時半孫家窩棚附近にいたるや敵の裝甲列車が前進し來るを發見し勇敢なる高橋少尉の率ゐる徒歩の先發部隊は僅か步兵砲二門、輕機關銃二挺、步兵十一名の少數を以て敵の裝甲列車が六十メートルの近距離にいたる迄待伏せ突然步兵砲を以て奇襲を試みたが我砲彈は敵の裝甲列車に見事三彈命中して敵を驚かした、敵の裝甲列車は八輛の車を連結し野砲二門重機關銃三挺を有し頗る優勢なもので我部隊苦戰に陷り漸く到着せる中隊主力の應援によつて遂に撃退、敵の裝甲列車は後退した、この時櫻井一等兵は三發の敵彈を受け負傷した、かくて一旦撃破された支那側裝甲列車が廿四日午前十時再び南下し來り盛んに我軍に向つて砲撃したのでわが部隊は掩護のため飛來の飛行機と共に水源地に駐屯する野砲隊から砲撃し目下盛に交戰中であるが敵の砲彈は二發水源地事務所内に落下したるも幸ひに被害なし敵の彈着は比較的正確にして彼我の交ゆる砲撃は殷々として物凄く凍結せる遼河上を蔽ふてゐる

錦州軍の計畫的襲擊

【田庄臺二十四日藤井特派員發】廿四日早朝田庄臺部落において怪しき支那人三名を逮捕し大隊本部二十門を田庄臺に輸送し來り續々田庄臺に集結し我軍に對抗の準備をなし敵は田庄臺において決戰をなす覺悟あるものゝ如し

決戰の覺悟

錦州軍續々と南下

【田庄臺二十四日藤井特派員發】田庄臺驛を根據とする匪賊は約二千名の大部隊である、錦州、溝帮子方面より約二萬の兵南下し野砲

鐵道線路破壞

【營口電話】河北より進撃した〇〇大隊別働中隊は裝甲車一輛を以て田庄臺に向つたが孫家窩棚附近に於て約二百メートルばかり線路が敵のために破壞され居るを發見した【營口電話】

小原中尉負傷

田庄臺占領の際水源地に於て敵狀偵察中の野砲大隊小原中尉は敵彈にあたり顳顬部を負傷した【營口電話】

營口方面出動

若松中佐の率ゆる〇〇第〇聯隊の一部隊は二十四日午後四時遼陽通過營口方面に又鐵嶺〇〇隊の一部隊も同午後八時四十五分營口方面に移動した【遼陽電話】

チチハル依然不穩

わが軍が撤退すれば馬占山省城を奪回か

【チチハル二十四日發】機關銃、步兵砲を有する馬占山軍の騎兵四百は十七日以來チチハルの西北方四十キロの聚寶屯に駐屯し滚天球を頭目とする三百の馬賊も十七日頃より當地の附近を徘徊し當地西方十八支里の齊々哈爾屯にも三百の匪賊が武器、彈藥、馬匹等を狩集めてゐるがこれ等の馬賊は馬占山の命令によつて行動してゐると稱してゐる、馬占山は過般張景惠を通じて齊克鐵道の破壞木橋修理班保護のため兵三百を派遣するとわが軍に通告したが十九日修理班が到着すると馬軍は銃を擬して敵對の意を示したので齊克線修理班はチ、ハルに逃げ返つた、省城内では十九日公安隊員一名が便衣隊に射殺され元海拉爾鎭守使張明九の留守宅より多數の武器を發見する等不安去らず治安維持會は趙仲仁派とその反對派が對立して統制を缺いでゐる、穀類の搬入が杜絶したので物價は暴騰してゐる、馬占山の便衣隊が省城内に二千昂々溪に二百潜入し日本軍が撤退すれば省城奪回を謀るであらうとの說が盛んである

東支南部線賣却說事實無根

勞農政府否認

【モスコー二十三日發】最近英紙各紙が東支鐵管理局長が日本に東支鐵の南部線を讓渡するに同意したとか或は勞農聯邦が該線の賣却を日本に提議したとか更に日本が東支鐵の株を買占めつゝあるとか云ふ報道が盛んに傳へられてゐるが本日勞農政府は右報道は全然事實無根である事並に東支鐵管理局の支那側或は勞農側として斯る問題を考慮した事なしと發表した

亞公使信任狀捧呈

【東京二十四日發】アルゼンチン公使フレイセ氏は廿四日午前十時信任狀を捧呈した

關東軍の憲兵隊を憲兵司令部に改む

擴張して機能を發揮

二宮少將の率ゐる關東軍憲兵隊は事變發生以來奉天にその本據を移し東北四省の混亂せる時に當り時局收拾のため支那側公安隊、巡警、自警團をその指揮下に置き三千萬民衆の治安維持に當つてゐたが關東軍憲兵隊の從來の組織では完全なる統制、指揮の不能なため參謀本部では目下關東軍憲兵隊をして組織を變更し朝鮮と同樣關東軍憲兵司令部を組織すべく然して要所の憲兵分隊を憲兵隊に擴張して大佐級を据え憲兵隊は全滿に少くとも五隊を新設しその下に分隊を置き最も緊密な連絡をなし治安維持統制に當るべくこれが組織の計畫中で御裁可を仰ぎ明春を期して制度實行するやう目下その組織編成に務めてゐる由で、これが司令官として從來通り二宮少將がこれに當り各隊長は内地より配屬される模樣である【奉天電話】

新政府組織を前に南京、廣東また對立

胡漢民派兩廣に地盤

【上海二十三日發】奉化へ歸つた蔣介石は曾澈平宛昨日午後これから田園生活を樂しむが來訪者一切を斷ると芝居氣たつぷりの電報をよせたが、一方南京では一中全會に出席の各派中央委員が蔣介石を連れ歸る事に意見の一致を觀、特使を派遣するだらうと傳へらる、これで勘直通り「衆望に依つて」蔣介石復歸の運びとなり汪精衛の合作が實現する事になり新政府が再び蔣介石の掌中に歸するものと觀られるが、廣東に居殘つた胡漢民は陳濟棠、余漢謀等實力派と結び蔣介石と交結した汪精衛攻撃を始め廣東派の分裂が漸く表面化し同時に廣東實力派は兩廣に地盤を築く形勢を示し統一政府組織を前に新しく南京、廣東の對立が始まらうとしてゐる

新政府の主席は蔡、林兩氏の決選

汪精衛氏は固辭す

【南京二十三日發】新政府主席に汪精衛を推すに南京、廣東兩派意見一致したが、汪精衛は固辭したため南京派は蔡元培を廣東派は林森を推し全會の投票で決することゝなつた、別に汪精衛、胡漢民、蔣介石三名で國民政府常務委員會を組織する事に決した、之は實際勢力の最高機關となるものである なほ本日の豫備會議にて行政委員長に孫科、外交部長に伍朝樞を任命する事に決定し、全體委員の名義で蔣介石、胡漢民、汪精衛その他に對し至急會議に參加するやう催促電報を發した【寫眞右蔡、左林兩氏】

ハインズ大佐調査委員拒絶

【パリー二十三日發】國際聯盟支那調査委員に推されたアメリカの鐵道專門家ハインズ大佐はこれを拒絶した

フーヴァー猶豫案に署名

【ワシントン二十三日發】アメリカ大統領は上下兩院を通過せるフーヴァーモラトリアム案に本日署名した、尙上院議員ハイラムジョンソン氏その他は右案を不法非立憲と痛罵し猛烈な反對をなしたが國務長官スチムソン氏はこれに酬ゆるため本日記者團に對し左の如く語つた

米大統領は條約協約締結着手の權限を與へられてゐる故モラトリアム案の取極についても不法なることなく全く合法的であつて何等諸條約取極に關し與へられたる大統領の權限に牴觸するものでない

米軍縮代表ウ女史を任命

【ワシントン二十三日發】大統領は軍縮會議アメリカ代表にマウント、ホルヨーク大學々長マリー・エンマ・ウーリー女史を任命した女史は本年六十八歲、宗教的平和運動に携はり教育界に有名な人である

金融會社案の採擇希望

【ワシントン二十三日發】アメリカ財務長官メロン氏は本日上院に對しフーヴァ大統領の緊急復興金融會社設立案を速かに採擇され度いとの書翰を送つた

滿洲事變出動軍人警官戰歿傷病者並遺族弔慰及慰問金募集

今次の滿洲事變に出動し酷寒の砌北滿各地に於て勇戰奮鬪したる帝國軍人並警察官にして不幸名譽の戰歿を遂けたる者に對しては我々大連市民は衷心より敬弔の意を表すると共に戰歿者遺族及傷病者に對しては眞に同情に堪へぬのであります、仍て下名等相謀り左の方法を以て全市民各位より弔慰及慰問金を募集し是等國の爲めに對し哀弔慰藉の微意を表したいと思ひます、奮て御贊成を願ひます

弔慰及慰問金募集方法

一、弔慰及慰問金額は一人金拾錢以上とす
二、募集締切期日は昭和七年一月三十一日とす
三、弔慰及慰問金受付は大連市役所總務課
四、弔慰及慰問金の分配方法は發起人に御一任を乞ふ

昭和六年十二月二十二日

發起人
大連民政署長 辛島知
大連市長 小川順之
大連商工會議所會頭 村井啓太郎

後援
大連新聞社
滿洲日報社

社説

大正天皇祭

本日は皇考大正天皇を追念し奉るべき國節である。烏兎匆々時の流れは早い。昨日今日と過すうち最早五回の星霜は去來した、殊に國事多端の機に際會して、吾人は轉々前聖の遺緒を偲び、今明の大謨を奉承して感奮興起の念を新たにせざるを得ない。

◇

謹んで惟みるに、我國三千年の歴史中、明治維新以來の六十餘年間ほど特筆すべきものはない、東海の島帝國から崛起した日本が、東洋の安危を双肩に荷ふて奮闘し、更に雄を世界に唱ふるに至つた徑路を回顧すれば陸離として目眩し、躍如として心熱するの感に堪へぬ、かくの如きは固より皇祖皇宗の遺烈、千古を照耀して、擧國の民心に透徹した爲であるが、而も過去三世に亘つて聖明相繼ぎ、上下相一致輯睦して、國礎の恢弘に努力し得たからである。

◇

古諺に創業は難し、守成は更に難しとある。長くも英主明治大帝を奉戴して、百事維新の內政は大成され、次で兩戰役を經て皇威は發揚されたが、かくて恢廓された內外の政務は、益々鞏固に、寔實に、明確に、既定の大道に準據して進捗されねばならなかつた、大正十五箇年間の大御代は、實にこの守成の洪業を益々深廣に涵養さるべき時代であつたが、この內に於ける皇謨は、更に外來の大波瀾に直面して、不退轉の正氣が顯彰さるべき時國命を生んだ、それは世界曠古の事變たる歐洲戰爭の勃發であつて、先帝御卽位式擧行後、時を閲する僅かに數箇月に過ぎなかつたのである。

◇

所謂守成は單なる一國內の守成でなく、列强紛糾動亂の間に介立して、機に應じ變に處し、會に帝國の金甌無缺を維持するのみならず、紛糾をその緖に回し、動亂をその和に歸せしむる爲め、大義を世界に提撕し、且つ之を實行に推擴すべき守成であつた。何等の國幸ぞ、先帝陛下叡聖叡慮、克く前聖の遺訓を嚴守し、その就くべき處に就き援くべきを援け、萬民をして翕然嚮ふ所を知らしめ、歐戰終局後の繁榮と俠名とを博せしめ給ひしは。況んや更に數年ならずして關東大震災あり、國民の能く此不測の地變に堪へ得たるは皆これ守成の餘澤に負ふ所多き結果なるをやである。

◇

唯夫れこの先帝陛下守成の大御代は、之を基調とする次の創業的建設を生んだ。大なる功業は大なる覺悟を要する。明治維新は一國の世界に對する新國是を樹立したが、刻下の日本が遭遇して居る使命は、その嘗て自から建設した所以の基礎を、東洋民族全般の間に完成せんとするにある。明治、大正兩時代の皇謨は、今や今上陛下に至つて益々偉化さるべき時となつた。之が爲に國民の課せられた試錬は重且つ大だ。この機に臨んで吾人は衷心より忠誠報國の情を禁じ得ない。

明春議會再開劈頭 議會解散斷行

閣議で對議會策決定

【東京二十四日發】二十三日午後三時から開會された定例閣議で對議會策を協議の結果、野黨民政黨は衆議院正副議長を獨占し、來る二十七日には全院委員長、各常任委員長も獨占する事明かとなつたので一月二十一日の議會再會劈頭において解散を斷行するに意見一致したが、來る二十六日の勅語奉答文において萬一民政黨が不信任を表明するが如き意味を加ふるにおいては年內解散も辭せざる事となつた、何れにしても今議會の解散は不可避の狀態となつた

開院式に 聖上臨御

けふ仰出さる

【東京二十四日發】六十議會は二十四日を以て成立を告げたので內閣よりその旨上奏の結果、二十六日午前十一時貴族院において開院式を行はせらるゝ旨二十四日午後仰出された、當日天皇陛下には陸軍樣式御正裝を召され午前十時三十五分宮城御出門四頭立の儀裝馬車に乘御、皇室儀制令第二公式鹵簿に依り皇族御二方を始め奉り一木宮相、鈴木侍從長、奈良武官長、林式部長官、關屋宮內次官、西園寺主馬寮頭、松平式部次長以下供

開院式

廿六日十一時

【東京二十四日發】第六十議會は本日成立せる結果二十六日午前十一時貴族院に於て開院式を行はせらるゝ旨二十四日仰せ出された

奉申上げ正十一時式場に親臨遊ばされ兩院議員に對し優渥なる勅語を下賜、御還場直に宮城に還幸あらせられる御豫定である

衆議院の 部長理事

【東京二十四日發】衆議院に於ける部長理事は互選の結果左の如く決定した

第一部々長	大島	要三
理事	岸田	政記
第二部々長	町田	忠治
理事	簡牛	凡夫
第三部々長	高木	正年
理事	坂本	一角
第四部々長	鈴木梅四郎	
理事	眞鍋	儀重
第五部々長	篠崎	豐彥
理事	岡野	龍一
第六部々長	飯塚春太郎	
理事	武田	儀一
第七部々長	吉田	磯吉
理事	關矢	孫一
第八部々長	田中隆太郎	
理事	由中	貢
第九部々長	菅原	傳
理事	淺原	健三

閑院宮殿下 昨日御登廳

【東京二十四日發】全陸軍感激の中に廿三日參謀總長に御就任遊ばされた閑院元帥宮殿下には廿四日午前九時半御登廳を前に和田御附武官を伴はせられ九時平河町の宮邸にて御先祖の御靈殿に御就任の趣を親く御報告直に參謀本部に向はせられた此日參謀本部では本部附賀陽宮殿下を始め二宮次長以下すべて威儀を正し玄關前に整列奉迎申上げる中を九時三十五分殿下には自動車にて御到着金谷前參謀總長の御先導で總長室に入らせられ新舊參謀總長の事務引繼を濟ませられ廳內を御巡覽大玄關で全職員と記念撮影更に陸地測量部を御巡覽午後三時陸軍大學に成らせられた

各派交涉會

【東京二十四日發】衆議院各派交涉會は二十四日本會議散會後交涉室に開會左記事項を決定零時半散會した

二十七日本會議開會劈頭在滿軍隊慰問に關する決議を爲す在滿軍隊將官及び同胞の爲め議員各自から金十圓づゝ醵金する事從來の交涉會には政民兩派から十名の交涉委員を出したが第一控室からも交涉會に出席する關係上各派七名以內づゝとする一月二十日まで休會廿一日から本會議を開く事

年內の議會

【東京廿四日發】廿五日は大正天皇祭で貴衆兩院共休み廿六日は午前十一時より貴院に於て開院式御擧行、衆議院は式後同十一時十分開會勅語奉答文を決定、廿七日午前九時より貴族院開會奉答文決定全院委員長、常任委員長選擧、在滿同胞慰問を決議する、衆議院は午前十時開會全院、常任兩委員長を決定後在滿同胞、皇軍慰問決議を行つて兩院共年內の議事終り廿八日より一月二十日迄休暇に入る筈である

事茲にいたれば 對滿方針は一つ

滯京期間は豫定出來ない

上京を前に內田總裁談

二十五日出帆のはるぴん丸で東上する內田滿鐵總裁は連日重要社務の鞅掌に寸暇の無い激忙振りであつたが廿四日夕刻重役會議を終へた後記者團に語る

米國政府が日本軍の行動に關して日本に通牒を發したさいふことは新聞電報で見たが英佛兩國も同樣の通牒を爲したさいふのか?、さうするさ三國が相談してやつたことかも知れないが通牒の內容を見なければ何とも批評は出來ないが今までの米國の態度とは一寸變つたやりかたのやうに思はれるネ、今度上京するのは議會に出席するためで會社關係さしては港灣問題などがあるがそのほかの問題は政府さしては大體決めて吳れてゐることゝ思ふ、滯京期間は豫定出來ないが若し議會が解散にでもなれば議會關係は無くなる譯だ、江口副總裁は年內には上京しない筈だ滿洲問題は事こゝに至れば何人の意見にもさう相違がある筈のものではなからうから新內閣の對滿方針は前內閣さ左程相違するさは考へられない諸君さも暫らく會へないが時局が時局だからしつかりやつて吳れ給へ何もビクつくことはないヨ

支那經濟界漸く 自繩自縛に陷る

日貨の現銀化を急ぎ

排貨も近く緩和されん

【上海二十三日發】日貨排斥、水害、爲替の逆調等から歲末恐慌を豫想されてゐた上海財界經濟界は事實上のモラトリアムに依り辛うじて過ごし得る形勢となつた、併し市中は信用皆無のため僅に現銀取引により例年の一割程度の街動を見るに過ぎず金利は通常一錢五厘乃至二錢であるが四錢と昂騰し支那銀行の手持銀は外國銀行に流れる一方で錢莊、支那銀行は反日會を買收し日貨の賣捌を開始し停滯日貨の現銀化を急いでゐる日貨排斥も明春頃から緩和されんと見られてゐる

本年最終閣議

【東京二十四日發】政府は廿七日午後一時より本年最終の閣議を開く事となつた

滿鐵銀建制 目下なほ研究中

鮮銀色部理事は語る

事變以來滯奉東三省財政の建直しに盡瘁中の鮮銀色部貫氏は目下市場方面の話題にのぼつてゐる滿洲商取引銀建制に就き語る

一國の幣制變更の議は事重大で先年金、銀建問題では鮮銀、正金で爭つた苦い經驗もある、充分愼重審議の上大藏、外務兩省並びに軍部の意見一致を見た上決定さるべきものである、吾等も目下研究中であるが未だ何れとも發表の時期でない、奉天政府の財政も軍費の削除により基礎鞏固となつた模樣で來る廿一年度の財政は眞に奉天省民にとり一陽來復の實を示すであらう【奉天電話】

葉煙草鹽樟腦 賠償額決定

【東京二十四日發】大藏省は最近物價下落生產能率增進を考慮し政府の賠償する葉煙草、鹽、樟腦の明年度賠償額を推讓中の處過般の金再禁止の影響をも考慮して價格を決定二十六日官報を以て告示する事となつた、新價格は昭和七年一月一日から實施され各種價格とも何れも引き下げられてゐる

二千萬圓現送

【東京二十四日發】正金では問題の寄持ドル爲替決濟資金として廿四日午後橫濱出帆の郵船氷川丸で二千萬圓をアメリカに向け現送したがこれは五千萬圓の一部で年內はこれを以て打切りとするものである

田庄臺へ進擊の我軍

（上）〇〇步兵大隊（下）〇〇野砲兵大隊

＝藤井特派員撮影＝

地方官の大異動

二十四日發令さる

【東京二十四日發】二十四日午前八時二十分地方官大異動左の如く發令された

任秋田縣書記官　八田
任奈良縣學務部長（四等）
栃木縣警視　內藤
任秋田縣警察部長（五等）
內務省書記官　三樹
任滋賀縣內務部長（三等）
任岐阜縣內務部長（三等）　前田
任愛知縣內務部長（三等）　稻葉春大
群馬縣書記官　天谷虎之
任福井縣內務部長（三等）
神奈川縣書記官　九鬼
任群馬縣內務部長（三等）
兵庫縣書記官　田島
任神奈川縣學務部長（三等）
長崎縣書記官　安原
任兵庫縣學務部長（三等）
山口縣書記官　本間
任長崎縣警察部長（三等）
鳥取縣書記官　安井
任山口縣警察部長（三等）
宮城縣事務官　橋本
任鳥取縣警察部長（三等）
山形縣書記官　松島
任島根縣內務部長（三等）
山梨縣書記官　土岐銀次
任山形縣內務部長（三等）
埼玉縣書記官　佐藤
任山梨縣內務部長（三等）
任埼玉縣內務部長（三等）　橫尾惣
任和歌山縣內務部長（三等）　齋藤

任新潟縣警察部長（三等）
長野縣書記官　舘川
任沖繩縣內務部長（三等）
福島縣書記官　池田
任長野縣學務部長（三等）
愛媛縣書記官　赤土
任福島縣內務部長（三等）
內、書記官　三島
任鹿兒島縣內務部長（三等）　馬場
任北海道警察部長（三等）
奈良縣書記官　二見
任京都府警察部長（三等）
大阪府事務官　岩上夫
任奈良縣警察部長（四等）
岡山縣書記官　萱場
任愛知縣警察部長（三等）
高知縣書記官　鈴木
任岡山縣警察部長（三等）
神奈川縣事務官　中村
任高知縣警察部長（四等）
內務事務官　齋藤
任德島縣警察部長（三等）
三重縣書記官　麻生
任熊本縣警察部長（三等）
靜岡縣書記官　網島
任三重縣警察部長（四等）
鹿兒島縣書記官　藤岡
任靜岡縣警察部長（四等）
滋賀縣書記官　山口
任鹿兒島縣警察部長（三等）
栃木縣書記官　足立
任栃木縣內務部長（三等）
福井縣書記官　小西竹
任愛媛縣內務部長（三等）
新潟縣書記官　松枝

[illegible]

任新大阪縣警察部長（四等）
休職富山縣書記官　瀨谷
命復職補警察部長
北海道廳部長　稻垣潤太郎
同　岩本　俊郷
京都府書記官　林田　正治
兵庫縣書記官　藤岡　長和
千葉縣書記官　橫山　正
栃木縣書記官　藤田俱治郎
愛知縣書記官　粟屋　仙吉
靜岡縣書記官　濱田　壽一
岐阜縣書記官　大竹　信治
宮城縣書記官　坂本　暢
福井縣書記官　田中　英
同　永原　信一
島根縣書記官　松崎謙二郎
和歌山縣書記官　中山恒三郎
德島縣書記官　毛助　文治
同　林　茂
愛媛縣書記官　柳井　義男
福岡縣書記官　小林　光政
同　猪俣　喜藤
大分縣書記官　伴　東
佐賀縣書記官　萬　富次郎
熊本縣書記官　青木　善祐
宮崎縣書記官　岡田喜久治
同　廣田增太郎
沖繩縣書記官　川口南海雄
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず
福井縣書記官　天谷虎之助
德島縣書記官　加賀谷朝藏
愛媛縣書記官　田口　易之
長野縣書記官　池田　繁治
福島縣書記官　赤土　正强
勅任官を以つて待遇せらる
山梨縣書記官　佐藤　正俊
山形縣書記官　土岐銀次郎
香川縣書記官　鹿野　三郎
兼補學務部長

うらる丸船客

【門司特電二十四日發】廿六日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客諸氏

技師黑井忠一、石原秋朗、濱松飛行第七聯隊輸送指揮官兒島幸延、同將校影山忠藏、塚本增次、有森三雄、柳成利、太田靜夫、大井幸一郎、高瀨堅二、河名愈五郎、服部高影（以上將校十名）濱松飛行隊下士卒八十二名、滿洲製麻專務井上輝夫

人事

▲富次素平氏（前南滿瓦斯顧問）東京小石川區白山御殿町一一〇番地に卜居

大觀小觀

又復列國のお節介が始まつた、世に認識不足のお節介位厄介なものはない▲匪賊の討伐權は國際聯盟が既に認めて居る、その匪賊を使嗾し、或は自ら匪賊に投じ、匪賊と兵隊の巧な使ひ分けをして居るのが所謂支那の正規兵▲だから彼等は滿鐵乃至日本軍に襲擊する時は便服を纏ひ馬賊の扮裝をなし列國の眼をくらまして惡鬼の所業をなす▲形勢一度び不利と見るや彼等は忽ち身を軍服を纏ひ所屬陣地に歸る▲つまり出づれば匪賊、歸れば官兵「匪賊卽官兵」故にこれを支那人自らも「兵匪」と稱す▲換言すれば匪賊討伐は卽ちこれ正規兵との爭鬪ではないか▲そして遼西地方錦州方面はその「兵匪」の暴惡なる策源地、討伐權を行使する以上その策源地を衝くのに一たい何の不都合がある▲「家鼠の巣をみつけ出したり煤拂ひ」▲いづれにしても米、英、佛の三國から發せられたさいふ警告なるものは見當違も甚だしい▲想ひ起す日淸役後—露、獨、佛三國干涉の二の舞を彼等は演ずるつもりか▲そして續いて起つた日露戰役—その露國の役目をひき受けんさするものは英か、米か、佛にはまさかその勇氣もあるまいし、又實力もあるまい▲「押賣りのまた訪れし師走月」▲張學良、日本軍の錦州攻擊を口實に中央より軍費捲き上げん魂膽だとも云ふ▲流石に支那の將軍は違つたもの、斯う云ふ謀策に至ると日本人は到底及びもつかない▲「邪の鬼を巧に擲ぐ師走人」

市況（廿四日）

株式

東新引緩り 地場株保合

內地東新の後場引緩りを入れ當市は一圓四五十錢高地場株は保合であつた

後場（當限落）

銘柄	當限	先限
新豆（寄／引）	—	一七、八
錢鈔（寄／引）	—	二〇、四
五品（寄／引）	—	一四、五

◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一四三	一四三	一四三	一四三
新豆	一三五	一三五	一三五	一三五
錢鈔	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
東新	一五七	一五三	一五〇	一五三
鐘新	—	—	—	—
滿鐵新	三五	三五	三五	三五

特產

新材料なく 一般平調

後場の定期は差したる材料もなく大豆は弱保合を辿り豆粕は區々豆油は强調を入れ高粱は軟調を辿り閑散裡に大引した

◇定期後場（銀建）▲大豆（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
二月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
三月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
四月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇

出來高　八十九車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（區々保合）單位厘
出來高　六萬二千枚
▲豆油（强調）單位錢
出來高　一萬三千箱
▲高粱（軟調）單位厘
出來高　四十車

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（浚込）	四五七〇	四五九〇
大豆（裸物）		

出來高　六十車
普通大豆（出來不申）
豆粕　一六〇〇　一六〇〇
出來高　二千枚
豆油（出來不申）
高粱（出來不申）
包米（出來不申）

錢鈔

日米同事 當市强保合

日米爲替後場は變らず、當市は寄付きたるもアト小緩んだ

◇定期後場（單位厘）

期	寄付	高値	安値	大引
近期				
遠期				

出來高（近期）四十一萬圓（遠期）三百十九萬圓

◇現物後場（單位厘）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半			
二時半			
三時半			

出來高（銀對金）廿三萬六千圓（銀對洋）一萬三千圓

商品

後場受渡休會

奧地市況

▲哈爾濱大豆
一月　八〇〇　八〇〇
二月　八二〇〇　八二〇〇
三月　八三〇〇　八三〇〇
▲哈爾濱小麥
一月　一、三五〇〇　一、三七二五
三月　一、四〇〇〇　一、三九五〇

市場電報

神戶特產
大豆現物　四二〇
先物　三二〇
豆粕現物　一一七

東京株式（週明）
東新、鐘紡、滿鐵
大阪期米、神戶期米、東京期米

第二十九期決算公告
自昭和六年六月一日 至昭和六年十一月卅日
貸借對照表（金貨勘定）

右之通リ候也
昭和六年十二月二十三日
大連取引所錢鈔信託株式會社

第二十七回決算公告
貸借對照表（昭和六年九月三十日）

右之通リ候也
昭和六年十二月
東京市芝區櫻田本鄕町
共保生命保險株式會社

第拾壹回決算報告
自昭和六年四月一日 至昭和六年九月三十日
貸借對照表（資產ノ部）

右合計
昭和六年十二月二十四日
南滿洲電氣株式會社

Merry X'mas.

時局と教育（上）

六貫正

我が國民教育の根本義は忠君であり愛國であることは今更申上げるまでもありませんが、私達教育者は如何にすれば此の觀念を最も明確に而して民族精神の根本問題として把握せしむるかといふことについて朝夕渾身の努力を捧げつゝあるのであります、昨年でありましたらうか監督官から「如何にすれば國體觀念を明徴になし國民精神を作興することが出來るか」といふ命題を授けられ辛うじて其の

答案を 書いた事がありましたが天下の教育者は何れも修身に、歴史に、國語に其の他あらゆる教科に於てこの國民教育の生命に全力をあげて突進してゐるのであります、然るに今回の時局は如何でありませうか、この國民精神の作興國體觀念の養成にこれ程絶好の機會は無いのであります、機會等といふ言葉は誠に不穩當ではありますが今に於てこの日本民族の根本精神を打ち込まなかつたならば何れの時に於て授けることが出來るのでありませうか

千萬遍 の教壇上の修身教授よりは僅か一回の傷病兵の慰問、送迎等の方が遙かに有効なりと信ずるのであります、十一月二十九日私共は大連埠頭に奥地へ急ぐ兵士を迎へ更に天津方面に出動するあの鐵兜の軍隊を見送りました時實に大和民族固有の精神は最高調に達したのであります、殊に敵彈に斃れました英靈を驛に迎へ更に埠頭にて遠く内地へ御見送りいたします時に萬感胸に迫つて誰か報國盡忠の淵に曙ばない者がありませうか、これが眞に日本國民の

傳統で あり、かくすることが眞に國民教育の根源であるのであります、徒らに授業時間數や教材の進級等に囚はれずに唯代表のみを送るのをやめて須らく全校の生徒兒童をして送迎せしめることが教育の眞髓であるのであります、人或は言ふかも知れません生徒には各々本分があつてあまりに興奮し熱情的になることは考慮すべきことではあるまいかと、勿論私も思慮の無い輕佻な空騒ぎには固より賛成する者ではありませんが高所大所から眺めまして民族教育上價値の

大なる ものであるならば何等の躊躇なく敢行すべきことであると思ふのであります、以上は主として英靈や出征軍人の送迎を述べたに過ぎないのでありますが傷病者の慰問等について教育者の取るべき態度についてその一端を我が大連市内の各初等、中學校を初めあらゆる學校は時局に處する國民的精神が燃烈となりまして全校生徒が大連神社に日參して戰勝祈願をなし或は時局講演會を度々催して

滿蒙に 關する認識を明確にし或は傷病兵を病院に訪うて親くこれを慰問し或は戰線にある軍隊に慰問袋の發送等一々枚擧に遑ない程でありますが最も目ざましいものは各學校共愛國献金に總一致總努力の活動を續けられてゐることであります、積極的には街頭に立つて物品を賣り其の利益金全部を献金に充てるもの或は學校内に於て一定の仕事に從事し自己の汗と力にて得たる金錢を献金として捧げるもの又消極的には學用品を節約し靴下の破れたるものを修繕し

おやつ を全廢し電車通學をやめて徒歩通學をなすもの等が激増したのであります、そして之等の節約から得たお金を御國の爲にと献上いたすのであります、何といふ美しい純情のあらはれでありませう、かうした心がかうした教育が眞に我が國の教育の精華であるのであります、この教育法をいやが上に高調し絶叫するのが時局に處する教育者の要諦であると思ふのであります

新春を迎へる生花二つ

新春を迎へる床の間に、或は應接間には何かしら活きた花が無くてはさびしい心地がします。お正月にふさはしいめでたい盛花と挿入を池坊の奥田竹陰女史に活けて頂きました、盛花は松竹梅を主として心を竹に、添を梅にして中間と客位に松を置き、根元は立川陰に可愛い福壽草を三本あしらつてあります、挿入は水仙二株です。

家事經濟の豫算
もうお組みですか（上）
豫算生活を實行するためには斷んな點に注意を

年々 歳々押迫つて考へさせられることは來年度の豫算です、豫算の組方についてはエンゲルスの法則あり内務省社會局の標準生活費あり、近くは世帶の會の調査報告ありそれ／＼參考になるべきものは澤山御座いますから皆様も御承知のことゝ存じますが、結局は土地がかはり生活様式が異り收入は千差萬別であり家族數や家庭の事情が皆相異するために各人同一の軌道を歩くことが出來ないので御座います で豫算の組方なども種々方法があるのではなくて核心となるべき大切なことは土地や事情の如何にかゝはらず、私共は有限の收入に依つて無限の慾望を滿足さすにはどの程度を以て

滿足 するかといふ點が分岐になるので御座います、人に教へられたり人の眞似みたやうな生活をして居てはいくら豫算の分配を上手にしてもその人の精神生活と同じやうに經濟生活も不安なもので豫算の實行が不可能に終つて經濟生活を確立することが出來ないので御座います、私がこれなら百發百中と信じる豫算でもこの通り眞似してよいのは私唯一人で他の何誰にもあてはまらない筈ですから私は豫算の組方を申上げないで豫算生活を實行するためには如何なる點に注意しなければならないかを申上げやうと思ひます

第一 豫算生活を確實に實行するためには現金生活換言しますと先月の收入で今月暮し今月の收入は來月の生活費にあてるといふ生活様式に立つて頂かなくてはなりません、大抵の家庭は今月の收入で今月を暮して居りますがそれではまだ經濟生活に一歩の餘裕を見出すことが出來ないと思ひます

第二 には收入の豫算の中には臨時收入や賞與などを加へないことです、經常收入丈けを收入の豫算として支出豫算額が經常收入の豫算額を超えないやうにせねばなりません、ひどい人は年末賞與などの金額を豫想して現金の手に入らぬ前から正月用の買物などを濟ませてさて賞與を頂いてみたら豫想外れて困つたなどゝいふ話をきゝましたが大地にしつかりと足のついた經濟生活とは申上げられません

第三 に大切なことは豫算は極めて綿密周到に立てることです一晩や二晩で作り上げたやうな淺薄では綿密であとになつてから色々な豫想しなかつた出費が出て來て運用の出來ない豫算に終つてしまひます、官廳あたりなら追加豫算が取れますけれど家事經濟は追加豫算どころか減俸などの憂目にあつて經常收入さへも狂ひやすい時節ですから主婦は家庭の事情、家族數、生活程度などをよく考へて三思熟考した後に確信のある豫算をお組になるやうに御すゝめ致します（今西ツネノ）

㈠コマツテキルトコヒハタイチヤンノソデヲオサヘテチヨツトオマチクダサイ

㈡サツキタノンダワタシノシツポガナホルヤウキツトタノミマシタヨトイフ

㈢タイチヤンハコヒノクレタベツコウノタマヲフトコロデナデナガラコヒサンサヨーナラ

㈣クルクルクルトメガマハツタトオモツタラタイチヤンハミヅウミカラアホイオツラヘ

おはなし　蟻ところば（下）

平方久直

「チエッ、めんどうだ」と云ふなり、ボカリ、前あしでふみつぶさうとしましたが、そこはすばしつこい蟻のことです。ひよいとひづめのうらにとまつてしまひました。

ろばは、あしをあげてみると蟻が見えません。どこに行つたかなと思つてゐると、ひづめの下から顔をだして「ハツ、、、」と笑ふので「ちくしようッ」とばかりまたもふんづけましたが、どうにもなりません。

すつかりぢれてしまつたろばはもうむちゆうで、ボカ／＼バタ／＼、ボカ／＼バタ／＼とはねるのでした。

そしてすつかりつかれてしまふと、四つあしをなげだして、どたりとねそべつて、ハア／＼とふといいきをはきました。

そこで蟻がひづめのうらから出てきて申しました。

「ろばさん、考へてみりや、つまらないことに大げんくわをしましたね。あらそつたところで、どうにもならんことに、こんなひどく腹をたてたりして。これと云ふのも私がつまらぬりくつをならべたからです。かんにんして下さい」と、ものしづかに云ひますと、ろばも

「いゝや、おれがわるいんさ」と、はづかしさうに下をむいて申しました。

東の空に、いつの間にか、キラ／＼とまたゝきはじめた明星が、このはなしをきいて、つゝしまやかにほゝえんでゐました。

滿日各地版

安奉沿線の別働隊 近く徹底的討伐か

警官の警備幾分充實したが 敵の勢力は益々増大

【安東】徐文海を首魁とする安奉線の兵匪は事變勃發當時は軍の討伐を恐れて四散し居たるも沿線警備の手薄を窺ひ漸次糾合して愈々勢力を増し初めは沿線を去る奥地部落を掠奪しつゝあつたが最近は去る十八日の秋木莊襲撃驛長驛員射殺事件及二十二日の高麗門驛並に警官派出所を襲撃して藤内巡査の戰死事件を惹起し、今や危險は第一線奉天以北沿線に亘つて沿線小驛の如きは戰々兢々の状態であるから關東廳警務局では警官九十六名を安東署に増派し廿三日午後九時安東着早々同署高山署長は管内沿線各驛に十名内外宛を増派し五龍背に移動警察を置き嚴重なる警備を期してゐるが、徐文海一派は沿線襲撃に成功しつゝあるが如く宣傳してゐるので日に／＼最寄の兵匪賊を加へ更に學良の別働隊來援して其の勢力増大の模樣であるから近く徹底的討伐がなされるものと見られてゐる

安奉線小驛の代表等請願

【鳳凰城】鳳凰城縣下に於ける馬匪賊の横行は匪報の如くで最近益々暴虐の限りを盡して居り在住民の不安は極度に達して居るので、草河口、五龍背間の在住民代表者は二十二日午前十時半より鷄冠山滿鐵倶樂部に會合し協議の上、即時森獨立守備隊司令官に對し増兵方につき左の意味の請願電を發した

安奉沿線日に増し惡化の状態で曩に林家臺、秋木莊に於て犧牲者を出し今朝又高麗門に於て驛及び警官派出所を襲撃せられ犧牲者を出し、在住民の不安極度に達す、此の際増兵を切望す、在住民の要望を納れ至急實現方御願す

尚滿鐵地方部長、獨立守備第四大隊長に對しても略之と同意味の請願電を發した

警察官の辛勞は内地人の想像外

佐藤慰問會理事長談

【長春】東京府下戸塚町上戸塚在滿警察官慰問會理事長佐藤榮志氏は二十三日午前七時奉天より來長長春警察を慰問の上武波署長より在滿警察官の勤務情況、匪賊討伐及事變後事變前等の勤務等につき種々説明を聽取したが内地警察の勤務情況からして想像をもつかぬほどの辛酸な實情に今更の如く驚き國防第一線にある在滿警察官に心からの慰問を爲し同日午後四時四十五分發輕油動車で南下各地の慰問をなす筈といふが氏は語る

出動軍隊の慰問については内地各方面さもこれを行ひ軍の激勵に資してゐるが警察官慰問は幾らか閑却されてゐないかと思はれ我々同志は在滿警察官慰問會をつくり各方面多數の贊成を得今度警察官慰問使として送つて來た譯である、軍隊の辛勞については國を擧げてこれを慰勞激勵してゐるが匪賊討伐に治安維持に軍出動後の警備に日夜辛酸をなめ幾多の犧牲を出してゐる警察官の慰問も片時だつて忘れてはならない、各地警察でその勤務振りを見また聞きして如何にその責任の重大であるかを思ふさき私たちは只感激のほかありませんまたその勤務状態は内地人の想像だに許さぬものであります

貧民のために餅搗き

二十三日午前四時から奉天佛教婦人會の夫人連が在奉貧民の爲め藏華寺にて餅つきを開始し午前十時まで五俵をつき上げ平素バケツ以外重いものを持つた事のない奥樣連へトヽくさなり早速按摩をさせるやら大騷ぎそれでも善い事をした嬉しさに大滿悅である

猛然前進々々で 實に愉快だつた

懐德の兵匪討伐から歸つて 長春守備隊の金澤中尉語る

【長春】懐德縣兵匪討伐命令を受け出動中であつた長春守備機中の○○野砲隊と長春守備隊とは二十二日午後四時懐德より雪の曠原を行軍歸長したが二十三日長春守備隊に金澤中尉を訪へば語る

十六日午前五時發の貨物車に乘つて芳賀隊長統率のもとに出動范家屯驛で下車懐德に向つたが小黒林子で晝食後引續き前進中高臺子附近部落に差懸るやヒユイ彈丸が來るので或は自警團でないかと思つて

國旗を 振つて合圖をしたけれど益々射撃が猛烈になり今圖する國旗に一彈が命中したので賊と判明直ちに散兵して應戰した、處が賊は民家土塀の外に二重に廻した柳の垣に隱れ亂射亂撃實に物凄い程射つて來たから士氣はいやが上にも勇躍、僕の一隊は側面から前進々々で猛然と突撃喊聲銃で浴せかけ十數名を倒したが實に愉快だつた、然しこの戰闘中小笠原上等兵の鐵兜が眞正面から賊の一彈のため後部に貫通されたが防寒帽の上から兜を被つてゐたので微傷だに負はなかつたのは全くの幸運であつた、三十米突位の距離で射たれたのがかう鐵兜を貫通したのであらう、懐德では十七日に城外を包圍總攻撃に移つたが賊が降參したので砲撃を中止し夜を徹したが賊は夜陰十二時頃から

二時頃 にかけ逃走したようである、天下好の率ゆる一千五百餘に公安局巡警皆一人も殘らず逃げたようだが相當の損害はあつたらう、公安局長は負傷した模樣だつた、入城後十八日に早田二等軍醫が狙撃されて大腿部に負傷したが我軍の損害はこれだけだつた、新縣長馬春田は城内外に布告文を貼り出し善政を布いてゐるが○ケ中隊が殘留してゐる、我々は二十一日午前八時懐德出發途中大嶺で一泊二十二日歸長せしも大嶺では各戸日の丸の旗を掲げて非常に歡迎されたゞ途中部落では自警團の射撃を到る處で受け閉口した天下好の部下及張元縣長一味は陽容城子に巣喰つたがこれも飛行隊の爆彈投下で多大の損害を受けた筈である

消費組合撤廢の運動撫順でも擡頭

代表赴奉陳情書提出

【撫順】全滿的に眞劍化された滿鐵消費組合撤廢運動が撫順でも愈々具體化するに至つた、その理由は同消費組合及び關東廳職員購買組合等が一般の在滿商工業者を壓迫し邦人の眞の滿蒙發展を阻害することご頗る大なる動かし難き弊害が最近に集積その爆發によるのさ最近ある大きな力の共鳴を得たるに依りその運動が尖鋭化したのである單に撫順だけでも右撤廢要望者は市中の主なる商店百六十餘名を網羅する撫順商店聯合會の如き一糸亂れざる完全な歩調を揃へ評議員二十三名を選びその促進運動に狂奔中であつたが田中實業協會長、森山書記長、中原輪組理事、松永書記長及び松井、中馬、河瀬氏の實行委員は二十二日九時發赴奉本庄關東軍司令官に陳情書を提出すると共に直接詳細その經緯に就き説明する處あつた、尚同樣陳情書を滿鐵總裁、關東長官にも提出この際多數在滿邦人多年の懸望を一氣に貫徹すべく猛運動に着手するに至つたのである

瓦房店も歎願

【瓦房店】瓦房店在住市民は二十日午後六時より倶樂部に市民大會を開き滿鐵消費組合の撤廢問題を關東軍司令官に歎願する件を附議したるに滿場一致を以て決議し歎願書起草委員五名を擧げ直に起草に着手する事さなつた

撫順に畜類市場

多年の懸案解決して 近く建設營業開始

【撫順】撫順の一懸案たりし畜類市場が近く新設される事さなつた既に當局の認可を得たので舊樓街の廣場に右市場を建設營業開始の諸準備も全くなつた撫順背後地たる清原及興京海龍方面より出される多數の家畜類は從來撫順に同市場なき爲撫順を素通り奉天へ搬出され撫順は奉天等より逆移入を仰いでゐたさいふ矛盾極まる供給を受け從つて高價な肉類を買はされてゐた處が畜類市場の建設された曉は地元は極安價に肉類を得られるのみならず將來奉天遼陽鞍山鐵嶺方面へも大々的に撫順市場より供給する計畫であり地の利を得たる撫順に右市場の新設される事は撫順經濟界に一脈の生氣を與ふの大なる力である

慘殺された邦人

主人留守中にこの慘劇

【鐵嶺】當地松島町雜貨商共進號會松田三之助氏長女たか子さんは夫君さ共に柳河に居住してゐたが二十二日午前（時間不詳）匪賊の爲めに夥の中島健藏（三）さんさ共に慘殺されたる旨二十二日夜奉天より通知があり半信半疑のうちにも同夜知人等相寄り通夜を營んだ松田氏の談によるさ

たかさんは本年三十六歳一昨年頃一時鐵嶺に來て居住し馴染の多く其後再び夫君さ共に柳河に入り事變さ共に奉天へ避難してゐたが一時安定した樣子に再び奥地に入り柳河領事館出張所に避難生活をしてゐたが約一ケ月程前家を借りて移つたものである、夫君は十五日頃買物の爲めに來りたかさんさ健藏氏が留守居中此慘劇に遭つたものである健藏氏は一昨年四平街守備隊を除隊し歸國せず叔父の家に同居してゐた、郷里は青森縣下津輕郡千年村であるさ

遼陽へ避難者

【遼陽】遼陽城北大東山堡其他から二十二日約五十名の避難民が入城したが彼等の言に依れば最近の匪賊は徒歩でなく悉く附近部落から掠奪した馬匹に乘つて動作を機敏にするに至つたさ

三勝の凄文句

【遼陽】遼陽城西小北河に蟠居してゐる頭目三勝は附近部落からの強制租税も一時は懐柔策の意味で猶豫してゐたが最近同附近十八ケ村の村長に治安維持費の提供を命じ若し應ぜざれば各村長の睾丸を引拔き油揚げにするさ匪賊一流のすご文句を並べてゐるのに村長も少からず脅威を感じ急遽調達することに協議中であるさ

奉天市内に他殺死體

【奉天】廿三日午前八時頃市内紅梅町廿九番地さ南五條通りの交叉點に於て年齡四十歳位の男子の他殺死體あるを發見本署から平川警部補等が現場に赴き檢視を遂げたが身元不明で犯人捜査中である

拉碼臺に匪賊

【鐵嶺】二十日夜十一時頃新臺子西方拉碼臺に約七十名の兵匪襲來して人質三名を拉去し更に隣村祝家堡子を襲ひ人質二名を拉去三面船方面に逃走したが鐵嶺公安隊は同地方に對し嚴重な警備を施した

鞍山でも請願

【鞍山】鞍山商店協會では二十一日午後七時より實業會堂に於て役員會を開き消費組合撤廢問題に就いて協議の結果滿鐵總裁に宛請願することに決定したが請願書草案は目下製作中である

消費組合撤廢運動 輸組聯合會具體案作成

【奉天】輸入組合聯合會では廿五日理事會を開き滿鐵消費組合撤廢問題に關し各自持寄りの具體案につき協議をなし引續き隣接九組合理事の懇談會に移り消費組合撤廢に伴ふ輸組さしての經濟對策に關する奉天、長春、大連案につき慎重協議を遂げたその結果三案を考究し綜合會に於て一括した具體案を作成することに意見まさまり同夜散會した尚各地輸組理事は廿三日軍司令部統治部を訪問し同問題につき意見を具陳する處あつた

正副總裁の留任を要望

全滿地委聯合會から

【奉天】滿鐵正副總裁の留任要望のため全滿地方委員聯合會では廿三日左の如き電報を内閣各大臣、樞府議長、貴衆兩院議長宛發した

現下滿蒙の重要時局に際し滿鐵首腦者の更迭は影響頗る重大なり現首腦者は内外の信望厚く四圍の關係又良好なり閣下の深甚なる御考慮を切望す、全滿地方委員聯合會長石田武亥

長春の避難同胞

百四十戸五百五十名

【長春】時局に關連して長春を中心さした各方面から長春に避難して來た同胞は二十二日現在百三十九戸五百五十名で何れも鮮人民會の手により各方面よりの同情金により保護を加へてゐるが傳染病發生を控へてゐる折柄長春署衞生係では近くこれ等同胞に對し腸チブスの豫防注射及び種痘を勵行する筈だといふ因に避難地の戸數人員を示せば大體左の如くなつてゐる

▲長嶺縣卡倫　二四戸　九〇名
▲同縣四中高三道溝方面　二七戸　一三〇名
▲懐德縣　六戸　三〇名
▲楡樹縣　一六戸　七四名
▲双陽縣　七戸　四〇名
▲扶餘縣　八戸　二七名
▲吉林省一帶　五一戸　一五〇名

尚事變突發後一旦避難したるも不安一掃さ共に現地に歸つたもの及北滿を斷念して朝鮮に引揚げたもの或は他に安住の地を求めて遁ふたもの等は蓋し夥しい數に上つてゐる

同胞を診療

【鐵嶺】當地避難同胞中惡疫のために惱まされつゝある者四十餘名に達し當局者も遂に全患者を隔離して豫防方法を講ずるの止むなきに至つたが鐵嶺聯合婦人會ではこれを聞き隣保事業の第一着手さしてこれ等憐れなる患者に對し充分なる醫藥を與ふべく奉天に交渉の結果奉天醫大より醫員二名生徒三名が施療する事に決定し一行は二十四日午前十時半來鐵し隔離所に[illegible]

秋木莊驛長

【鳳凰城】匪賊團さ奮戰名譽の戰死を遂げたる秋木莊驛長故柳田佐市氏の後任さして鷄冠山驛助役瀧口治氏が同驛々長を命ぜられ廿三日赴任した

柳田氏未亡人

【安東】故秋木莊驛長柳田佐市氏の葬儀は二十一日安東公會堂に於て盛大に執行されたが柳田マス子夫人は夫の遺骨を法華寺に收め一先づ秋木莊に歸り家財を取纒め郷里より來秋の夫の令兄さ共に滿洲各方面を見物の上來春郷里に歸省する筈であるさ

補充部隊過安

【安東】二十三日午前六時十五分安東着列車で水野特務曹長の率ゆる出動朝鮮第○○師團補充の○○○名及吉井醫員の監督する日本赤十字朝鮮本部第三救護班二十の看護婦が過安北行したが早朝に拘らず市民の歡呼を浴びて出發した

露國人の義擧

【奉天】市内濱速通り廿三番地露國大洋公司女主人コンザキ夫人は廿三日軍司令部に出頭し戰傷者に對し見舞品さして煙草、洋酒等數百點を寄贈した同人は日本兵が勇敢であることは豫て聞知してゐたが今回の行爲を目撃し驚嘆しクリスマスに先立ち戰傷勇士に心許りの品を贈つて來たものであるさ

東北へ義捐金

【撫順】青森地方の近年になき飢饉の報傳はるや撫順中學自治會主催さなり目下一般學生より義捐金を募集中であるが右纒まり次第同地方に送附の筈

遼陽の火事

【遼陽】遼陽本町十五番地獸醫中井清氏方風呂場附近より廿二日午後七時廿分頃出火同七時四十分鎮火したが原因はストーヴの灰を風呂場附近に棄たのが北風の爲め燻られ發火せるもの、如く損害約二十圓で濟んだが時節柄一時は大騷ぎであつた

沿線往來

▲櫻井關東廳遞信局長　廿三日朝來奉
▲岩井少將　同上
▲八ケ代安東副領事　廿三日赴任
▲竹中滿鐵理事　廿二日赴連
▲山西同理事　同上

漁業用天然氷の供給價格を低減

旅順水産支部の新計畫

【旅順】關東州水産會旅順支部では漁業用天然氷の供給價額を低減するためかねて旅順民政署管内水師營會屯、王家店會、大龍屯及鳳凰玉の濠の河川一帶總面積約四千百八十坪の天然氷採取權を會に於いて獲得し在住漁業者に對し從來の殆ご三分の一の價格を以て供給する手筈中であつたが、その後現經營者齋氏より屢々譲渡運動があつたゝめ本年は取敢ず會は河川使用許可だけを受け採氷貯藏供給等の經營一切は熊田濤太郎、入江常太郎の兩氏に之を任せ協定價格一、二、三、四月中貫一錢五厘五、六、七月中貫一錢八厘、九、十、十一、十二月中二錢を以て供給することゝなつた、尚その一ケ年使用量は四五十萬貫の多きに達して居るのに從來の平均價二錢九厘五毛が今回は一錢八厘五毛に低減されるのだから全體に於ては約四五千圓の開きを見ることゝなり漁業者の一大福音である

旅順要港部復活の運動

【旅順】永山旅順市長は二十二日目下在京中の竹中市會議員に宛旅順要港部復活に關する當局者及び要路方面の意嚮を質し一方之れ實現方に對し極力運動方を依頼する旨の打電をする處があつた

奉天

年末郵便事務

奉天郵便局では年末に際し左記の通り爲替貯金の取扱ひをなすさ
十二月廿五日は大正天皇祭であるが午前九時より正午頃取扱ふ
同廿七、卅、卅一の三日間も平常通り取扱ふ

醫大醫院休業

滿洲醫大醫院では年末年始に際し左の如く臨時休業をなすさ
十二月三十日、一月一日、二日三日、五日
但し急患者は何時にても診療するさ

安東

支那街に瓦斯

安東支那街も道路の修理水道管の布設等にて從來の面目を一新せる有樣であるが最近は瓦斯を布設すべく計畫を樹てゝゐるが經費其他種々なる關係にて南滿瓦斯會社も研究を進めてゐる模樣であるが具體的方法出來次第軍部さ交渉を進め布設を實行する計畫であり支那街に瓦斯管の布設も近い内であらうさ觀られてゐる

遼陽

期成會長更迭

遼陽振興期成會では廿一日午後六時半から公會堂日本間に於て役員會を開き會長渡邊德重氏辭任に付選擧の結果多數を以て地方委員議長田中幸英氏が當選した次で振興策に付いては今一應提案者に於て精細に調査研究を遂げ次回に提出する事、月例會は毎月十五日と定め若し日曜祭日に相當する時は翌日に繰下ぐるこさ此の外遼陽振興上重要性を帶ぶる問題あるも地方委員會さ時局委員會さ振興會の三者が協力して之が實行方法を講ずることゝして午後九時半散會したが當夜は星野郵便局長も特に出席の上電話料が鞍山に比して高率なる理由に付内地等さ比較した數字上の説明があつたさ

消防出初式

遼陽滿鐵消防隊では恒例に依り一月六日午前十時三十分から同隊構内に於て出初式を擧行する豫定である

婦人會報告會

奉天聯合婦人會に遼陽から代表さして出席した田中夫人の報告會は二十二日午後一時から社員俱樂部日本間に開催された

年末郵便事務

遼陽郵便局では年末に際し二十七日の日曜日も爲替貯金の現金受拂は平日の通り午前九時から午後四時迄又廿八日から卅一日迄は午前九時から午後五時迄取扱ふこさになつたさ

鄉軍警備打合

遼陽在鄉軍人分會役員は二十三日午前中歩兵聯隊に赴き軍部出動後萬一の場合に處する附屬地の警備其の他に付き遺憾なきを期する爲め協議する處があつたさ

鞍山

鞍山神社祭典

鞍山神社においては左の通り祭典擧行せられるにつき氏子多數參列せられたしさ
二十五日午前十時より　大正天皇祭
三十一日午後三時より　大祓式
同日午後十一時より　除夜祭
元旦午前九時より　歳旦祭
三日午前十時より　元始祭

青聯支部總會

滿洲青年聯盟鞍山支部では二十三日午後六時三十分より滿鐵社員俱樂部樓上に於て臨時總會を開き柳原前支部長の後任及び柴尾田、河村兩幹事後任の選擧其他の件を協議した

軍隊に圖書

鞍山時局婦人會で各戸を訪問し軍隊慰問のため蒐集した圖書雜誌二千七十六册は二十四日六大隊本部遼陽衛戍病院並に湯崗子陸軍療養所等の傷病將士に配送するこさに決定した

濟生會に寄附

鞍山製鐵所製造課化學工業主任石橋由太郎氏は廿三日地方事務所を經由して金五十圓を濟生會に寄贈した

大石橋

祈願祭擧行

二十五日午前十時より大石橋神社に於て一般官市民在鄉軍人青年聯盟大石橋支部大石橋聯合婦人會其他各種團體必勝祈願祭を擧行する

互禮會中止

當地官民一般有志は本日午後二時より地方事務所會議室に集合時局の重大に鑑み元旦の互禮名刺交換等は之れを中止し一月一日午前十時より小學校講堂に於て擧行される拜賀式に參列式終了後大石橋神社表忠塔前に於て萬歳を唱へる事に協議一決した

年末事務取扱

大石橋郵便局に於ては年末公衆の利便を圖る爲め來る二十七日の日曜日にも特に午後三時迄爲替貯金の事務を取扱はれるさ

青聯の幹事會

二十三日午後六時より地方事務所會議室に於て青年聯盟大石橋支部幹事會を開催し時局の重大性濃厚なるに連れ其の活動計畫を議した結果左の部門に分ち夫れ〳〵專攻することゝなつた
▲事業部　矢吹、猪崎、高梨、尾藤、鈴木、佐藤
▲辯論部　藤井、前田、山下、井上、小林、美座

陣中文庫奉仕

青年聯盟大石橋支部に於ては來る二十五日正午より第三個班に分れ各戸を訪問陣中文庫奉仕の爲め書籍雜誌の蒐集をするさ

熊岳城

婦人會發會式

當地時局婦人會では二十二日其の發會式を兼れ總會を開いたが當日までは當地守備隊東海林中隊長も出動してゐなかつたので實戰に於ける兵士の志氣を鼓吹するにあづかつて力ある總國民の後援殊にいぢらしき小國民及び優しき婦人の慰問文や慰問袋の裡にひそむ心やりの數々等此の際時局婦人會の賀すべき事である事を述べ優しき婦人達に大いに發奮せしむるさころがあつた尙引續き吉村社會主事の滿洲事變突發の遠近因、人類の恒久的平和の基礎を樹つるための正義の戰ひ、國際聯盟の組織、事業、今回の日支問題に對する經過及び今後の日本の立場國民の深刻なる自覺の下に總親和總努力の必要を說き此の際目醒めたる婦人の後援を切望する旨を諄々一時間半に亘り或ひは地圖を或ひは統計表を以て徵に入り細に亘つて說明し比較的國際關係等に對して無關心の婦人に覺醒をうながした、かくて竹村補佐係りの本會成立の經過報告、穆田恨子氏の奉天聯合會の報告及び本會の今後における態度等につき協議するところあり午後四時過ぎ散會したが時局柄とは云へ當地における未曾有の盛會で會員場に溢るゝの盛況であつた

奇特な一婦人

嚴寒肌を刺す北滿に奮戰する我が忠勇なる將士、警官隊の活動を想ふ時年末のボーナス等を樂しんで浪費するには忍びずさ先般來第一或は被服費に或は忘年宴會費等に着に當地農業實習所職員一同は右經費の金三十圓也を當地警察の手を經て所長石原正規氏の名により出動軍人及び警官慰問金さして獻金したが之等男子にも劣らぬ感心な婦人が又復警察の手を經て國家に獻金する事になつた、それは當驛勤務の後藤篤氏(八千代街)夫人ノブ子さんで女ながらも夜更けまで近所の針仕事に努め晝間も寸暇を惜み戰地で戰つてゐる兵士の樣な氣分で働きつゞけ幾旬かを針運ぶ手もゆるめず貯へた金十圓也をどうぞ心ばかりながら御國の爲めにさ獻金方を匿名で申出て下さいさこん〳〵さ上司森田驛長夫人に依賴して歸つた

瓦房店

派出所の移轉

新築中の左記警察官吏派出所は今回落成したので何れも新廳舍に移轉し事務を開始した
九寨派出所九寨湧泉街四
廣家屯派出所廣家屯南大街一二
沙崗派出所沙崗中央大街一

竹口家の不幸

瓦房店警察署勤務柔道教師竹口義夫氏の令閨よし子氏は先般來病氣の爲當地醫院に入院治療中なりしが二十一日遂に逝去したので二十二日葬儀を行ふたが長男伸生君(三)が夫君に抱かれ「かあちやんは内地に歸りて何時來るの」等の片言まぢりで話すので居並ぶ婦人方は何れも涙を流して悲しみを深からしめた

慰問金寄贈者

△金二十圓瓦房店滿鐵社員より警察署員へ△金五十三圓五十錢佛教婦人會へ(活動寫眞利益金)より關東廳警察官及關東軍將士へ△金十圓熊岳城後藤篤一氏より軍隊へ△金六圓八十錢郵便局物部司氏より軍隊警察官へ

普蘭店

民政署員献金

普蘭店民政署員一同は部局長の申合に基き年末年始の贈答を廢して得たる金一百圓也を今回慰問金として軍部宛送金した由

旅順

紅卍會發會式

基、回、儒、釋、道の五教より成る世界紅卍字會旅順分會發會式は二十三日正午から旅順柳町四番地に於て開催内地邦人側より人類愛善新聞社長出口日出麿、大本主理井上留五郎、福岡聯合會代表櫻井愛三、同久富三六の諸氏又當地よりは關東廳より渡來外事課長代理松尾學務課長代表米内山民政署長齋藤財務課長、加藤警察署長、校元課譯生の諸氏華人側は全滿各地よりの代表者總計約百餘名出席張本政氏より一場の挨拶あり永山市長は來賓一同を代表し祝辭を述べそれより洪盛樓において盛大なる披露を催したが會創立に際し旅順からは立どころに小洋銀一萬元の寄附金が集まつた

御めでた

▲乃木町三　高田善作氏長男實君十日出生

安東驛乘降客

【安東】事變突發の九月中旬以降安東驛の乘降客は非常に激減を見せ普通月は乘降客とも六七千名を越へてゐたが時局後は兩者共約二千名以上の減少を見これを昨年における同月平均より比較するに九十一共約半減さいふ數字を示し安東驛も軍隊通過の際を除けば非常に閑散を呈してゐる

產業功勞者

【奉天】日本產業協會では過日產業功勞者として滿洲十一名の表彰を行つたがその中奉天で石田武亥、佐原篤介、三谷末治郎の三氏は廿三日午前十一時總領事館に於て林總領事より夫々表彰狀を授與された

弔慰金贈呈

【遼陽】軍人後援會滿洲支部長は第二師團管下戰死者に弔慰金千二百五十圓を贈呈すべく送付して來たので山崎支部委員長さ長山副長は二十二日師團司令部に上野參謀長を訪問贈呈した

第二の反抗 (112)

三宅やす子　作
阿部金剛　畫

女同士(十六)

「奥様!」
お静は泣きさうになつて、佐枝子にすがつた。
「奥様。私のことで、さんざこになつて——申譯ありません——どうぞ——」
口籠り乍ら、懐中に、彼女は手をいれて居た。
「これはお返しします。やつぱり頂いてはいけないんでした」
「何を云つてるのよ」
佐枝子は、受けとらうとしないで
「しまつといて」
眼でしらせて
「あんたが原因ぢやないから安心して、お行きなさい——でないと折角の私の心が臺なしになるから」
「——」
「……でも」
お静は此場を見捨てゝ立ち去りかねた。佐枝子はお静にかまはず良人に云つた。
「では、勝手にさせて頂きます」
「……本氣か」
「嘘は申しません」
佐枝子は非痛な表情で云つた。
「奥様!」
お静が再び佐枝子の袂をひいた。
「私——奥様のおそばで働かせて頂きます、さうすれば旦那様の仰しやつた通り、お金の方も待つて頂けますし、奥様にこれをお返しゝて——」
「何を云つてるの?今になつてそんな」
「いゝえ、あたくし、さうすれば父だつて、今が今困ることはないんでございます。あたくしの考へ次第でどうにもなることでございます」
「お静さんがうちに來るつていふんだね」
「ハイ、使つて頂けましたら——」
鈴衛は、顔色を和げた。
「いゝえ——それなら
さうして、お給金で、少しづゝ差引いて頂けましたら——」
「あなた」
佐枝子は、何か云はうとする良人を遮つて、お静に向ひ
「あたしもさつきは、さう云つて勧めたわね。あたしのところに來て頂戴つて——でも今は、それは私の方からお斷りするわ。うちはあんたに住んで貰へるところぢやなかつたんだわ」
「餘計なことをいふんぢやないよ」
鈴衛は苦り切つて
「お静さんが來るつてものを、斷るにはあたらないぢやないか。お前がすゝめたこともあるなら滿更だ」
「いゝえ、眞面目な娘が墮落しに來るのを、すゝめられませんから」
「墮落?、言葉を慎みなさい」
鈴衛は忌々しさうに鬚を撚つた。
「あたくし、眞面目な娘ぢやございませんもの。自棄になつた女の魂のぬけがらなんですもの」
「何?」
鈴衛はきゝとがめた。
「いゝえ、あなたは大切なからだよ、さあいらつしやい。いつまでも此處に居ると話がめんだうになるから——」

神經痛リウマチスの根治薬

神戸市 中西武商店

満洲日報

斯界の權威を網羅せる

產業高華版

ハクキンカイロ

國論沸騰 ハクキン持つて 意氣軒昂 腹に保温 頭は冷静 主張堂々 冬を蹴飛ばす

明日朝から正午にかけて 補充部隊大連に入港
これらの部隊を迎へる準備で 多忙を極める運輸部

懐しき故山を後に赤い夕陽の滿洲に補充された姫路、小倉、岡山、久留米、松江その他の各部隊〇〇〇名は萬歳聲裡陸軍御用船吳淞丸東榮丸第十一平榮丸、平仁丸に分乘

滿洲に 向つたがこれより先陸軍運輸部大連出張所では本部よりの臨時應援部員を得日夜これら補充部隊を迎へる爲め運輸事務並にこれが諸準備に多忙を極めてゐる廿四日午後同出張所の正式發表によると

吳淞丸（姫路部隊〇〇〇名搭載）は廿六日午前五時入港甲埠頭九番バースに繋留を見同じく午前八時上陸を開始つゞいて東泰丸（小倉部隊〇〇〇名搭載）は廿六日午前九時入港同じく甲埠頭八番バースに繋留午前十時より上陸開始、そして次に第十一平榮丸（岡山、小倉、久留米各部隊〇〇〇名搭載）は廿六日正午入港

乙埠頭 第廿一番バースに横付けられ午後一時上陸の筈、尚更に廿九日午前八時には平仁丸（松江其他部隊〇〇名搭載）が入港甲埠頭九番バースに繋留午前九時上陸を開始の筈である

嚴寒の北滿一帶に匪賊討伐並に我が國威振興の爲め一身を御國に捧げた諸勇士の來滿に對しては一般市民は心から盛大な歡迎をなすべく期待されてゐる尚上陸當日は市民を代表し小川市長から歡迎の挨拶をなす筈だと

歡迎諸打合せ

陸軍運輸部大連支部は滿洲派遣部隊の來滿を控へ火のついた樣な多忙ぶりを見せてゐるが、廿四日午後同所は滿鐵埠頭、憲兵隊、水上署、大連署、並に民政署、市役所等各關係者參集派遣部隊の來滿に對する各種の打合協議を行つた、特に當日は市民多數の熱狂的な殺到を見るであらうと、水上署、憲兵隊、埠頭監視係、市役所等よりこれが整理に當る事となり特に廿五日各學校その他に對しこれが注意を促す事となつた

遼西の反日氣風 言語に絶す
部下を殺したのは斷腸の思ひ 歸奉の島本大隊長談

獨立守備歩兵第二大隊は法庫門方面の匪賊を掃滅し二十三日午後八時半歸奉した島本大隊長は左の如く語つた

遼東はそれ程でもないが遼西と來たら全く掌を返へしたやうに日本人に對して反抗的態度を有してゐる、遼東にある支那人でも

親日の 者は遼西から來る反日支那官憲に發見でもされたらそれこそ虐殺されるといふ始末で遼東の支那人も親日的態度を潜めてゐる有樣であるこれまで遼東の支那人で親日の者が彼等の手によつて慘殺されたものが大分あるやうであつた、法庫門附近の各村落にも匪賊が多數潜伏してゐるがこれらの匪賊は何れも正規兵で殊に馬に乘つた賊が多數横行してゐる、彼等はそれぐ村落を占領し食物衣類等掠奪してゐる狀態である、この度の匪賊討伐で五名の戰死者を出した、隊長として戰つて先づ第一に聞きたい事は

部下は 皆無事か？の言葉であるが、五名共奮戰し戰死したことを聞き斷腸の思ひである、その内小松軍曹は大隊のうち第四中隊が法庫門方面に先きに前進してゐた際大隊とその中隊と連絡のためサイドカーに乘り涌井一等兵と共に四中隊に向ふ途中李貝堡において村落の園壁に密集せる敵兵四十名と衝突し敵の亂射を受け乍ら小松軍曹は拳銃を以て應戰したが衆寡敵せず頭部に貫通銃創を負ひ戰死した、また涌井一等兵も胸部に貫通銃創を負ひ戰死したのである、兩名ともに突然有力な敵に遭遇した事で隨分奮戰してゐる

兩名が 乘つたオートバイだけでも十數發の敵彈を受けてゐる、その他負傷者も若干出したが何れも生命には別條ないので喜んでゐる、尚同地居住民は日本軍の滯在を涙を流して嘆願しておつたので同地を去る時は去るに忍びない感がした、支那軍の民家掠奪は支那軍の權利として當然のことゝなし決して掠奪の言葉を用ひないやうである、また住民の方でも支那兵とあらば金品を當然持ち行くやうに考へてゐる、わが軍が同地を去る時支那軍と反對に掠奪どころか種々のものを受け日本軍の眞意を知り心から感謝してゐた【奉天電話】

八重山丸乘客 全部溺死か
救助されたのは船員

【今治二十四日發】八重山丸遭難につきその後判明せる處によると關西丸と衝突した八重山丸は僅かに四分にして沈沒し海面より姿を沒し關西丸からの無電が下津井無電局に感じたのは既に一時間餘を經過して後の事であつた十時迄に救助されたもの四十名に達せるも皆船員にして乘客四十九名は全部溺死せるものと認められる遭難現場は瀨戸内海中屈指の難所にして船の遭難溺死者の最も多い處である

は遼西に寧日なく活動する兵隊さん達へ獻金のため既報の如く滿洲日報の夕刊を賣つてゐた遼東ホテル喫茶部の女給さん五人並に朝日小學校六年生の男女生五人はその後雪の降る日も風の吹く日も一日も休まず熱心に續けてゐたが二十三日一先づ打切り今までの賣上を計算純益金を恤兵金として獻金するが左の如くである

▲遼東ホテル喫茶部女給五人二十六圓十四錢
▲朝日小學校六年生（田中好子、山井滿喜子）五圓二十八錢（園木謙彦、稻葉士良、井口良康）三十圓十三錢
▲合計六十一圓五十五錢

おやつを節約

伏見臺小學校三年の一女生徒はおやつを節約して得た金一圓五十錢を軍隊慰問に送つて下さいと二十四日民政署へ屆て來た

拳銃强盜迷宮へ
加藤は嫌疑晴れ釋放

師走の巷に出沒するピストル强盜犯人の有力容疑者として大連署司法係が血眼となつて捜し廻り、吉岡刑事を撫順に急派して漸く取押へた延岡市生れ住所不定前科五犯加藤薫（三〇）は大連署に押送して以來、連日嚴重取調べ中であつたが「加藤が眞犯人です」と證言した加藤の刑務所友達上坂某の言葉は大連署の峻烈な訊問に耐え兼ねて無根の事實を供述したことが判明さらに寺内通の强盜事件發生當夜に於けるアリバイが明瞭となつて强盜嫌疑は全く晴れた、よつて加藤の出身校延岡中學同窓會有志が奔走し、寄附金を募集した結果四十餘圓集つたので廿五日出帆のはるびん丸で親元東京へ送り歸すこととなり强盜犯人の手づるは全く斷たれ事件は遂に迷宮に入つた

商業航空路開設に 近く倫敦から飛來
東京へ歐亞連絡飛行

【ロンドン二十三日發】元帝國航空會社所屬飛行士チエムバーレン氏は元イギリス軍飛行士ローソン氏と共に小型輕飛行機による歐亞商業航空路開始のため天候良好となり次第にロンドン、東京間飛行の途につくことゝなつた航路はシベリヤ經由、使用機は六十馬力モス・レーラス機である

在滿同胞の 救濟金數百萬圓
東上した總監が打合

【京城特電二十三日發】宇垣總督は在滿同胞救濟問題その他につき語る

今回の滿洲事變について在滿同胞御救濟の思召しを以て畏き邊りから朝鮮中央協會に對し御下賜金を賜つたことは誠に恐懼の至りで御下賜金の分配その他はなるべく年内に終り聖旨の徹底するやうにしたいと思つてゐる新聞社が紙面に或は物質的に在滿同胞の救濟に努力して呉れゐることに自分は非常に感謝してゐる、總監の東上が兎角の噂を生んでゐるやうであるが、これは別に他意あるわけではない、それは這般來在滿同胞救濟の根本策を樹立しこの豫算を追加豫算として來年度豫算に計上してゐるが、新内閣に對してもこの意味を充分徹底さす必要がありそれには是非總監の東上が必要となつたわけである、勿論年内には歸任する豫定である、在滿同胞救濟の具體的は今發表するわけには行かぬ、とにかく根本策は出來た、豫算も數百萬圓といふ多額のものに上つてゐる、南大將とは昨晩久振りで痛飲したゞけでその他には何もない、總督府の人事整理も三月までには豫定通り終了するはずで自分の東上は多分一月中旬にならう、新内閣への挨拶旁々朝鮮の諸問題につき諒解して貰はねばならぬことが澤山ある

第二次市民射擊大會
けふ午前九時から春日池畔て開催

拳銃射票料 一般三十錢、學生婦人二十錢

主催 大連市民射擊會 滿洲日報社

沿線に出動中の 警官に轉任命令
市内四署に缺員生ず

滿鐵沿線各地に應援のため出動中の大連、小崗子、沙河口、水上の四警察署の警官四十四名に對し關東廳警務局では廿三日附沿線各署に振り當てそのまゝ轉任命令を發した、右は出張手當を輕減する豫算關係で應急處置を執つたものと見られてゐるが、この結果大連署二十三名、小崗子署九名、沙河口署十名、水上署二名の缺員となる各署では歳末に際し管内治安維持のうへに重大な影響あるので至急警官の補充方を要望してゐる、轉任警官の内譯は左の如くである

▲大連署派遣二十三名は奉天署一名、開原署七名、鞍山署九名、撫順署六名
▲沙河口署派遣十名は奉天署八名公主嶺署二名
▲小崗子署派遣九名は奉天署六名公主嶺署三名
▲水上署派遣二名は四平街署へ

大江美智子が 傷病兵慰問
大連は中央館で挨拶

右太プロの大江美智子は駒井淺枝冬木鄰子と共に傷病兵慰問のため二十三日門司出帆のうらる丸で來る二十六日來連し、大連では中央映畫館に出演、舞臺挨拶及舞踊でファンにお目見得する豫定で更にサイン入りのブロマイドをもつて大連旅順を始め沿線各衛戍病院を廻つて傷病兵を慰問する筈である

夕刊を賣つて

滿蒙の第一線死守のため朔北に戍

動植物界の御權威 聖上陛下を御推戴
リンネ協會員御内諾

【東京二十三日發】全世界の動植物界の權威を網羅するリンネ協會は、この程聖上陛下を同會員として推戴し奉らんと松平大使を通じ宮内省に願出たがこれに對し聖上陛下には御内諾を遊ばされたと漏れ承る、同會は百五十年前の創立で既に名譽會員として英國皇帝、皇后兩陛下英國皇太子、スエーデン王を推戴し外國の動植物界の權威二十五名を會員に推戴し六百名の通常會員を有し我國からは帝大農學部名譽教授池野成一郎博士が推戴され博士が通常會員として加入してゐる

大連市參事會
新參事會員初の召集

大連市役所では二十四日午後二時より新參事會員初めての市參事會を召集

一、臨時出納檢査立會人互選の件
一、市參事會第二十一號議案昭和六年度市稅戶別割第四次臨時賦課決定の件
一、市參事會第二十二號議案不動産處分の件
一、市債償還方法變更の件
一、市參事會第二十三號議案和解の件
一、市參事會第二十四號議案和解の件
一、昭和六年度大連市歳入歳出豫算更正の件
一、大連市立實業學校學則制定の件

を附議したが臨時出納檢査立會人は市長の指名推薦により佐多、野本、芦刈三議員に決定、戶別割第四次臨時賦課額は本年十月よりの間に市内へ轉入した者および營業所を設置したキーストンタバコ、コンパニークミテツト外五百九十三人の法人に對し戶別割を賦課せんとするもので一部修正の上可決し不動產處分の件は山縣通市場燒跡の假店舖を買収するもので原案通り可決した、また市債償還方法變更の件は市營住宅市債六十五萬圓也、從來の住宅賣却に依る償還方法を變更し繼續家賃取立に依り償還せんとするもので原案の同意を得、二十三號議案和解の件は屎尿代未拂、二十四號議案和解の件は市營住宅家賃不拂の各請求訴訟に對する和解で原案可決、大連市歳入歳出豫算の更正は中央卸賣市場の下半期取引高激減に基く八千八十餘圓の歳入減少に對する更正で原案同意となり大連市立實業學校學則制定の件は小川市長より原案の說明あつたのみ審議を次回に廻し同五時散會した、因に次回市參事會は七年度に入つてから召集の豫定であると

東北義勇兵が 邦人に暴行
白旗堡から危く遁る

二十三日午後三時新民發熱河の北票に赴かんとせし某所囑託高原清一郎、立花幸一の兩氏は白旗堡に於て東北義勇軍の兵數名に引摺り下され非常な暴行を加へられ將に殺害されんとして命辛々逃げ出して來た、兩氏とも身體一面に打撲傷を負ふてゐる【新民府電話】

けふ大連道場で 柔劍道獻金試合

大連講道館有段者會及び滿洲劍友會共同主催、滿洲體育聯盟後援の京城高等商業學校對全大連の柔劍道試合及び全大連中等學校選拔紅白柔劍道戰は愈々今二十五日午前十時より大連道場に於て擧行する、京城高等商業學校柔劍道部は朝鮮に於ける高専の雄にして又全大連チームは大連柔劍界の新進を以て組織して居るので必ずや白熱化するであらう、又全大連中等學校選拔紅白試合は大連最初の試みであり柔道の紅軍は一中、大商白軍は二中、育成、劍道の紅軍は一中、二中、白軍は大商、育成でそれぐ聯合軍を組織して居るので、二校聯合の對抗戰の如き感あり、前對抗ゲームにも劣らざる白熱戰を演ずるであらう、なほ會費は二十錢であるが全收入を軍隊慰問金に充當することゝなつた

大連豆信 定時總會

大連豆信會社の第三十七回定時株主總會は二十四日午後三時より取引所樓上會議室に於て開催

一、第三十七期營業報告書、貸借對照表、財産目錄及損益計算書承認の件

二、第三十七期利益金處分の件

を附議したが全部原案通可決、株主配當年六分を決定した、利益金處分案左の如し（單位錢）

項目	金額
當期利益金	一四〇、七四四、六一
前期繰越金	九、七七六、〇〇
合計	一五〇、五二一、〇一
内	
法定積立金	七、一〇〇、〇〇
役員賞與金	九、〇〇〇、〇〇
及交際費	
株主配當金	一二三、七五〇、〇〇（年六分の割）
一株に付	（舊株 金一圓五十錢）（新株 金三十七錢五厘）
後期繰越金	一〇、六一三、〇一

重爆擊機 けふ飛來

耐寒演習の目的で濱松大連間長距離飛行は廿四日濱松飛行第七聯隊によつて既報の如く決行されたが重爆擊機四機は午前太刀洗を出發平壤に到着の上豫定を變更し廿五日周水子に飛來する事となつた

番人窒死

廿三日午後七時ごろ市内白菊町一八新築長屋倉庫内に同家番人市内泰山街一一五李安文（二八）が絕命してゐるのを通行人が發見、沙河口署に屆出でたが檢視の結果密閉した倉庫内で就寢中煖房用木炭の瓦斯中毒で窒息したものであると

安樂椅子

三井、三菱と言へばわが代表的二大財閥であり當地支店の首腦も大連財界に於て重きをなしてゐるわけだがそれでも相當の惱みはあるものとみえる。

◇

先づ寺田三菱支店長——三菱、三菱と大袈裟にいふが三菱商事は資本僅か千五百萬圓だ、三菱の名で取引は大規模にやるようなもの、資本から言へば滿電、大汽の二千五百萬圓に比し寧ろ小さいじやないか、それをオール三菱の考へから名刺廣告などやたらに强要されるには參るれこれも稅金と思へばよいようなもの、法外に高過ぎるんだ、野暮なことはいひたかないが東京大阪邊の分は斷らざるを得ないれ、正直にしてゐると僕給の半分はとられてしまふからね。

◇

次ぎは津久井三井支店長——三井は弗買で儲けたからと盛に言はれるが弗買をやつたのは何も三井だけじやなし、また三井銀行は儲かつたかも知れぬが三井物產とは何も關係ないじやないか三井、三井と籠單にいはれるには驚る驚るれ。

◇

支店長たる者また辛いかなである。

教專生が軍隊へ贈る餅搗

夫儀我三男也病氣之處養生不相叶昨二十四日午後二時十分死去仕候此段謹告仕候
追而葬儀は本日午後三時三十分神明町照明寺に於て相營み可申候
昭和六年十二月廿五日
妻 シヅヨ
親戚代表 中村伊勢馬
友人代表 高田英三郎

曙の鐘 (149)

倉田潮　河野想多畫

山の夜 (二)

あけみの差し出した新聞には、剛太郎殺害犯人が春木であることが解つたと記されてあつた。春木はあの夜剛太郎殺害の目的で短刀を懐中して被害者の居室に忍びこみ、壯三が剛太郎を毆打失神させた隙に乘じて、腕の動脈を切斷、死に至らしめた。原因は春木が大山商事會社失職後非常に窮迫してゐたので、つひに惡心を起した結果で、現に仲居の一人は春木が剛太郎の手さげ鞄から百圓紙幣數枚をぬき取つたのを見てゐた。それが今日まで秘密にされてゐたのは、その仲居お夏と犯人春木が親交のあつた爲めであると、れいれいしく記されてある。

たえ子は驚きあきれて、口もきけなかつた。たとへ春木に殺害の疑ひがかゝるにしても、その原因が失職窮迫の結果の「惡心」の爲であらうか。あの春木がそんな「惡心」を起すだらうか。しかも、仲居の一人お夏は確に其の手元を見たと云つてゐる。

「いいや、お夏と云ふあの女が嘘を云つて、私達を陥いれようとしてるんだわ」とたえ子はあの夜のお夏の譯の分らない親切を考へてさう呟いた。「私、行つて洗ひざらひ申し開きをするわ」

「さうしておやんなさい」とあけみは熱心に云つた。「私、その爲に、あなたが東京へ出て來るようにおすすめし度いと思つてやつて來たのよ」

「有り難う。私、この新聞を見てよかつたわ」

「まだこの新聞を讀んでゐなかつたのだわね。では、昨夜の新聞もまだ見てゐないのでせう」

「昨夜の新聞には何んなことが出てゐたんですか」

「多分持つて來たつもりですが」とあけみは又一葉の新聞紙を取り出して、たえ子に渡した。

たえ子は自分が宣告をうけるやうな嚴粛な心持ちで、その新聞を開いて見た。それには大山剛太郎殺害犯人の春木は罪を左右にして犯行を非認し續けて來たが、短刀に附着した指紋が同人のものであり、被害者の傷痕が確に其の短刀によつてつけられたものであり、しかも春木そのもの、足跡が兇行現場に印せられてゐた等の諸點を總合して、同人の所爲であることが確實と認定されるに至つた模様だと報ぜられてゐた。たえ子は警察の所置が腑におちなかつた。

「私もあの現狀に居あはせたのに、何ぜ警察は私をよばないのでせう」

「あなたもゐたのですか、では、私、あなたに聞き度いことがあるのよ」

「何ですの」

あけみはニヤリと笑つた。

「たえ子さん、あなたがあの時現場にゐたとしたら、あなたこそ一番よく春木さんのしたことを知つてゐる筈ぢやないの。春木さんは父のそばへ何うして近づいて行つたの」

「…………」

「何うして短刀をぬいたの」

「…………」

「何うして其の短刀を逆手に持つて、かう云ふ風に身構えをしてゐたの？」

たえ子はその時のことを何うしてかうまで詳しくあけみが知つてゐるのかと思つた。あけみの云ふところと、自分の見たところは一寸一劃も違つてゐない。彼女は喘ろしげにあけみを見たが、心の中を悟られてはいけないと思つて、

「私、そんなこと、知らないわ」

と突つぱなすやうに答へた。すると、あけみは待つてゐたと云はぬばかりに、早口にかう問ひかけた。

「それは知らないにしても、本當に春木さんが殺したのか何うかは御自分の心の底で感じて、知つてゐるでせう。あなたは春木さんが殺したのではないかと、心の底で疑つたことがあるでせう。私にはちやんと解つてゐるわよ」

「そんなことあるものですか」

さう口では云ひながら、たえ子はまたあけみの鋭い想像を怖ろしく思つた。

▲**ファッショとは何か**（室伏高信著）著者は嘗て本紙寄稿家としてその豐富な思想と研究を以て讀者に見えたことのある批評家である、ところで本書は今伊太利を支配するファシズムを捉へ來つてどこへ行くファッショ化の世界、ヒットラアと國民社會主義、ムッソリニとファッショ、ファッショとは何かと分類し解剖してゐる、ファッショについてはいくつもの研究、批評もある、それは既に我々の生活のうちにあるからである（價卅錢、東京市京橋區新富町二丁目四番地夜明け社）

▲**希望社は何處へ**（松木天村著）希望社として多年堅實な讀者層を有し世間に誇つてゐたものが後藤社主の謝罪引退並びに新聞紙の報導と續いて世人を唖然たらしめた、前希望社全日本聯盟理事として活躍した本著者がその眞相を明かにすべく筆を執つたもの（價二十五錢、大阪市天王寺區悲田院町三番地文化之日本社）

共に滿洲兒童に馴染み深く且つ滿洲兒童のために新童話月刊を發行し滿洲童話界を指導してゐる常盤小學校訓導政本いさむ氏は本紙上に「鐵砲」「雷太郎物語」「母の爲めに童話を語る」などの數篇を發表し好評を博してゐるが、氏は常に在來の童話より一歩高いレベルに童話界を指導するとに努力してゐるが最近また本書を刊行した、本紙童話の挿繪でお馴染の河野久氏のフレッシュな感覺、考案になる麗はしい挿繪さすばらしい装幀は滿洲出版界に珍らしい出來榮えである、眞近に迫つてゐる樂しいクリスマス、お正月を控えて子供へ最も相應しく喜ばれるプレゼントである（價一圓、大連市濱速町大阪屋號書店發賣）

新刊紹介

▲**白いねずみ**（政本いさむ著）南滿教科書編輯部石森氏さ

けふの放送

大連 JQAK　十二月二十五日

▲午後〇時三十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時五十分　ニュース
▲露語講座「テキスト第二十五課」大連語學校講師グロースマン
▲講話「大正天皇祭の所感」産靈教本部松山堤三
▲清元「三社祭」淨瑠璃清元喜代見太夫、三味線相生席千惠子
▲浪花節「南部坂」京山虎若
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK　十二月二十五日　午後六時三十分

▲室内樂（一）ヴァイオリンとクラヴィチエンバロ、アダンテイノ、マルテイニー作（二）チエロとクラヴィチエンバロ、歌謡調、パーセル作（三）三重奏、三重奏曲、ハ長調、モッアルト作（シユナイダートリオ）クライヴィチエンバロ、アナトールフイーテイング、ホフ、シエル、ヴァイオリン、レミア、ヴァシユヒッツ、チエロ、ヴオルフガング、シユナイダー▲講談「乃木將軍」桃川若燕▲長唄「大正の榮」唄吉住小桃次、同小直次、同小平次、三味線稀音家和三郎、同四郎吉、同和次郎、笛望月長之助、小鼓同長四郎、大鼓同孝太郎、太鼓同吉三郎、補助同久藏、同右之助▲獨唱と管絃樂（一）ドビュッシー作集組曲より、イ船にて、ロ行列（二）獨唱ラ、ボエーム、ミミの詠唱、ブッチニ作（三）ドビュッシー作集組曲より、イメヌエット、ロ舞踊曲（四）獨唱、イこの道、ロ麥畑を通つて、獨唱宮川美子、日本放送交響樂團、指揮山田耕作

滿洲日報

錦州問題を杞憂して米政府が日本に警告

支那軍との衝突考慮を求むと 米大使、犬養外相訪問

【東京二十四日發】駐日米大使フォーブス氏は二十四日正午犬養兼攝外相を訪ひ文書を以てアメリカ政府の訓令に基き錦州攻撃問題に關する左の警告を行つた

錦州方面において日本軍は匪賊討伐を行ひつゝある模様なるが討伐の結果錦州地方に在る支那正規軍と事端を醸すにおいては世界の輿論に對し不幸なる影響を與ふべし、米政府は十二月十日聯盟理事會決議の趣旨に鑑み日本政府の深甚なる考慮を求む

英佛兩國からも警告

日本は一兩日中正式回答

【東京二十四日發】アメリカ政府の警告に先立ち、英、佛兩大使は二十三日外務當局に對しアメリカ同樣の警告を發して居り、日本政府は一兩日内にこれ等に對し正式回答を發し往復書翰は近く外務省より公表する筈である

匪賊錦州に立籠れば攻撃は止むを得ない

犬養外相口頭にて回答

【東京二十四日發】犬養兼攝外相はフォーブス駐日米大使よりアメリカ政府の警告を受け直に口頭で左の如く回答した

日本軍の軍事行動は匪賊討伐に過ぎずして何等錦州における支那正規軍に積極的攻撃をなさんとするものにあらず、然し同地匪賊には二種あり、一は純然たる匪賊なるも、他は事實は正規軍にして匪賊と區別し難きものあり、日本軍が討伐に向ひ大匪賊が錦州城内に立籠る等の事あれば日本軍は之に追撃を加へざるを得ず、これ軍の機宜の措置として已むを得ざる處である從つて右の如き態度をなさんとせば支那政府はよろしく關内に撤退せしむべきである

匪賊討伐權行使を聯盟、米國注目

問題視する理由無し

【東京二十四日發】遼西方面における日本軍の匪賊討伐開始が日本軍の積極的錦州攻撃と誤傳され聯盟各國殊にアメリカ官邊の神經を刺戟してキャッスル國務次官の如き屢々非公式に日本軍の錦州攻撃は不幸なりと言明し攻撃の開始せらるゝにおいては日本政府に對し何等か警告を發するの用意あるが如く態度を示しつゝあるが、これに對し外務當局は左の如き意嚮をもつて米政府その他の出やうを注意して萬一必要あるにおいては事前に出先大公使をして各駐在國政府に何等かの申入れをなさしめんとしてゐる

日本政府が支那に對し何等領土的野心なく支那との間に新なる戰鬪事態を誘起するの意思毛頭なきことは既に屢々聲明せるところで、これは内閣が代つても日本政府の根本方針たるに變りはない、最近における錦州方面の不穩なる事態は全く支那の匪賊の跳梁に原因するものであつて匪賊討伐權は過般の聯盟理事會においても明白に留保され、米政府もこれを公然承認し支那側も諒承したものである從つて支那側は誠意を以て日本軍の匪賊討伐行爲を援助してこそ然るべきで、萬一我軍を邀撃する如きことあらば其責は一切支那側が負はねばならぬものである、從つてかゝる不祥事態の惹起を慮るならば米政府その他は支那に對してこそ警告を發すべきであつて日本にのみこれをなすは自から承認した匪賊討伐權の行使を阻止するものと斷定するの外はない

北平外交團 錦州問題注目

【北平二十三日發】遼西地方匪賊討伐が錦州軍との衝突を免れ難しとするも日本軍が果して錦州占據の意圖を持つや否やにつき當地外交團は多大の注意と監視を注いでゐる

なほ米官邊では九國條約の適用を云々する向もあるやうであるが、日本には何等該條約に抵觸する行爲がないのであるから眞面目な問題にはならない

錦州軍を見殺しか

張學良、榮臻に命令せず

【北平二十四日發】榮臻は昨夜田庄臺における日支衝突の模樣を虚構、誇大に報告し

これ日本軍が錦州攻撃の劈頭戰で恐らく日本軍は疾風迅雷的に全線總攻撃を實行するものと思はれる

さて之に對する對策を請訓して來た、右に對し學良は「上下力を一にして國土保全の責に任ぜよ」と返電したのみで何等具體的命令を爲す模樣はない、學良は最近天津山海關方面の日本軍充實され殊に秦皇島には六隻の軍艦が控へてゐるため錦州は愚天津以西さへ保持し難き苦境に陷る恐れあるので結局錦州は見殺しにする肚を極めてゐるものゝ如くだ

學良の中央乘出準備

【北平二十三日發】張學良は北方軍事及財政々治問題に關し來平中の各省政府主席と連日意見を交換せる結果、東北政務委員會と別個に北方全將領を網羅せる軍事整理委員會及北方財界有力者より成る財政整理委員會を急速に設置することに意見の一致を見た、この種委員會の成立に依り諸軍閥を懐柔して北方の盟主たる地位を保持することは困難でなく聊くて學良の支那本土進出は着々その歩を進めつゝありと觀測されてゐる

北寧線の米人に非公式引揚命令

北平米公使館から

【北平二十三日發】北平アメリカ公使館は昨日北寧沿線居住の同國人に對し天津に引揚げるやう非公式命令を發した

田庄臺地方の兵匪今曉突如逆襲

我軍は十名死傷す

【田庄臺廿四日藤井特派員發】二十四日午前三時ごろ田庄臺附近の鐵道線路に支那軍逆襲し來り交戰行はれ、わが歩兵第〇〇聯隊は戰死者二名、負傷者八名を出した、右は廿三日わが軍に占據されたるため、これが奪回を試みたものであつて、支那軍は野砲、迫撃砲を有してをり今朝九時を期し積極的に附近兵匪を掃滅することとなりその第一着手として北寧支線田庄臺驛を占據すべく砲兵掩護の下に攻撃を開始し目下各所で交戰中

【別報】田庄臺方面のわが軍は苦戰に陷り二十三日夜十一時半頃水源地進出の部隊に應援を求めて來たので直に應援部隊を出したが町の入口において敵と衝突し銃火を交へ森軍曹は左腕に貫通銃創、青木上等兵は左臀部に貫通銃創、秋加賀上等兵も負傷した、廿四日朝六時頃から五、六發の砲撃を受けたか、わが軍應戰せず、敵の砲彈は凄じき唸りを發して水源地上空を飛んで落下した、水源地上流地方において豆を煎るやうな機關銃の音が聞えてゐる

田庄臺攻撃の我軍負傷者

【二十三日發】田庄臺攻撃におけるの〇〇聯隊の〇〇隊の負傷者左の如し

第一中隊 曹長 信義上等兵重傷、第二中隊 德武茂軍曹、同櫻井正一上等兵、同青木五郎丸一等兵以上輕傷

死傷者氏名

田庄臺の戰鬪において〇〇大隊死者鐵道隊飯田一等兵、歩兵……

安達一等兵、負傷者第二中隊櫻井上等兵、第一中隊德武軍曹(左手首貫通銃創)山木一等兵(左眼首貫銃創)巻岡上等兵、腰越一等兵、高橋一等兵【營口電話】

長春飛行隊南下

けさ滿鐵線に沿ふて

長春〇〇飛行隊は二十四日午前十時七分先づ第一機離陸、順次〇機が銀翼を朝日に輝かし飛行場上空を旋回したが場内にはこの壯觀なる征途を盛大に見送るべく長春市内各團體を始め長谷部旅團長及び其幕僚、板野憲兵分隊長、芳賀守備隊長、婦人團體、各學校生徒一千數百名によつて叫ばれる萬歲の聲に感謝の意を表しつゝ一路線路に沿ひ南下した、かくも多數の飛行機が一時に翼を並べて飛行する壯觀は長春市民としても始めてのことゝて何れも極度に感激し旗の波と萬歲の聲に流石の飛行場も割れんばかりの賑ぎであつた【長春電話】

南支邦人代表上京陳情

【東京二十四日發】過般上海で開かれた全支日本人居留民大會の決議を携へ上京中の上海民團議長河端貞氏、日華紡織田邊輝雄氏、上海日日宮地貫道氏等は二十三日工業倶樂部、經濟聯盟、商工會議所

植民地首腦の更迭

明春議會休會明け前に

【東京二十四日發】政府は憲政の本義に基き政黨政策を異にする民政黨内閣時代任命したる植民地長官は當然更迭すべきものなりとの方針であるが種々の事情から急速に運び兼ねる點があり且つ既に辭表提出したるは塚本關東長官のみにして宇垣朝鮮總督並に太田臺灣總督は何等態度を明かにして居らず且つ後任詮衡等の關係もあるので本年中には行はず明春議會休會明け前に行ふ筈

駐佛大使の後任内定

長岡春一氏に

【東京二十四日發】芳澤大使の後任たるべき駐佛大使は前駐獨大使

凱旋將士の晩餐

法庫門から凱旋した獨守第〇大隊の島本大隊長(正面)以下幹部の晩餐(二十三日夜)

衆議院成立す

けふ部長理事互選了る

【東京二十四日發】政戰の幕を開けた第六十議會は召集日の議長、副議長選擧等に野黨先づ絶對多數を制し早くも朝野の正面衝突を思はせるものがあつたが、二十四日は暗雲を孕んだ儀戰端を開くに至らず、衆議院第二日は午前十時二十八分振鈴、滿場の拍手裡に入場した中村新議長、田口書記官長の紹介に次で

中村議長　不肖議長に選擧せられたるは誠に光榮である今後誠意公正、職に當り度く諸君の御同情御援助を願ひ度い

と議長就任の挨拶を述べて議長席に着く、次で増田副議長の挨拶があつて年長議員篠崎昇彦氏(民)から祝辭を型の如く述べ終るや

小山前副議長　私は第五十八議會召集日に副議長に推薦されて以來任期の半を過ぎたのみであるが過般熊澤議長の貴族院議員に推薦された時進退を共にすべく辭表を提出して置いた、在任中の御援助を謝す

と挨拶し再び篠崎年長議員慰勞の辭を述べたる後部屬の決定を行ひ午前十一時七分一旦休憩、午前十一時四十四分再開、部長及び理事互選の結果を報告し

中村議長　之を以つて本院は成立しました、開院式は追つて仰せ出され次第公報を以つて御通知致します

と宣し十一時四十六分散會

議會開會の詔書

けふ直に公布

【東京二十四日發】二十三日召集された六十議會は即日貴族院の成立を告げ、衆議院は廿四日成立した旨政府に通告があつたので、直に内閣より上奏の結果、同日附官報號外を以て左の如く二十六日帝國議會の開會を命ずる詔書を公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及ヒ議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和六年十二月廿四日

各國務大臣副署

奉天政權の基礎確立が必要

安東で 南次郎大將語る

前陸相南次郎大將は滿洲視察及び滿洲派遣軍慰問のため渡滿の第一歩を二十四日午前六時十五分安東に印した、未だ薄暗い中を驛頭には米澤安東領事、高山警察署長、大分縣人會員その他官民多數の出迎へあり南大將はホーム堵列の出迎へ人に挨拶をなしつゝ驛樓上に歩を運び小憩、同六時四十五分發で北行したが、出迎への記者に語る

途中京城に立寄り宇垣總督に會見したが總督は同じ畑であり先輩の關係で下車したわけであるが、目下滿洲は鮮人關係が複雜なのでその方面のことを凝議したまでゝその他は語るを避けたい、奉天新政府樹立に就ての軍部の感想はまだ〳〵新政府の土臺が確かりしてゐないと思つてゐる、未だ舊奉天政府の脈絡が斷たれてゐないのでこれを完全に斷たなくては駄目であらう【安東電話】

で待命中の長岡春一氏に内定し芳澤大使の歸朝後正式決定する筈【寫眞は長岡氏】

日華實業の四團體幹部會に出席、日支紛爭の眞相、滿洲事變並に對日經濟絶交及び全支に亘る居留邦人の窮狀を訴へた、依て近日中右四經濟團體首腦者は政府當局を訪問し居留民の眞意を陳情すると

滿鐵參事技師異動

滿鐵では時局の進展につれ長春方面に新たに鐵道工事監督、金錢並に物品出納關係の事務擴張の必要に迫られるに至つたので廿三日附で左の如き參事技師以下十五名の異動を發表した

總務部外事課技師 穗積哲三
監理部考查課參事 上田永足
工務課技師 西川德一

主計課參事 山崎善次
大連鐵道事務所技師 石村長七
鐵道部兼務を命ず

鐵道部勤務を命ず

人事

▲首藤正壽氏(滿鐵理事)二十四日朝奉天より歸連
▲大藏公望男 同上
▲村上義一氏(滿鐵理事)沿線出張中のところ二十四日夜歸任

蛇角

汪精衞、新南京政府主席を固辭し、蔣介石は實力を擁して虎視眈々、胡漢民とは意思疏通せず、主席の椅子に晏如たる能はざるは尤も至極。

◇

そこで蔡元培か林森かをロボット主席たらしめんとす、その蔡元培は先日學生になぐられて十八日以來離京休養中。

◇

考試院長戴天仇辭表を出し、佛道に入ると宣言して寶華山に赴く、特別外交委員會長に推されて固辭此際日支の建直しは餘程の大人物でないと出來ない。

◇

顧孟余、對日は和戰に論無く兎に角勝利有り難しと云ふ、政府と人民が共同して責を負ふにあらざればだめだとも云つて居る。

◇

當局徒らに責任を回避し、人民只攻撃を事とするだけではだめだといふ意、空論をやめて實際に卽して考へよといふ意味にもなる。

東亞の謎 (108)

國枝史郎 作　伊藤順三 插畫

戰ひ (九)

觀覽室へ伯と次郎とによつて、しよびいて來られた武村の姿は、可成りみじめなものであつた。縛しめられて居り坐らされて居り、縄の先は柱へ縛りつけられてゐた。

伯と次郎とは椅子に腰かけ、煙草をふかせながら武村の顏を、怒りの眼を以て睨みつけてゐた。

「武村君」

と伯は云つた。

「今度は僕達の方が勝つたらしいね」

武村は併しセセラ笑つた。

「さうですかねえ、今のところはかう云つて僕もセセラ笑つた。飽迄ずうずうしい態度であつた

「では形勢がひつくり返り、君の方が優勢になる時もあると、かう君は思つてゐるのかい」

「さよう、無いとも限りませんな」

「その時は僕等はいさぎよく、君に降參することにしやうよ。が今は君も云つた通り、僕達の方が優勢だ、そこで君に云ふことにするが、僕達の意志に從ひたまへ」

「と云ふのは何ういふ意味ですかな?」

「先づ質問に答へたまへ」

「答へられることなら答へませうよ」

「よろしい、そこで早速訊かう。……小夜子さんを君は飽迄今後も手に入れやうと付け狙ふかね?」

「私は黃種の人間で、黃種の人間といふ奴は、めつたに目的を棄てないものでしてね」

「めつたにだね、絶對にぢやアないのか?」

「ナーニ絶對に棄やアしません」

「小夜子さんの肌にある秘密の謎の、尤も大切で必要の部分が、どういふ時に現はれるか、君は知つてゐるか知つてゐないかね」

「昨夜迄は實は知らなかつたので、併し昨夜知りましたよ。也速該の演說と行爲とによつて」

「で、君は小夜子さんを手に入れたら……」

「やつゝけますな、直ぐやつゝけます」

「ぢやア君は絶對に許されない」

「早速かたつけてお了ひなせえ」

「ドーンと一發ぶつ放せばいゝのだ」

「さうですとも、簡單でさあ」

「こゝで質問の方向を變へやう。……也速該の負傷は重いかね?」

「重くもなければ輕くもない、いゝ加減の所つていふやつで」

「也速該は城中にゐるんだらうな?」

「さよう本丸の自分の部屋で、吠えたり唸つたりしてゐますさあ」

「あいつも目的を棄てはしまいな?」

「也速該と來たら私以上で……」

伯は次郎へ顏を向けた。

「次郎君、他に訊くことはないかね」

「さうですね、私には別に……」

「そこで此奴をどうしやう?」

「さあ」

と次郎は考へ込んだ。それから少しオズ〳〵と云つた。

「絶對に許すことは出來ませんがと云つて直にやつゝけて了ふのも……」

「それにこんな境遇の奴をね」

「さうです、敵方が睨つてゐる中に、射殺したといふのならいいのですが……」

「とらへた犬を大殺が殺すやうに縛られてゐる奴を殺すことは、僕といへどもちよつと厭だよ」

「それに急ぐことも無さうです」

「ぢやアもう少し待つことにしやう」

伯は一人の蒙古兵を呼び、蒙古語で番をするやうに命じた。

それから戰況を知らうとして、次郎と一緒に室を出て行つた。

その後へ一人の人間が、あわたゞしく飛び込んで來た。それは三木本紋三であつた。

歸順した南嶺砲兵團長に長谷部旅團長が訓戒

家族は憲兵分隊長に保護され皇軍の溫情に感激

わが軍に抵抗したゝめ一擊の下に粉碎されて逃走した南嶺砲兵團長穆純昌は長春に殘してゐる家族のことを思ひまた逃走後の生活に對する焦燥、敗殘兵としての慘めさから過般來より吉林省長官熙洽氏に對し歸順を願出てつゝあつたが、許され二十三日三個月振りに歸長、家族と對面したが悲慘な生活のためと悶々の憔さで彼はすつかり憔悴して見る影もない姿となつてゐた、二十三日は板野憲兵分隊長に歸順の挨拶をなしたが廿三日午前十一時半同隊長の引合せで長谷部旅團長に挨拶した、攻めた旅團長と抵抗後敗退した團長の會見は劇的シーンを出現したが旅團長は寛大に彼を許し將來を訓戒するところありまた彼も旅團長の武人的寛大なる態度に感激して引退つた、なほ彼は吉林守備砲兵團に任命されたので近く家族を取纏め赴吉する筈だといふ、彼の逃亡後その家族は板野憲兵分隊長が家族には何等の罪もないから安心せよと親切に保護を加へてゐたので日本軍の軍規の正しく寸毫も冒さぬことを始めて知つた彼は非常に感謝してゐる【長春電話】

八重山丸沈沒し溺死者多數

大連出帆の關西丸と瀬戸内海の難所來島水道で

【門司特電二十四日發】大連からアメリカ行きの穀類を滿載し塘沽經由神戸に向つた岸本汽船貨物船大阪商船チャーター關西丸（八千六百五十八噸）は廿四日午前五時廿五分瀬戸内海の難所來島水道東口龍神沖で大阪、鹿兒島間定期客船の大阪商船汽船八重山丸（九百六十三噸）と衝突、八方山丸は瞬時に沈沒して數名の船客と船員が附近の漁船に救助され行衛不明五十名の見込で目下救助手配中であるが同船の船客定員は二百六十名で百名位乘つてゐた模樣である

豆油を積んで廿日大連出帆

右につき大阪商船大連支店では語る

あの關西丸は基隆香港上海を經由して大連から豆油約二百噸その他を積込み去る廿日午後出帆塘沽に寄つて内地に向つたのだがさんだ事でした、船長は大山正信氏確か六十餘名の乘組員が居ると思ひます、同船は新造のデーゼル貨物船で岸本から傭船してゐたものです相手方の八重山丸は九州通ひで船客多數が行方不明とは心痛の限りです

四十七名救助さる　八十六名の内

【東京二十四日發】大阪商船着電 沈沒した八重山丸の乘客四十六名乘組員四十一名の内四十一名は端艇のボートで愛媛縣對岸大島に上陸し六名は關西丸に救助された

巨流河の兵舍出火

一棟全燒死傷者六名

二十三日午後五時頃巨流河兵舍（臨時建築物）より出火し該兵舍一棟を全燒し死者一名、負傷者五名を出したが原因其他に就ては目下調査中【奉天電話】―寫眞は燃えつゝある兵舍―

吉岡選手入院

【東京二十四日發】我陸上競技界の短距離王として世界的にも名聲を博してゐる文理大の吉岡隆德選手が廿三日朝突然腎臟結石で帝大病院に入院したが、結石除去の手術でもすることゝなれば相當ながびく事とならうし明年の世界オリンピックを控へてその容體は甚だ憂慮されてゐる

入場料廿錢以上 運動競技に課税

觀覽税の最後的決定

【東京二十四日發】問題の野球觀覽税は遂に廿三日關係者協議の上最後の運命を決した野球觀覽税の野球の二字を削り單に觀覽税として學生の一般スポーツたるラグビー、水泳、陸上競技、拳鬪等何れも二十錢以上の入場料をとる場合税金をとる事とするものであるが東京府が果してこの希望を容るゝものとせば學生スポーツの前途に大きな暗影を投ずる事になる

園公經過良好

【興津二十四日發】西園寺公は二十三日午後勝沼博士の診察を受けたがその結果に依れば熱も殆ど平常に經過良好であると

ガス湧出し四名死亡

老虎臺採炭所

二十三日午後六時撫順炭礦老虎臺採炭所十五の舊坑の密閉個所より突如毒ガス湧出し、折柄作業中の邦人古賀寬（三二）ほか支那人三名人事不省に陷り應急手當を加へたが二十四日午前零時何れも絕命した【撫順電話】

不幸な人達へ暖かい同情

お正月の贈物をする

働くに職なく、住むに家なき不幸な人や施療患者として病床に呻吟する者、生れながら親なき薄幸な幼兒達にせめて正月だけでも人の世の溫かさに觸れさせようといふ主旨から大連署では各方面より集まつた六百圓の同情金でいろいろの物品を購入し各公共機關を通じ分配した

▲聖愛病院入院中の施療患者七十名へ金一封と日用品（石鹸、齒磨粉、紙）

▲基督教婦人ホームに收容中の婦人十六名へ金一封と日用品、無料學兒童二十四名へ學用品と食物、幼兒二十五名へ玩具と食物

▲大慈園に收容中の通學兒童十一名へ學用品と食物、幼兒十九名へ玩具と食物

▲滿洲托兒所收容中の通學兒童二名へ學用品と食物、幼兒十名へ玩具と食物

なほ大連署で調査した貧困家庭三十餘軒に對する同情金は續々寄贈されつゝあるので追つて貧困狀態を考査のうへ分配する筈である

資金難から天津の邦人窮乏

軍隊は依然嚴重警戒

廿四日早朝天津より入港した河南丸千頭事務長は天津方面の最近の情勢をもたらし左の如く語る

入港中上陸してゆつくり市中を視察しましたがまだ駄目です、あのまゝあの狀態が續けば天津の日本人はあがつたりですれ、租界の日本人商店は開店してゐるところもありますが新たに仕入品を仕入れる資金の運轉が不如意なので困り拔き年末を控へ品不足にかゝわらず仕入れる事も出來ず窮乏の極に立つてます

水泳と野球狂時代

今年の運動界を回顧して（中）

【世】界記錄は更新され今夏來朝した世界水泳界の第一人者たる米のコヂヤック、ラウフアヤー、スペンサーカリ、兄弟等を向ふにして敢戰に次ぐ敢戰は來るべきオリンピック大會に世界水泳界の霸者米國を一蹴して全世界に覇を唱へんとするの槪を示してゐる、これ等年少選手の輩出と加ふるに高石、鶴田未だ衰へず異常なる躍進振りを續け陸に對して水もまた躍進に躍進を重ね日本水泳界の地位を一歩一歩と確保しつゝある、本年度シーズンに入るや牧野、横山、片山等年少選手によつて續々と入江、武村益々元氣の今日來るべき世界オリンピック大會に於て陸と相並んで日本スポーツの權威を全世界に輝かし千九百三十二年が世界民族史に大々的の金文字を彫りつけるであらうことは疑はざるところである、わが

【滿】洲の水泳界は氣候の關係上甚だ不振を續け、大連を始め旅順奉天撫順等沿線各地にそれぞれ内地にもおさらざるプールを有し斯界の權威者先輩である齋藤毅吉、小野田一雄、宮畑虎彥三氏を有しながら甚だ不振である、これ一に氣候の關係上シーズンの短期に依るものでこれを補はんためには屋内水泳場の必要を痛感するのである、僅かに大連保健浴場内に屋内水泳場あるも經費の關係上開場不能の狀態におかれあたら滿洲唯一の屋内プールは蜘蛛の巣のはるにまかせるの狀態である、而して水にも亦新人出でよと叫ぶものである

◇　◇

【春】シーズンは慶明戰の紛爭で明大出場遠慮となり些か調子拔けの感があり秋シーズンは明大の復活に依り春以上の人氣を呼び加ふるに早慶明立に依り奏られた四重奏は全く野球狂時代を現出した前者は慶應がペナントチームとなり後者は早慶明の三者それぞれ矢盡き刀折れ雌伏十餘年の立教がペナントを握り來春早々渡米するの幸運をつかんだ、秋リーグ直後ハンター氏に引率されたグローブ以下の米職業一流選手が來襲し彈が上にも多端な球界に波紋を投げ大いに

【指】導敎導するところがあつた、わが滿洲の球界は先づ本社主催の實滿フレッシユマン戰により球界の幕は落された續いて滿洲球界の最高權威の戰ひと云ふべき本社主催實滿戰は今シーズンより七回戰を以て爭覇されることに變更されたため一層その人氣を呼び内地にもおさらざる野球狂時代を現出し四對一を以て先づ滿俱、敢然第一年の霸權を握り三年連勝の榮冠を勝ち得、餘勢を以て全國都市對抗野球大會に雪辱を期し黑獅子の大旆目差し玄海の波濤をおし切つて遠征したのである、然るに不幸緒戰の第一回戰に

【壯】圖空しく歸連した、ことゝに於て一部有志間には實滿を以て一丸とした全大連軍を組織してあたるべしとの說擡頭したが、未だ兩軍ともその說を首肯せず纏まるまでに至らない、ついで外來チームの先陣を承つてアラメダ軍が來襲し橫濱高商を殿としこの間松山高商、日大、東大、明大豫科、全臺北の七外來チームを迎へ結果實業は十一勝十敗二引分け滿俱は十一勝八敗の成績を示し大連新聞主催の全滿都市對抗戰を迎へることゝなつたが日支衝突のため中止された

時局寫眞展出品募集

期日　昭和七年一月十五日から三日間

場所　滿洲日報社三階講堂にて開催

一、展覽會場で希望者に限り出品寫眞の卽賣及引伸の豫約をなし出品者の紹介をする

一、寫眞の種類は滿洲事變後の時局寫眞、軍事寫眞、滿蒙新國家建設に關係あるもの一切

一、出品寫眞には定價を附すこと

一、出品者の資格は寫眞業者及一般とし枚數を制限せず出品は無料で會終了と同時に返送す（住所氏名明記の事）

一、昭和七年一月六日限り本社事業部宛に送附すること

附記……優秀品、佳作と認めたるものには薄謝を呈す

滿洲日報社

避難中の支那商家もポツノ復歸開業してゐる樣ですが夜など九時を過ぎると火の消えた樣な有樣です、駐屯軍隊は萬一を警戒して何時でも對抗出來る準備をとゝのへてゐますが、支那側も一寸手が出せない樣です、ただ錦州方面の風說におびえた避難者が外國租界に大分逃げ込んでゐる樣でした

高橋源市辯護士豫審決定し公判

金州の土地不正事件

金州土地不正事件として注目を惹いてゐた大連市駿河町九番地家屋賣買仲介業清水勳（四二）金州會范家屯三一二劉鳳翔（三七）同會劉家屯五五劉維臣（五四）同會南街紀慶禎（三七）の公正證書原本不實記載行使及元關東州辯護士會辯護士高橋源市氏の公正證書原本不實記載行使並に橫領事件は久しく大連地方法院川畑豫審判官の手で審理中のところ二十四日漸く豫審決定し被告四名有罪と認定され公判に附された

豫審決定書に現はれた犯罪事實は金州管內劉家屯の亡劉連明の典地三萬八百坪は被告劉維臣及劉珍臣外數名の共同相續土地であるが被告　はこれを橫領せんと被告清水勳等と共謀し劉から淸水が買取るべく法律上の手續に關し當時關東州辯護士會辯護士たる高橋源市氏に相談した結果巧みに公正證書の不實記載を行ひ劉と淸水とが爭ひ事あるが如く裝ひ大連地方法院を誤魔化して和解の申立をなし和解調書をもつて賣買登記を行ひ該土地を橫領したものである

更に高橋辯護士に關する橫領は昭和五年孫玉田から訴訟代理を委任された際訴訟用印紙代として三百六十二圓を預かり保管中三百十一圓を橫領消費したといふ點にある

本溪湖を襲擊すべく馬賊團集結を圖る

優勢な鍾子臣が豪語

本溪湖縣內で跳梁する鍾子臣の馬賊團は他の七小匪團と合して合計二百五十となり機關銃六挺、長銃百八十挺、拳銃六十挺を有してゐるが鍾子臣は撫順縣內の匪賊を合せて四百の大集團となつた時は本溪湖を襲擊すると豪語してゐると【本溪湖電話】

水上署の武道納會

水上署では廿四日午前同署道場において本年度武道納會を行ひ柔劍道の優勝試合を行つたが柔道一等中島、二等山田、三等庄島、劍道一等三宅、二等大出、三等山中氏である

大連商業で時局講演會

大連商業學校では廿四日午前九時から同校講堂で時局講演會を催したが左の八氏の熱辯あり、終つて五百旅順本社員「時局の側面觀」と題して約一時間講演し、午後零時卅分閉會した

忠靈塔の前に立ちて　石丸賢

時局に際し若人の血潮は湧く　中堂覺

滿蒙の特殊性　丹村昇治

支部の秕政と吾々の覺悟　安藤稀治郎

吾等の覺悟　鈴木五郎

時局は何處へ　岩崎滿

新らしき滿蒙の建設を叫ぶ　原彌一郎

起て若人よ　嶺源治

第二次射擊大會

あす春日池畔で開催

大連市民射擊會及び本社共同主催の第二次市民射擊大會は二十五日春日池畔大連市民射擊會射擊場に於て開催するが、既報の如く去る二十日擧行した第一次市民射擊大會の小銃射擊申込者が殘つてゐるため午前九時より百名だけ小銃射擊を行ひ引續き拳銃射擊を開始するのである、但し拳銃も日沒の關係上射手を制限して二百名となし申込受付けることゝなつた、なほ拳銃射擊票料は銃の關係上普通三十錢學生婦人二十錢に改めることとなり又個人所有の拳銃持參者は來場と同時に受付けに預け順番の來たつた際銃を受取ることを嚴守せられたい、同時に二十日の小銃射擊申込者は定刻までに來場せられたく申込まざる小銃射擊希望者も同時刻までに來場せられたい

けさ重爆擊機濱松を出發

大連へ耐寒飛行演習

濱松飛行聯隊の重爆擊機四機は濱松、大連間長距離耐寒飛行演習のため二十四日午前六時三十分濱松を出發したが大連周水子飛行場に到着するのは午後四時から同五時までの間であらうと

小兒保險好績

滿洲に於ける小兒保險は非常な好成績で去る十月開始以來僅々二ケ月の間に一萬五百四件の契約申込があつた

親子へ同情金

貧と病苦から親子四人心中を企てた市內春日町大日ビル玉木トキ子淡月の白川いわ氏外八名は十四圓に關する本紙記事に同情し浪速町の哀れな子供さん達に上げて下さいと大連署を通じ寄贈した

哀れな家庭へ救濟金を贈る

沙河口署では過般來年末に際し餅もつけない薄幸な家族を調査の結果同署管內には二十三戶の救濟を要する哀れな家庭があることが判明したのでこれ等貧困者に對しては一兩日中に同署簡易救濟會より各家庭の事情に應じ五圓より二十圓までの救濟金を贈る筈

檢査が濟まず開館を延期

大まごつきの映樂館

廿五日から華々しく開館の豫定であつた西廣場活動常設館映樂館は二十四日に至るも開館許可の命令書が大連署から下附されず、遂に開館延期の餘儀なきに立ち至り既に招待狀を發したり開館設備をなしてゐたことゝて全然食ひ違ひとなつて當事者は狼狽してゐる

理由は一ケ月以前から大連署より許可願を提出するやう注意されてゐたに拘らず當事者は怠慢して開館前に至るも願書を提出せず、ために大連署では館內の充分檢査が出來ぬといふにあるが、從來何事に對しても放慢な映畫街に對する警鐘として非常なセンセイションを起してゐる

塚本長官門司着

【門司特電二十四日發】塚本關東長官ははいかる丸で二十四日朝門司着、正午同船で東上した

天氣豫報

二十五日

西の風（晴）

各地溫度　廿四日午前十一時　廿三日最低

大連　零下三・二　零下七・一

奉天　同九・八　同一五・四

長春　同一一・五　同二五・一

暴風警報解除

二十四日午前八時遼東附近の暴風警報を解除す

けふの小洋相場（正午）

金百圓は一六九圓三五錢

武門血笑記 (6)

下村悦夫作
工藤義正挿畫

謎の行方不明(三)

「拙者の胸中では、門下の三羽烏と云はれてゐる我々三人の中から、その後繼者を選び出さうとして、今宵の企てをなされたのであらうと思ふ。それで、いゝか、願はぬ事だが、露木氏に異變のあつた場合――今宵の様子では、先づどつち道、何か異變があつたものと思はずばなるまい――さうなると、貴公と拙者はつまり三から一を引いた二だ」

作楽は、相手の胸の中を指さすやうにズバリと云つてのけると、息を呑んで、益々顔を強張らせて來る縫馬の様子をヂロリと見て、急に言葉の調子を變へて、

「いや、こゝで正直に云つて置く必要があるが、もとく拙者は貴公や、露木氏と立場が違つてゐる第一、知つての通り、拙者の家は貴公や露木氏に比べては段違ひの輕輩ぢや、それに比べては肝心のお梨花ごのが如何に懸隔だと云つても、十九歳の若い娘御、自分の聟になる男の容貌が氣にならない筈がない。この點では、拙者がどんなに自惚れて見た處で、貴公方の敵ではない」

作楽は、默りつめてゐる相手の氣持を輕くするやうな、親みの籠つた微笑を浮べて、

「で、拙者は、初めから貴公方のやうに、此問題に就いては、大して、いゝか、大してだよ、執心を持つて居らぬ。だが、こうした事情にも拘らず、先生が、拙者を三人の一人として加へられた公平な御心組に對して、事の結果は兎に角、この問題から身を引く積りはないのぢや、それで結局、先程の話になるが、露木氏に異變があつた場合、三から一を引く二ぢや…これで、拙者の氣持も、略解つて呉れたと思ふが、貴公に相談したいのは、萬一露木氏に、何か、異變のあつた場合、同門の交誼として、また、同じ問題に關り合つた友人の務めとして、一先づ、この競爭を中止して、露木氏の爲に武門の愉誼を立てゝやらうと思ふのだ」

二人は何時の間にか、螺下街に入つてゐた。今迄、一言も口を出さないでゐた縫馬は、この時さつと顏を上げると、

「白井氏、よく云つてくれた。拙者は恥しい話だが、露木氏の行方が解らなくなつた時から、絶えず二つの心に苦んでゐたのだ。それは、このまゝ消えてくれたら、と云ふ氣持と、そんな事があつてはならない、と云ふ二つの氣持だ……」

と縫馬は、烈しい興奮に、唇をわなくと顫はせて、

「よく云つて呉れた、俺は、俺は貴公の話で、救はれたやうな氣がする。眼が醒めたやうな氣がする……」

「忝けない、よく得心して呉れただが、陣野氏、人間と云ふものは何時も清い心持だけでゐられるものではない。拙者にした處で同じ事だ。惡くとつてくれては困るが俺は永年の誼みで、貴公のいい處も、惡い處も知つてゐる。永い事とは云はぬ。露木氏の片が附くまで、二人で氣を揃へて、出來るだけの事をしやうぢやないか」

「そうとも、そうとも、露木氏の爲に盡してやらう、俺は貴公に誓ふ」

二人は青年らしい、純情な氣持の興奮に、互に、星明りの中で顔を見交しながら、しつかりと手を握り合はせた。

キネマと演藝

常盤座の正月プロ一部變更

常盤座は既報の如く關西SPチエーンに加盟して正月興行より華々しく更生することになつたが、既報の正月第一、二週プロを左の如く一部變更しSPチエーンで封切された月形プロ發聲映畫「舶來文明街」を第一週に上映することに確定した

▲第一週 ▲月形プロ超特作全發聲映畫「舶來文明街」(直木三十五原作、冬島泰三脚色監督、下村健二撮影、浦島義勝音響効果監督、月形龍之介、關德恒、天野見一、松浦築枝共演)▲「モンブランの嵐」獨逸アフア社製作トービス社全發聲映畫山の巨人アーノルド・ファンク博士撮影總指揮レマ・リーフエンシュタール嬢主演

▲第二週 ▲「征服群」(パラマウント社發聲日本版、エドワード・スローマン氏監督、フエイレイ嬢、リチャード・アーレン氏主演)▲「モンテ・カルロ」(パ社超特作品全發聲映畫エルンスト・ルビッチ監督ジャネット・マクドナルド嬢ジャク・ブキヤナン氏主演)

大日活の正月プロ一部變更

大日活の正月プロは既報の如くであるが、第二週の阪東妻三郎主演「牢獄の花嫁」及び杉狂兒高津慶子主演「酒は涙か溜息か」にコロムビア作品パ社提供猛獸映畫「アフリカは語る」を上映することに變更された

噂話

中央映畫館の開館式に來連する筈だつた右太プロの大江美智子外二名の女優はつまらない事情から遲れて廿六日に來連▲そこで年内はゆつくり大連見物をして元旦から舞臺挨拶と舞踊でファンに御目見得する豫定である▲また同日來連する豫定だつた東活の撮影隊はスタジオの都合で一船延びて二十九日になつた▲常盤座の正月プロは噂の如く月形の「舶來文明街」を第一週に入れ▲大日活は豫定の「ランゴ」が都合つかず俄に「アフリカは語る」に變更▲この兩作品とも大連のファンに動物映畫問違ひなしの興行信條を固守したもので常盤座、大日活共に狙ふところは同じであるのも面白い▲中央映畫館も亦正月第三週のプロ一部を變更するらしく「マダムと女房」は動かぬが「[illegible]理の春」は事によると時代劇と振替へられるかも知れぬ

本社特選 新棋戰(其一)

平香交 香落番　四段△建部和歌夫　三段▲加藤富久

【圖は六二銀迄の局面】

▲加藤氏「持駒」ナシ

段	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂		金	王	金	銀	桂	香
二		飛		銀				角	
三			歩	歩	歩	歩		歩	歩
四	歩						歩		
五		歩	歩						
六				歩					
七	歩	歩	角		歩	歩	歩	歩	歩
八			銀					飛	
九		桂		金	玉	金	銀	桂	香

△建部氏「持駒」ナシ

△七六歩　▲三四歩
△六六歩　▲八四歩
△七七角　▲八五歩
△七八銀　▲九四歩
△七五歩　▲六二銀
△六八飛　▲五二金右
△六七銀　▲九五歩
△四八玉　▲四二玉

【土居八段講評】▲加藤君は敵に六五歩と急戰を挑まるゝ惧れあるを以つて五二金右と大事を取つたのは些か重い様ではあるが上手に向つての策としては安全な方法である。

【荻原六段解説】上手(建部氏)の七八銀は普通は七五歩と指すのであるが上手の策戰を鮮明にしない手廣い趣向を求めて七八銀と指したのである。これは模樣によつて六八飛と廻り六五歩の急戰手段もある。下手(加藤氏)九四歩は端の弱點を攻める準備で香落の慣用手段。下手の六二銀は九五歩と先に指すのが順である。上手六八飛で九六歩と受けて指す方が七五歩と位を取つてゐる關係上下手が七四歩と突けない故に、此處は九六歩と受けて指す方が上手として紛れが多く力指しに導き便つてゐる。故に下手は六二銀で九五歩と突くのがよい。

滿洲日報

第三國の干渉は排除
我軍の行動は匪賊討伐權の行使
他の容喙を受くべきものでない
政府近く三國に回答

【東京二十四日發】英米佛三國政府が錦州方面の事態に關し支那側正規兵との衝突を避くるやう警告を寄せ來たつたに對し我政府は極めてこれを重大視して居るが錦州方面に於ける我軍の行動は去る十二月十日の聯盟理事會決議に依つて要認されてゐる匪賊討伐權の行使範圍を出でずこの際他の外國から干渉を受くべき筋合のものて無いと確信してゐる、依つて政府はこの立場を一兩日中に英米佛三國政府に發すべき回答に鮮明ならしめ飽く迄第三國の干渉を排除する筈である

匪賊なほ主力を集結
わが軍は近く撃破か

【東京二十四日發】二十日より積極的匪賊討伐を開始せる關東軍は前後四日間に亘る討伐で北は懷德より八面城、金家屯、通江口、法庫門、新民府を連れ南は牛莊城、田庄臺に至る匪賊團の根據地を攻略して之れを遼西に驅逐したが匪賊も其の後依然として白旗堡、遼中、臺安の中央部に主力を集結し奉天に向け中央突破の隊形を整へて來たので我軍も之れに備へるため廿五日多門師團長の遼陽歸來を待つて第○○の○○を此の方面に向け一擧に敵の主力を葬る計畫を進めてゐる

金家屯の兵匪を撃滅
目覺しかつた駐奉空軍の活躍
遼西の曠野に砲煙咽ぶ

獨立守備隊第○大隊及第○大隊は森司令官の緊急命令に依り二十三日朝通江口の北方なる金家屯方面の匪賊約千名に對し攻撃を開始し、これと同時に爆撃命令を受けた奉天駐都第○飛行聯隊六機は地上の討伐軍と相呼應して賊軍の一兵をも殘さじとすさまじい攻撃を開始したが殷々たる迫撃砲の響き、間斷なく續射する機關銃、湧き起る喚聲裡に空軍は凍て通る寒冷に快翔して銀翼の下から爆撃又爆撃　金家屯一帶を掠奪、放火、暴虐の限りを盡した賊兵に空と陸から武威を示し遼西の曠野に渦巻き揚る砲聲、爆煙の中に容赦なく兵匪賊を殲滅し大空と大地に鯨波の凱歌を轟かした【奉天電話】

出動隊に引揚命令

法庫門、通江口方面の匪賊を殲滅して一段落した獨立守備隊は廿三日午後三時出動部隊全部に引揚命令を發した、なほ開原停車場に設けられた獨立守備隊臨時司令部も一兩日中に再び四平街に歸還する事に決定した、因に獨立守備隊第○大隊、嘉村第○旅團騎兵第○聯隊の主力は二十二、三の兩日にわたり強行進軍の結果幾多の辛苦を嘗て寡少なる部隊を以てやうやく兵匪掃蕩の大任を果し森司令官の命に依り一先づ軍を收めて二十三日午後一時二十分法庫門を發し奉天に向ひ凱旋の途につくべく石佛寺方面に隊伍を集中し續々として凱旋した【奉天電話】

地上五十米まで下降
亂射を浴びつゝ爆撃
替事中尉の豪膽振り

二十三日正午から金家屯の匪賊に對しわが軍が開始した總攻撃は昂々溪戰鬪に劣らぬ猛烈なものであつた、この戰鬪に參加した飛行隊の替事中尉の活躍は敵味方とも互に眼を瞠るばかりの壯烈さで地上約五十米の上空に低下し兵匪の亂射亂撃を受けつゝ爆彈多數を投下し地上の攻撃を掩護し更に上空して天晴れな離れ技を演じ一機をもつてよく多數の敵を屈服せしめ得たのは實に感服の外はないと一同から賞讃を浴せられた【奉天電話】

建設に困難は付物
打克つ努力が必要
錦州軍かい、吹いたら飛ぶよ
奉天に着いた　南大將語る

軍事參議官南大將は二十四日午後一時着安奉線急行で參謀本部河邊中佐、參謀河邊副官を帶同し來奉、驛頭には本庄軍司令官、三宅參謀長、二宮憲兵隊長、高柳將軍等軍部關係の將星を初め在奉各機關代表者等多數の出迎へあり南大將は直に軍部差廻しの自動車で司令部に向つた、同大將は軍部と打合せの上今後の日程を決める筈である記者は同大將を蘇家屯まで出迎へたが列車の最後方に連結された特別列車に納まつた南大將は粹りて安奉線の兩側に光る皚々たる白雪を眺めつゝ車窓によつて馴染深い童顏一杯に微笑を湛へ乍ら力強く語る

豫定は關東軍で決めて異れるのだから着いて見ないとよく判らない、正月は錦州でするかさいふのかい？俺は何處でもいゝよシベリヤ出兵當時大正八年の正月はハルビンでした、そしてサガレン沿海州方面を正月中旅行したよ、滿蒙總督の一件か、大分新聞辭令は貰つたがれ、有難く頂戴してゐるよ

○

對滿政策について軍部と政府の意見の相違があつたさいふ人もあるそうだがそんなことは決してないよ、ズツと今までの經過を見て異れゝば判ることで滿蒙政策をほんとうに一生懸命に考へて居たのは軍部だつたのさ、だから事件以來我軍のたてた政策が行はれて來て居るわけでこの問題に關しては何の內閣だつて同じようにしかやりはしないよ、內地の輿論も事變以來沸騰して國民の間にやつと滿蒙の關心が植えられたやうだがまだまだ十分な認識はないやうだ

○

滿蒙も愈よ建設の時機に入つたれ之からが大仕事で茲數年間に完全な滿蒙國策を確立し建設をしなければ折角の努力が水泡に歸するわけだ、對內的にも對外的にも建設期に際しては困難な問題が澤山起るものと豫期しなければならぬがこれに打ち克つ努力が必要だ、國民一致してこれを打開しなければならぬわけだ

○

錦州の敵軍かい、あれはクシヤミのやうなもンぢやないのか、吹けば飛ぶよ、支那の民衆が不安だといふのなら此敵もウントやつつけるまでさ、陸軍大臣もやめてさつぱりしたよアハハハ

法庫門附近の我部隊

法庫門附近に於けるわが部隊は一、混成旅團は二十三日昭安明に宿營し十四日鐵嶺に歸着の豫定二、獨立守備步兵第二大隊は二十三日夜十時奉天歸着の筈、同隊の李貝堡附近における戰死者は軍曹小杉喜一、一等兵浦井茂二同荒一誠【奉天電話】

岩田部隊　昨日凱旋す

岩田中尉の率ゐる獨立守備隊第○第○○の兩隊は森司令官の命に依り威風堂々殊勳をなさめ隊伍を整へて凱旋の途につき途中某地に一夜を明かし二十四日朝馬仲河驛に凱旋の豫定である【奉天電話】

營口支線破壞

二十三日午前十時營口守備隊の巡察兵は營家溝驛北方のレール約百七十米突を敵兵のため破壞されゐるを發見した【奉天電話】

長春飛行隊の陸上勤務兵

長春獨立飛行第○中隊陸上勤務兵○○名は廿二日夜十時發列車で先發南下したが廿三日は航空隊○○隊が早朝より臨時に南下某方面に向つた、なほ殘り三名の陸上兵も本日中には續いて南下の筈【長春電話】

我部隊　田庄臺入城
公安局長ら喜び迎ふ

【田庄臺二十三日櫻井特派員發】二十三日午前六時營口を出發した第○○聯隊第○大隊の主力部隊及で海城○○隊は隊伍を組み朝霧を衝いて出發したが途中何等匪賊らしきものを發見せず午後一時半田庄臺水源地に到着、その時河向ふの田庄臺方面に當つて絶えずに砲聲が聞えてゐる、部落に休憩中水源地構內に敵の砲彈が落下し危險迫つたので直に凍結せる遼河を渡つて進撃を開始し午後三時無事田庄臺に入城した、桂大隊長は直に公安局長その他支那役人を呼び集め「わが軍は治安維持のため田庄臺に入城したが匪賊以外の善良なる人民に對しては何等害を加へるものではない」旨を訓示した、公安局長以下彼等は喜んで桂大隊長の訓示を受けた、わが軍は午後三時四十分より附近の匪賊掃蕩に着手、賊は田庄臺の西方驛附近より砲撃を開始し來つたので、水源地にある我野砲も直に應戰中、一方河北より北上した加藤支隊は途中兵匪に阻止されて居るもの如く午後五時に至るも情報來らず憂慮されて居る

加藤支隊田庄臺に入る

田庄臺驛の敵の裝甲列車は頑強に抵抗したが遂に我軍に擊退された一方河北驛より北進した加藤支隊は途中幾度か敵の裝甲列車と交戰これを擊退し午後四時田庄臺に入り大隊主力と合したが、右戰鬪にて櫻井章一上等兵は左腕に砲彈の破片を受け負傷した【營口電話】

遼西の反日氣風
言語に絶す
部下を殺したのは斷腸の思ひ
歸奉の島本大隊長

獨立守備步兵第二大隊は法庫門方面の匪賊を掃滅し二十三日午後八時半歸奉した島本大隊長は左の如く語つた

遼東はそれ程でもないが遼西と來たら全く掌を返へしたやうに日本人に對して反抗的態度を有してゐる、遼東にある支那人でも親日の者は遼西から來る反日支那官憲に發見でもされたらそれこそ虐殺されるといふ始末で遼東の支那人も親日的態度を潛めてゐる有樣であるこれまで遼東の支那人で親日の者が彼等の手によつて慘殺されたものが大分あるやうであつた、法庫門附近の各村落にも匪賊が多數潛伏してゐるがこれらの匪賊は何れも正規兵で殊に馬に乘つた賊が多數横行してゐる、彼等はそれぐ村落を占領し食物衣類等掠奪してゐる狀態である、この度の匪賊討伐で五名の戰死者を出した、隊長として戰つて先づ第一に聞きたい事は　皆無事か？の言葉であるが、五名共奮戰し戰死したことは聞き斷腸の思ひである、その內小松軍曹は大隊のうち第四中隊が法庫門方面に先きに前進してゐた際大隊とその中隊と連絡のためサイドカーに乘り浦井一等兵と共に四中隊に向ふ途中李貝堡において村落の圍壁に密集せる敵兵四十名と衝突し敵の亂射を受け乍ら小杉軍曹は拳銃を以て應戰したが衆寡敵せず頭部に貫通銃創を負ひ戰死したまた浦井一等兵も胸部に貫通銃創を負ひ戰死したのである、兩名ともに突然有力な敵に遭遇した事で隨分奮戰してゐる　兩名が　乘つたオートバイだけでも十數發の敵彈を受けてゐる、その他負傷者も若干出したが何れも生命には別狀ないので喜んでゐる、尚同地居住民は日本軍の滯在を涙を流して嘆願しておつたので同地を去る時は去るに忍びない感がした、支那軍の民家掠奪は支那軍の權利さして當然のことゝなし決して掠奪の言葉を用ひないやうである、また住民の方でも支那兵とあらば金品を當然持ち行くやうに考へてゐる、わが軍が同地を去る時支那軍と反對に掠奪ところか種々のものを受け日本軍の眞意を知り心から感謝してゐた【奉天電話】

多門師團長　吉林行を中止　南下す

二十二日夜來長した多門師團長は二十三日在長各部隊を檢閲後午後二時發列車で吉林に赴く豫定のところ事態急迫の爲めか吉林行を中止し午後四時十分發南下した【長春電話】

チチハル依然不穩
わが軍が撤退すれば
馬占山省城を奪回か

【チチハル二十四日發】機關銃、步兵砲を有する馬占山軍の騎兵四百は十七日以來チチハルの西北方四十キロの聚寶屯に駐屯し洮天球を頭目とする三百の馬賊も十七日頃より當地の附近を徘徊し當地西方十八支里の齊々哈爾屯にも三百の匪賊が武器、彈藥、馬匹等を持集めてゐるがこれ等の馬賊は馬占山の命令によつて行動してゐるさ稱してゐる、馬占山は過般張景惠を通じて齊克鐵道の破壞木橋修理班保護のため兵三百を派遣するとわが軍に通告したが十九日修理班が到着すると馬軍は銃を擬して敵對の意を示したので齊克線修理班はチ、ハルに逃げ返つた、省城內では十九日公安隊員一名が便衣隊に射殺され元海拉爾鎭守使張明九の留守宅より多數の武器を發見する等不安去らず治安維持會は趙仲仁派とその反對派が對立して統制を缺いでゐる、戰類の搬入が杜絶したので物價は騰貴してゐる、馬占山の便衣隊が省城內に二千昂々溪に二百潛入し日本軍が撤退すれば省城奪回を謀るであらうとの說が盛んである

皇軍の南下で
チチハル附近氣遣はる

【チチハル二十三日發】出動りつゝある馬占山の年內のチチハル入城困難と見られ、一方皇軍の一部南下に伴び兵匪便衣隊の活動顯著となりこのまゝ皇軍撤退すれば第二の尼港事件を惹き起すべしとて邦人の安危憂慮されてゐる

懷德附近の兵匪
討伐軍引き揚ぐ

去る十六日より懷德附近に兵匪討伐中の獨立守備步兵第一大隊はその一部を同地に殘留せしめ二十二日午後三時滿鐵沿線に歸來した【奉天電話】

懷德縣兵匪を掃討し二十二日歸長後待機中の野砲第○○聯隊第○中隊は二十三日出動命令に接し午後八時三十分發、臨時列車で南下し某方面に向つた【長春電話】

邦人保護を　學良誓約

【北平二十三日發】矢野參事官は昨日張學良を訪ひ邦人の保護を要求せるところ學良は日本人には絶對的保護を加ふる旨約した

歡呼の聲に送られ
滿洲出動部隊門司を船出

【門司特電二十三日發】二十二日夜門司で最後の一夜を明した山本小佐引率の小倉○○第○○聯隊及び○○○第○、第○隊○○の○○大隊本部並びに第○中隊は二十三日午前十時から東泰丸に乘込みまた野砲大隊引率の久留米○○第○○隊と松岡大尉引率の小倉第○○中隊は二十三日午前十一時から第十一平榮丸に乘込んだが宇品から二十三日朝門司に入港廣水補給をなせる吳淞丸（小林少佐引率の臨時混成○○旅團衛生隊）は二十三日午後四時、東泰丸は同四時半、第十一平榮丸は同五時相ついで門司を出帆○○に向つた、木原第○○師團長初め、官民數千名は「萬歲」「萬歲」を呼んで盛な見送りをなし煙火、汽笛言葉の如し

四國武官を錦州へ增派

【北平二十三日發】英米佛伊四國公使は錦州の形勢逼迫に依り錦州派遣の武官を增加せしめて居る

王樹常が　待機命令
天津近郊部隊に

【天津二十三日發】王樹常は學良の命に依り錦州の形勢逼迫に伴ふ天津の治安維持につき天津近郊の各部隊に對し待機命令を發した、なほ天津の戒嚴時間を延長し又兵工廠は晝夜兼行兵器製造に忙殺されてゐる

學良兵工廠を　河北に建設

【天津二十三日發】張學良は滿洲事變で兵工廠を失ひ別にこれが設置に就いて考究中であつたが、いよいよ今回河北省兵廠跡に建設する事に決し工人六十餘名、外人技師數名により直に着手する筈

錦州政府興城に辦事處設置

【天津二十三日發】錦州政府は過般重要書類を錦州に送つたが更に錦州の西南七十支里の興城に辦事處を設けた

待機中の出雲　能登呂旅順へ

【東京二十三日發】佐世保に待機中の能登呂、出雲は廿四日晩同地發旅順に向ふに決定した

新政府組織を前に
南京、廣東また對立
胡漢民派兩廣に地盤

【上海二十三日發】奉化へ歸つた蔣介石は營繕平宛昨日午後これから田園生活を樂しむが來訪者一切を斷ると芝居氣たつぷりの電報をよせたが、一方南京では一中全會に出席の各派中央委員が蔣介石を連れ歸る事に意見の一致を見、特使を派遣するだらうと傳へらる、これで勅言通り「衆望に依つて」蔣介石復歸の運びとなり汪精衞の合作が實現する事になり新政府が再び蔣介石の掌中に歸するものと觀られるが、廣東に居殘つた胡漢民は陳濟棠、余漢謀等實力派と結び蔣介石と交綏した汪精衞攻擊を始め廣東派の分裂が漸く表面化し同時に廣東實力派は兩廣に地盤を築く形勢を示し統一政府組織を前に新しく南京、廣東の對立が始まらうとしてゐる

新政府の主席は
蔡、林兩氏の決選
汪精衞氏は固辭す

【南京二十三日發】新政府主席に汪精衞を推すに南京、廣東兩派意見一致したが、汪精衞は固辭した爲め南京派は蔡元培を廣東派は林森を推し全會の投票で決することゝなつた、別に汪精衞、胡漢民、蔣介石三名で國民政府常務委員會を組織する事に決した、之は實際勢力の最高機關となるものである なほ本日の豫備會議にて行政委員長に孫科、外交部長に伍朝樞を任命する事に決定し、全體委員の名義で蔣介石、胡漢民、汪精衞その他に對し至急會議に參加するやう催促電報を發した【寫眞右蔡、左林兩氏】

南京新政府は　學良驅逐企圖

【天津二十四日發】南京新政權を把握した廣東派は更に學良を驅逐し南北統一を企圖し閻錫山を委員長とする北方政治委員會を組織すべく畫策中で閻錫山馮玉祥の乘込みも遠からず實現すべく期待されてゐる

米軍縮代表　ウ女史を任命

【ワシントン二十三日發】大統領は軍縮會議アメリカ代表にマウント・ホルヨーク大學々長マリー・エンマ・ウーリー女史を任命した、女史は本年六十八歲、宗教的平和運動に携はり教育界に有名な人である

フーヴァー猶豫案に署名

【ワシントン二十三日發】アメリカ大統領は上下兩院を通過せるフーヴァーモラトリアム案に本日署名した、尙上院議員ハイラムジヨンソン氏その他は右案を不法非立憲と痛罵し猛烈な反對をなしたが國務長官スチムソン氏はこれに酬ゆるため本日記者團に對し左の如く語つた

米大統領は條約協約締結着手の權限を與へられてゐる故モラトリアム案の取極についても不法なることなく全く合法的であつて何等諸條約取極に關し與へられたる大統領の權限に抵觸するものでない

フーヴァー案

【ワシントン二十二日發】フーヴァーモラトリアム批准案は本日六十九對十二票の大多數の差で去る十八日下院で採擇された修正は決議案の儘で上院を通過した

ハインズ大佐　調査委員拒絶

【パリー二十三日發】國際聯盟支那調査委員に推されたアメリカの鐵道專門家ハインズ大佐はこれを拒絶した

東支南部線賣却說事實無根　勞農政府否認

【モスコー二十三日發】最近英紙各紙が東支鐵管理局長が日本に東支鐵の南部線を讓渡するに同意したとか或は勞農聯邦が該線の賣却を日本に提議したとか更に日本が東支鐵の株を買占めつゝあるとか云ふ報道が盛んに傳へられてゐるが本日勞農政府は右報道は全然事實無根である事並に東支鐵管理局の支那側委員は勞農聯邦さして斯る問題を考慮した事なしと發表した

印度委員會の委員出發

【ロンドン二十三日發】印度事務省は先頃英印圓卓會議を補足すべき細目に關する三委員會を印度に開會することになつたが、各委員會の議長となるべきロシアン卿、ユースタア卿、ロヴィツドソン氏以下十五名の委員は一月十四日印度に向ふことに決定した

金融會社案の採擇希望

【ワシントン二十三日發】アメリカ財務長官メロン氏は本日上院に對しフーヴァ大統領の緊急復興金融會社設置案を速かに採擇され度しとの書翰を送つた

亞公使信任狀捧呈

【東京二十四日發】アルゼンチン公使フレイゼ氏は廿四日午前十時 [illegible]

遺族弔慰及慰問金募集
滿洲事變出動軍人警官戰歿傷病者並

今次の滿洲事變に出動し酷寒の硒北滿各地に於て勇戰奮闘したる我帝國軍人並警察官にして不幸名譽の戰歿を遂けたる者に對しては吾々大連市民は衷心より敬弔の意を表すると共に戰歿者遺族及傷病者に對しては眞に同情に堪へぬのであります、仍て下名等相謀り左記の方法を以て全市民各位より弔慰及慰問金を募集し是等國家の犧牲者に對し哀弔慰藉の微意を表したいと思ひます、奮て御賛成を願ひます

弔慰及慰問金募集方法

一、弔慰及慰問金額は一人金拾錢以上とす
二、募集締切期日は昭和七年一月三十一日とす
三、弔慰及慰問金受付は大連市役所總務課
四、弔慰及慰問金の分配方法は發起人に御一任を乞ふ

昭和六年十二月二十二日

發起人
大連民政署長　辛島知己
大連市長　小川順之助
大連商工會議所會頭　村井啓太郎

後援
大連新聞社
滿洲日報社

社説

大正天皇祭

本日は皇考大正天皇を追念し奉るべき國節である。烏兎匆々時の流れは早い。昨日今日と過ぎうち最早五回の星霜は去來した、殊に國事多端の機に際會して、吾人は轉々前聖の遺緒を偲び、今明の大謨を奉承して感奮興起の念を新たにせざるを得ない。

◇

謹んで惟みるに、我國三千年の歴史中、明治維新以來の六十餘年間ほど特筆すべきものはない、東海の島帝國から崛起した日本が、東洋の安危を双肩に荷ふて奮闘し、更に雄を世界に唱ふるに至つた經路を回顧すれば陸離として目眩し、躍如として心熱するの感に堪へぬ、かくの如きは固より皇祖皇宗の遺烈、千古を照耀して、擧國の民心に透徹した爲であるが、而も過去三世に亘つて聖明相繼ぎ、上下相一致輯睦して、國礎の恢弘に努力し得たからである。

◇

古諺に創業は難し、守成は更に難しとある。長くも英主明治大帝を奉戴して、百事維新の内政は大成され、次で兩戰役を經て皇威は發揚されたが、かくて恢廓された内外の政務は、益々鞏固に、堅實に、明確に、既定の大道に準據して進捗されねばならなかつた、大正十五箇年間の大御代は、實にこの守成の洪業を益々深廣に涵養さるべき時代であつたが、この内に於ける皇謨は、更に外來の大波瀾に直面して、不退轉の正氣が顯彰さるべき時運を生んだ、それは世界曠古の事變たる歐洲戰爭の勃發であつて、先帝御即位式擧行後、時を閲する僅かに匙箇月に過ぎなかつたのである。

◇

所謂守成は單なる一國内の守成でなく、列强紛糾動亂の間に介立して、機に應じ變に處し、啻に帝國の金甌無缺を維持するのみならず、紛糾をその緒に回し、動亂をその和に歸せしむる爲め、大義を世界に提撕し、且つ之を實行に推擴すべき守成であつた。何等の國幸ぞ、先帝陛下叡慈叡倫、克く前聖の遺訓を嚴守し、その就くべき處に就き援くべきを援け、萬民をして翕然歸ふ所を知らしめ、歐戰終局後の繁榮と休名とを博せしめ給ひしは。況んや更に歡年ならずして關東大震災あり、國民の能く此不測の地變に堪へ得たるは皆これ守成の餘澤に負ふ所多き結果なるをやである。

◇

唯夫れこの先帝陛下守成の大御代は、之を基調とする次の創業的建設を生んだ。大なる功業は大なる覺悟を要する。明治維新は一國の世界に對する新國是を樹立したが、剩下の日本が遭遇して居る使命は、その嘗て自から建設した所以の基礎を、東洋民族全般の間に完成せんとするにある。明治、大正兩時代の皇謨は、今や今上陛下に至つて益々偉化さるべき時となつた。之が爲に國民の課せられた試錬は重且つ大だ。この機に臨んで吾人は衷心より忠誠報國の情を禁じ得ない。

明春議會再開劈頭 議會解散斷行
閣議で對議會策決定

【東京二十四日發】二十三日午後三時から開會された定例閣議で對議會策を協議の結果、野黨民政黨は衆議院正副議長を獨占し、來る二十七日には全院委員長、各常任委員長も獨占する事明かとなつたので一月二十一日の議會再會劈頭において解散を斷行するに意見一致したが、來る二十六日の勅語奉答文において萬一民政黨が不信任を表明するが如き意味を加ふるにおいては年内解散も辭せざる事となつた、何れにしても今議會の解散は不可避の狀態となつた。こととして午後二時二十三分散會した

衆議院の 部長理事

【東京二十四日發】衆議院に於ける部長理事は互選の結果左の如く決定した

第一部々長 大島要三　理事 岸田政記
第二部々長 町田忠治　理事 簡牛凡夫
第三部々長 高木正年　理事 坂本一角
第四部々長 鈴木梅四郎　理事 眞鍋儀重
第五部々長 篠崎豐彦　理事 岡野龍一
第六部々長 飯塚春太郎　理事 武田儀一
第七部々長 吉田磯吉　理事 關矢孫一
第八部々長 田中隆太郎　理事 由中賢
第九部々長 菅原傳　理事 淺原健三

開院式に 聖上臨御
けふ仰出さる

【東京二十四日發】六十議會は二十四日を以て成立を告げたので内閣よりその旨上奏の結果、二十六日午前十一時貴族院において開院式を行はせらる、旨二十四日午後仰出された、當日天皇陛下には陸軍様式御正裝を召され午前十時三十五分宮城御出門四頭立の儀裝馬車に乘御、皇室儀制令第二公式鹵簿に依り皇族御二方を始め奉り一木宮相、鈴木侍從長、奈良武官長、林式部長官、關屋宮内次官、西園寺主馬寮頭、松平式部次長以下供奉申上げ正十一時式場に親臨遊ばされ兩院議員に對し優渥なる勅語を下賜、御還幸直に宮城に還幸あらせらる、御豫定である

衆院副議長 增田(義)氏

【東京廿三日發】衆議院副議長の選擧は二十三日午後一時三十分より行つたがその結果左の如し

增田義一(民政)
佐竹庄七(民政)
菊池良一(民政)
津崎尚武(政友)
中谷貞賴(政友)
清水銀藏(政友)

その他三尾邦三の二票、松山常次郎、大石倫治、一瀨一二、田昌、大野、堤、松田、定塚各々一票となり第一候補に增田義一、第二候補に佐竹庄七、第三候補に菊池良一氏當選、斯くて正副議長候補を政府に通じ近く正式に任命を待つ

貴族院
全院委員長と豫算委員決定

【東京二十三日發】貴族院は二十三日午後三時各派交涉會の結果左の如く決定した
▲全院委員長松平賴壽▲豫算委員(火曜)一條實孝公、大隈信常侯、細川護立侯、中御門經恭侯、松平康昌侯、佐々木行忠侯(研究)柳澤保惠伯、兒玉秀雄伯、酒井忠正伯、大久保立子、黑松友光子、西尾忠方子、八條隆正子、前田利定子、秋元春朝子、岡部長景子、花房太郎子、秋田重季子、野村益三子、秋月種英子、小松謙次郎、大谷尊由、山川端夫、山岡萬之助、大橋新太郎、藤原銀次郎、糸原武太郎、

正副議長の 勅任傳達式
宮中南溜間で

森平兵衛、濱口儀兵衛、風間八左衛門、八馬兼介(公正)坂本俊篤男、大井成元男、藤村義朗男、千秋季隆男、井上淸純男、伊江朝助男、井田磐楠男、渡邊汀男、松岡均平男、深尾隆太郎男(同和)石塚英藏、上山滿之進、倉知鐵吉、有吉忠一、赤池濃、尾崎元次郎、田所美治(交友)南弘、石渡敏一、川村竹治、竹越與三郎、森田福市、橋本圭三郎、長岡隆一郎(同成)高廣次平、丸山鶴吉、藤原幾之輔、平田吉胤、菅原通敬

【東京二十三日發】衆議院では二十三日召集に當り正副兩議長選擧を行ひ中村啓次郎、增田義一兩氏當選、田口書記官長より内閣に通達し上奏御裁可を仰ぎ即日午後五時宮中南溜間で勅任傳達式を行ひ犬養首相より勅任の辭令を傳達された

正五位勳三等 中村啓次郎
議院法第三條ニ依リ衆議院議長ニ任ス

增田義一
議院法第三條ニ依リ衆議院副議長ニ任ス

年内兩院日程

【東京二十三日發】貴衆兩院年内の日程左の如し

貴族院 二十四日及び二十五日休會、二十六日午前十一時開院式を擧行二十七日日曜なるも特に午前九時より本會議を開會、勅語に對する奉答文を議決し議長參内これを捧呈、同日全院委員長の選擧を行ひ各常任委員を選擧して散會、翌二十八日より明年一月二十日まで休會

衆議院 二十四日成立を告げ二十五日休會、二十六日開院式終了後本會議を開き奉答文を議決、二十七日午前十時開會、全院委員長及び常任委員の選擧を爲し各部に於いて常任委員長及び理事の互選を爲し散會一月二十日まで休會

滿洲事件費や 警察官の增員費
第二豫備金より支出

【東京二十三日發】政府は二十三日左の第二豫備金支出の勅裁を經たる旨公布した(單位圓)

一、滿洲事變に伴ふ警察官增員費 三三三、〇八一
一、滿洲事件費(陸軍所管一月までの分) 二、一九四、九二三
一、中華民國臨時艦艇派遣諸費補足費 一九九、五七九

廿三日の閣議

【東京二十三日發】本日の閣議は午後三時二十分首相官邸に開會され犬養首相以下出席、荒木陸相より滿洲事變に依る死亡者特別賜金に關し提案し別項の如く決定後朝鮮國勢調査記念章制定の件を決定次で豫算編成につき協議の結果各省の復活要求は追加豫算として要求するに申合せ、次いで大角海相より旅順方面の情勢を報告し、軍艦能登呂、出雲を旅順方面に出動せしむる事に決した旨を述べ承認を求め更に當面の重要問題を協議し四時過ぎ散會した

府縣學務部 存置
院内閣議で決定

【東京二十三日發】前内閣行政整理の結果、地方各府縣特に重要なる府縣を除き學務部廢止に決定したが、新内閣は地方教育の重要性に鑑み前内閣の方針を覆へし府縣學務部全部を存續する事に二十三日院内閣議で決定した

軍人軍屬死亡 者に賜金附與

【東京二十三日發】二十三日の閣議で十一月八日より二十五日まで支那駐屯軍陸軍輸送部大沽出張所に屬する軍人軍屬囑託者職工にして滿洲事變に關聯する職務執行中死亡したものにも賜金を附與する件を附議決定した

商工省貿易局 復活に決定

【東京二十三日發】前内閣で廢止に決した商工省貿易局は本日の閣議で復活存續に決定し其の費用四千六百圓は追加豫算に計上される答である

犬養首相組閣奉告 のため西下

【東京二十三日發】犬養首相は組閣奉告のため二十七日東京發西下伊勢神宮、畝傍御陵に參拜三十日歸京の豫定である

米下院休會

【ワシントン二十三日發】アメリカの七十二議會(下院)は本日休會した休會明けは一月四日である

年末の貸出高 十億圓臺を豫想
廿三日繰越の日銀帳尻

【東京二十三日發】二十三日に繰越された日銀帳尻に依ると兌換發行高は二千五百五十四萬九千圓増加し十一億八千四百六十二萬一千圓、貸出高二千四百五萬圓を增加し早くも九億圓臺を突破し九億一千六百六十三萬四千圓と云ふ三年十二月以來の最高を示した、何れも節季接近から準備需要が逐日增加してゐるに依るが今年末最高貸出高は十億圓臺を豫想さる

民政黨の 各委員長

【東京二十三日發】民政黨の全院委員長並に常任委員長候補者及二十六日開院式當日の勅語奉答文起草委員長候補者は左の如く決定した
勅語奉答文起草委員長荒川五郎▲全院委員長鳩澤宇八▲懲罰委員長藤田若水▲請願委員長永田善三郎▲決算委員長岡崎久次郎

滿鐵銀建制 目下なほ研究中
鮮銀色部理事は語る

事變以來滿蒙東三省財政の建直しに盡瘁中の鮮銀色部理事氏は目下市場方面の話題にのぼつてゐる滿洲銀建制に就き語る
一國の幣制變更の議は事重大で先年金、銀建問題では鮮銀、正金で爭つた苦い經驗もある、充分慎重審議の上大藏、外務兩省並びに軍部の意見一致を見た上決定さるべきものである、吾等も目下研究中であるが未だ何れとも發表の時期でない、奉天政府の財政も軍費の削除により基礎鞏固となつた模樣で來る廿一年度の財政は眞に奉天省民にとり一陽來復の實を示すであらう【奉天電話】

蔣、張の狡猾な 責任轉嫁策
裏面では依然實權を掌握

北平にて　坂本楨

蔣介石は陸海空軍總司令に就いては未だ一言も觸れてゐないが、總司令は國府主席の兼任するものであり主席及各委員を辭職した以上、蔣の總司令は當然消滅したのであるにも拘らず、彼はその臣を各要省の主席に配し實際上の軍權は依然として掌中に握り、表面下野の如く見せかけながら事は何等今日までの蔣と變りない、彼は表看板を取はづして內外の責任を新南京政府に轉嫁し、而もその實權を裏面において握つてゐるので、彼としての活動は寧ろ餘程自由になつた便宜さへある。一部で、蔣は中全會に臨り南東全代表を一網打盡に逮捕すべく大クーデターを斷行するかも知れぬと驚愕してゐるのは、彼がなほ實權を放棄しないから起つたことだ。

◇

南京における蔣介石のやり口は同時に北平における學良の今次の態度にそのまゝ反映してゐる、蔣が總司令を辭めた以上、學良として副司令を辭するのは當然であるが彼は決して下野したのではない、その意思もない、蔣も今學良を下野させたくない。そこで副司令の代りに生れたのが嘗てこな北平綏靖公署主任である。該公署の組織內容及び權限が判明しないので、副司令とどちらが學良にとつて都合がいゝのか斷定出來ないが、下野でなく名義變更のみといふ立前から見て、實質的にこの兩機關に大きな相違はない筈、支那側の消息によると、新機關の組織法及び所要人員は副司令部と大同小異だといつてゐる。

◇

所が學良はこの北平綏靖公署主任をまだ辭退してゐる。東北殘黨のみで固める機關よりも、寧ろ黃河以北各省の各界要人を網羅するヨリ强力な機關を作りたいのだ。それは國防委員會をも含めた北方軍事委員會及び北平政治分會である。こゝに北平といふは會の所在地を指すのでその權限範圍は黃河以北の北支全部を含むことはいふまでもない。學良にいはせると政治分會は東北政務委員會を北平に移し、改組して人員を增したもので、余は中央に委員四十餘人を推薦した。各方面の人材を收容してこの難局打開に當りたい心願であるさうな。一中全會で決定されるのであるが、理論上不合理な所がないから當然實現されるであらう。(つゞく)

支那經濟界漸く 自繩自縛に陷る
日貨の現銀化を急ぎ 排貨も近く緩和されん

【上海二十三日發】日貨排斥、水害、爲替の逆調等から歲末恐慌を豫想されてゐた上海財界經濟界は事實上のモラトリアムに依り辛うじて過ごし得る形勢となつた、併し市中は信用皆無のため僅に現銀取引により例年の一割程度の商勢を見るに過ぎず金利は通常一錢五厘乃至二錢であるが四錢と昂騰し支那銀行の手持銀は外國銀行に流れる一方で錢莊、支那銀行は反日會を買收し日貨の資擔を開始し停滯日貨の現銀化を急いでゐる日貨排斥も明春頃から緩和されんと見られてゐる

在支邦人代表
實業團と懇談

【東京二十三日發】曩に上海で開かれた全支日本人居留民大會の決議を齎し上海代表は過般入京各方面と懇談陳情中なるが本日實業團體と懇談會を開き居留民大會決議の支持を求め更に支那各地に國際都市建設の必要を力説した

年内議會繰上 の交涉

【東京二十三日發】政府は年內議會最終日二十八日を一日繰上げ二十七日とし度き意嚮で與黨を通じ民政黨その他に交涉中なるが大體政府の意嚮通りに決定する模樣である

村上鐵道部長 歸連の途へ

村上滿鐵々道部長は極德參事院同二十二日吉林に赴き二十三日午後八時三十分着(二十五分遲着)列車で歸長、同十時發列車で歸連の途につき石原洸郎顧問も同車したなほ石原氏は四平街にて下車の答【長春電話】

三浦內務局長
廿三日奉天へ

三浦關東廳內務局長は二十三日夜行にて山中屬同伴奉天に向つたが右は今回來滿した南大將出迎へ並に關東軍との時局に關する協議のため二十七日朝歸任の豫定

ロシアが新に 外債募集計畫

【ハルビン二十三日發】歐露より歸來者の談によれば露國政府最高國民經濟委員會は外債の償還、クレヂット設定に困窮の結果、帝政露國の舊債務を承認これを償還する代償として米、佛に於てクレヂットを設定すべく計畫中である

大連豆信 定時總會

大連豆信會社の第三十七回定時株主總會は二十四日午後三時より取引所樓上會議室に於て開催
一、第三十七期營業報告書、貸借對照表、財產目錄及損益計算書承認の件
二、第三十七期利益金處分の件
を附議したが全部原案通可決、株主配當年六分を決定した、利益金處分案左の如し(單位錢)
當期利益金 一四〇、七四四、六一
前期繰越金 九、七六八、〇〇
合計 一五〇、五一三、〇一
內
法定積立金 七、一〇〇、〇〇

犬養さんを圍み わが黨內閣萬歲
昔の戶籍減茶苦茶の由來 議會召集日の橫顏

…【東京二十三日發】今日第六十議會召集日、目まぐるしかつた政界波瀾の後を受けて先づ議長選擧解散議會の前哨戰だ、此の日議員登院の一番乘りは例に依つて坂東幸太郎氏、午前六時五十分難を踏んで衆議院玄關先に現はれ守衞君を驚かす、安達一派の脫黨組を加へた第一控室は革新、無產、童本閣、協力派の雜居となつて其の賑やかなこと杉浦武雄氏が松谷與二郎、西尾末廣氏等と「どうぞ宜しく」と握手して廻るが御大安達謙藏、富田幸次郎、中野正剛の諸氏はとうとう姿を見せなかつた

▼…十時五十分政友會幹部が犬養首相を連れて政友會控室にフロツク姿で現はれると並居る代議士連一齊に萬歲を浴せ我黨內閣氣分を横溢させる、其の政友會の院內代議士會で久原幹事長が總裁指名の議長副議長候補を讀み上げ菅原傳、木下成太郎、藏園三四郎氏は靜かだつたが副議長津崎尚武、中谷貞賴、清水銀藏と來ると「同ゲラ〳〵と笑ひ出す、某議員が「笑ふなんて失敬だぞ」と憤慨すると鳩山新文相「御當人が笑つてゐるんぢや喧嘩にならんよ」成るほど清水銀藏氏がゲラ〳〵笑ひ崩れてゐる、一同これを見てドッと笑ひ崩れる、實に賑かな氣分

▼…最年長者で議長席に着く大分縣の篠崎豐彦老(民)何しろ補缺で出たので議院を覗くのも今日が始めて眞鍋代議士に「オイ議長の作法を敎へて異れ」とあつて眞鍋氏から長講一席、その云ふが此の問題縣區に行つて聞いたら今年八十五の老人が篠原さんはワシが生れた時はモウ大きな子供だつたよほんとは九十二だと云ふんだ昔の戶籍は無茶苦茶と見える」

餘りに自分勝手

一老人

◇最近新聞紙に報道されるところによると、大連醫師會では、大連には一般市民のために滿鐵醫院及び市內の一般醫師あり、貧困者のために聖愛病院及び施療所が大連醫院と聖愛病院との機關があるに拘らず、赤十字診療所が大連醫院と聖愛病院との中間料金によつてゐることは不都合だとの理由で、聖愛病院の料金をもつと高くせよとの陳情をなしたさうである。

◇醫師業者の社會を安泰ならしめるためにはある程度の協定や協調やは必要とするであらう、しかし「滿洲で病院通ひすれば千圓仕事だ」とは一般の聲である程、滿洲の醫藥料は內地の何處に比べても高いのだ、のみならず赤十字事業は限られたる局部的事業からその範圍を擴大して最近では廣く一般國民の福利民衆のために活動してゐるものである、この尊き赤十字事業の醫藥料を、この何處よりも高い大連開業醫の醫藥料に引上げよといふことは、餘りに社會を無視した自分勝手な言分ではあるまいか。

◇人間は表面化された慈善の懷に入り難い本能をもつてゐる、しかしこの高い醫藥料に堪へて平然たり得る生活を營んでゐるものが大連全人口の果して幾割に當るであらうか、平生何等慈善團體の世話にならず、またなるべき性質のものでない生活を營んでゐる立派な社會人にしても、なほ且つこの高い醫藥料に堪へずして、赤十字病院を求めるもの、多いのは、一般の醫藥料高き大連なるが故の特殊現象だといひ得るのだ。

◇醫術は仁術であり、社會必須の事業であればこそ、國家もこれに特殊の便宜を與へ、人の身命を託すべき重要職業たるに拘らず一片の卒業證書をもつて開業を許してゐるのだ、もう少し社會を靜觀されたいものだ。

賠償金顧問委 員會報告書

【バーゼル二十三日發】ドイツ賠償金に關する顧問委員會報告書は昨夜九時調印されたが報告書はドイツが明年度條件附年賦支拂金支拂の能力なきことを容認し且つドイツ未曾有の財政危機を認めたものであると

米國の減俸案

【ワシントン二十三日發】アメリカ上院共和黨議員ボラー氏は本日年俸二萬五千弗以上の官吏に對する一割減俸案を提出した

けふラ式選手 全國大會へ

全國高等專門學校ラグビー大會並に工業專門學校及び全國中等學校ラグビー大會に滿洲代表チームとして出場の南滿工專と滿洲代表チームとして出場の鞍山中學の兩チームは廿五日出帆のはるぴん丸で遠征の途に就く

うらる丸船客

【門司特電二十四日發】廿六日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客諸氏
技師黑井忠一、石原秋朗、濱延、同將校影山忠藏、塚本增次飛行第七聯隊輸送指揮官兒島幸有森三雄、柳成利、太田靜夫、大井泰一郎、高瀨堅二、河名愈五郎、服部富彰(以上將校十名)濱松飛行隊下士卒八十二名、滿洲製糸專務井上輝夫

人事

▲富次素平氏(前南滿瓦斯顧問)東京小石川區白山御殿町一一〇番地に卜居

大觀小觀

…らざりき政民兩黨、朝野立場をかへて第六十議會の幕ひらく▲されど衆議院四百餘頭顱の陳列は例によつて風采の貧弱べ期待する程の感激もなく▲また氣樂院陳列の銀髮禿頭は徒らに光彩あれど精氣なし▲それにしても今度の議會、果して解散か非解散かは强がりと敗惜しみの角突き合せのみ▲蛙鳴蟬噪の日比谷座の舞臺に登場する俳優たちの熱狂穩に第三者は面白くも可笑しくもなし▲「賣出しのチンドン屋踊り行く」の町」▲恒例の議員總會で政友の犬養總裁「前內閣の行き詰まれる政策を先づ以て訂正した後にあらざれば建設に向つては進み難し」と喫呵を切る▲これに對して民政の若槻總裁「野に下ると雖も政局安定の鍵は依然としてわが黨にあり」と囁く▲喫呵もよし、囁くもよし、而も前者に少數黨の悲哀あれば後者に多數黨の憫みあり▲双方口先ほどに眞の元氣なきは事實、政黨といふもの、實力が餘りにく出り過ぎた今日だけに、斯ういふ老人たちの空元氣も一般國民に取つては寧ろ滑稽▲「年の瀨や主の估券掛けて落ち」の喫なからず▲建設期に入る滿洲問題を提げてわが朝から歐米へ特使派遣の議起る、第一の適任者として松岡洋右弦にあり矣▲幾ら老人全盛時代でも今更に金子堅太郎でもあるまい、鶴見祐輔また手に唾きせんとすけ所にモウ一人誰れかすけの候補者はありませんか▲「手も口もたゞいそがわし師走人」

市況(廿四日)

株式
東新引縋り 地場株保合

內地東新の後場引縋りを入れ當市は一圓四五十錢高地場株は保合であつた

特產
新材料なく 一般平調

後場の定期は差したる材料もなく大豆は弱保合を辿り豆粕は區々豆油は强調を入れ高粱は軟調を辿り閑散裡に大引した

錢鈔
日米同事 當市强保合

日米爲替後場は變らず、當市は挺りに寄付きたるもアト小緩んだ

商品

奥地市況

市場電報

神戶特產

時局と教育 (上)

大貫正

我が國民教育の根本義は忠君であり愛國であることは今更申上げるまでもありませんが、私達教育者は如何にすれば、この觀念を最も明確に而して民族精神の根本問題として把握せしむるかといふことについて朝夕渾身の努力を捧げつゝあるのであります、昨年でありましたらうか監督官から「如何にすれば國體觀念を明徴になし國民精神を作興することが出來るか」といふ命題を授けられ辛うじて其の

答案を 書いた事がありましたが天下の教育者は何れも修身に、歴史に、國語に其の他あらゆる教科に於てこの國民教育の生命に全力をあげて突進してゐるのであります、然るに今回の時局は如何でありませうか、この國民精神の作興國體觀念の養成にこれ程絶好の機會は無いのであります、機會等といふ言葉は誠に不穩當ではありますが今に於てこの日本民族の根本精神を打ち込まなかつたならば何れの時に於て授けることが出來るのでありませうか

千萬遍 の教壇上の修身教授よりは僅か一回の傷病兵の慰問、送迎等の方が遙かに有效なりと信ずるのであります、十一月二十九日私共は大連埠頭に奧地へ急ぐ兵士を迎へ更に天津方面に出動するあの鐵兜の軍隊を見送りました時實に大和民族固有の精神は最高調に達したのであります、殊に敵彈に斃れました英靈を驛に迎へ更に埠頭にて遠く内地へ御見送りいたします時に萬感胸に逼つて誰か報國盡忠の源に喞ばない者がありませうか、これが眞に日本國民の

傳統で あり、かくすることが眞に國民教育の根源であるのであります、徒らに授業時間數や教材の進級等に囚はれずに唯代表のみを送るのをやめて須らく全校の生徒兒童をして送迎せしめることが教育の眞髓であるのであります、人或は言ふかも知れません生徒には各々本分があつてあまりに興奮し熱情的になることは考慮すべきことではあるまいかと、勿論私も止め度の無い輕佻な空騷ぎには固より贊成する者ではありませんが高所大所から眺めまして民族教育上價値の

大なる ものであるならば何等の躊躇なく斷行すべきことであると思ふのであります、以上はさして英靈や出征軍人の送迎、傷病者の慰問等について教育者の取るべき態度についてその一端を述べたに過ぎないのでありますが我が大連市内の各初等、中學校を初めあらゆる學校は時局に處する國民的精神が熾烈となりまして全校生徒が大連神社に日參して戰勝祈願をなし或は時局講演會を度々催して

滿蒙に 關する認識を明確になし或は傷病兵を病院に訪うて親しくこれを慰問し或は戰線にある軍隊に慰問袋の發送等一々枚擧に遑ない程でありますが最も目ざましいものは各學校共護國獻金に總一致總努力の活動を續けられてゐることであります、積極的には街頭に立つて物品を賣り其の利益金全部を獻金に充てるもの或は學校内に於て一定の仕事に從事し自己の汗と力にて得たる金錢を獻金として捧げるもの又消極的には學用品を節約し靴下の破れたるものを修繕し

おやつ を全廢し電車通學をやめて徒歩通學をなすもの等が激增したのであります、そして之等の節約から得たお金を御國の爲にと獻上いたすのであります、何といふ美しい純情のあらはれでありませう、かうした心がかうした教育が眞に我が國の教育の精華であるのであります、この教育法をいやが上に高調し絶叫するのが時局に處する教育者の要諦であると思ふのであります

新春を迎へる生花二つ

新春を迎へる床の間に、或は應接間には何かしら活きた花が無くてはさびしい心地がします。お正月にふさはしいめでたい盛花と投入を池坊の奧田竹陰女史に活けて頂きました、盛花は松竹梅を主として心を竹に、添を梅にして中間と客位に松を置き、根元は立ち隈に可愛い福壽草を三本あしらつてあります、投入は水仙二株です。

家事經濟の豫算

もうお組みですか (上)

豫算生活を實行するためには 斯んな點に注意を

年々 歳々押迫つて考へさせられることは來年度の豫算です、豫算の組方についてはエンゲルスの法則あり内務省社會局の標準生活費あり、近くは世帶の會の調查報告ありそれ〴〵參考になるべきものは澤山御座いますから皆樣も御承知のことゝ存じますが、結局は土地がかはり生活樣式が異り收入は千差萬別であり家族數や家屋の事情が皆相異するために各人同一の軌道を歩くことが出來ないので御座いますゝはらず、私共は有限の收入に依つて無限の慾望を滿足さすにはどの程度を以て

滿足 するかといふ點が分岐になるので御座います、人に教へられたり人の眞似みたやうな生活をして居てはいくら豫算の分配を上手にしてもその人の精神生活と同じやうに經濟生活も不安なもので豫算の實行が不可能に終つて經濟生活を確立することが出來ないので御座います、私がこれなら百發百中と信じる豫算でもこの通り眞似してよいのは私唯一人で他の何誰にもあてはまらない筈ですから私は豫算の組方を申上げないで豫算生活を實行するためには如何なる點に注意しなければならないかを申上げやうと思ひます

第一 豫算生活を確實に實行するためには現金生活換言しますと先月の收入で今月暮し今月の收入は來月の生活費にあてるといふ生活樣式に立つて頂かなくてはなりません、大抵の家庭は今月の收入で今月を暮して居りますがそれではまだ經濟生活に一歩の餘裕を見出すことが出來ないと思ひます

第二 には收入の豫算の中には臨時收入や賞與などを加へないことです、經常收入丈けを收入の豫算として支出豫算額が經常收入の豫算額を超えないやうにせねばなりません、ひどい人は年末賞與などの金額を豫想して現金の手に入らぬ前から正月用の買物などを濟ませてさて賞與を頂いてみたら豫想外れて困つたなどゝいふ話をきゝましたが大地にしつかりと足のついた經濟生活とは申上げられません

第三 に大切なことは豫算は極めて綿密周到に立てることです一晩や二晩で作り上げたやうな淺慮では粗雜であとになつてから色々な豫想しなかつた出費が出て來て運用の出來ない豫算に終つてしまひます、官廳あたりなら追加豫算が取れますけれど家事經濟は追加豫算どころか減俸などの憂目にあつて經常收入さへも狂ひやすい時節ですから主婦は家庭の事情、家族數、生活程度などをよく考へて三思熟考した後に確信のある豫算をお組になるやうに御すゝめ致します（今西ツネ）

おはなし 蟻とろば (下)

平方久直

「チエッ、めんどうだ」と云ふなり、ボカリ、前あしでぶみつぶさうとしましたが、そこはすばしつこい蟻のことです。ぴよいとひづめのうらにとまつてしまひました。

ろばは、あしをあげてみると蟻が見えません。どこに行つたかなと思つてゐると、ひづめの下から頭をだして

「ハツ、、、」と笑ふので

「ちくしようッ」とばかりまたもふんづけましたが、どうにもなりません。

すつかりぢれてしまつたろばはもうむちゆうで、ボカ〳〵パタパタ、ボカ〳〵パタ〳〵とはねるのでした。

そしてすつかりつかれてしまふと、四つあしをなげだして、ごたりとねそべつて、ハア〳〵とふといいきをはきました。

そこで蟻がひづめのうらから出てきて申しました。

「ろばさん、考へてみりや、つまらないことに大げんくわをしましたね。あらそつたところで、どうにもならんことに、こんなひどく腹をたてたりして。これと云ふのも私がつまらぬりくつをならべたからです。かんにんして下さい」と、ものしづかに云ひますと、ろばも

「いゝや、おれがわるいんさ」と、はづかしさうに下をむいて申しました。

東の空に、いつの間にか、キラ〳〵とまたゝきはじめた明星が、このはなしをきいて、つゝしまやかにほゝえんでゐました。

一 コマツテ キルト コヒ ハ タイチヤンノ ツデヲ オサヘテ チヨツト オマチクダサイ

二 サヅキ タノンダ ワタシ ノ シツポ ガ ナホルヤウ キツト タノミマシタ ヨ ト イフ

三 タイチヤン ハ コヒ ノ クレタ ベツコウ ノ タマ ヲ フトコロ デ ナデナガラ コヒサン サヨーナラ

四 クルクルクルトメ ガ マハツタト オモツタラ タイチヤン ハ ミヅウミカラ アホイ オソラヘ

安奉沿線の別働隊 近く徹底的討伐か

警官の警備幾分充實したが 敵の勢力は益々増大

【安東】徐文海を首魁とする安奉線の兵匪は事變勃發當時は軍の討伐を恐れて四散し居たるも沿線警備の手薄を窺ひ漸次糾合して愈々勢力を増し初めは沿線を去る奥地部落を掠奪しつゝあつたが最近は去る十八日の秋木莊驛襲撃驛員射殺事件及二十二日の高麗門驛並に警官派出所を襲撃して滕內巡査の戰死事件を惹起し、第一線奉天以北沿線に亘つて沿線小驛の如きは戰々兢々の狀態であるから關東廳警務局では警官九十六名を安東署に増派し廿三日午後九時安東着早々同署高山署長は管內沿線各驛に十名內外宛を增派し五龍背に移動警察を置き嚴重なる警備を期してゐるが、徐文海一派は沿線襲撃に成功しつゝあるが如く宣傳してゐるので日に〳〵最寄の兵匪賊を加へ更に學良の別働隊來援して其の勢力增大の模樣であるから近く徹底的討伐がなされるものと見られてゐる

安奉線小驛の代表等請願

【鳳凰城】鳳凰城縣下に於ける馬匪賊の横行は既報の如くで最近益々暴虐の限りを盡して居り在住民の不安は極度に達して居るので、草河口、五龍背間の在住民代表者は二十二日午前十時半より鷄冠山滿鐵俱樂部に會合し協議の上、即時森獨立守備隊司令官に對し增兵方につき左の意味の請願電を發した

安奉沿線日に增し惡化の狀態で曩に林家臺、秋木莊に於て犧牲者を出し今朝又高麗門に於て驛及び警官派出所を襲擊せられ犧牲者を出し、在住民の不安極度に達す、此の際增兵を切望す、在住民の要望を納れ至急實現方御願す

尚滿鐵地方部長、獨立守備第四大隊長に對しても略之と同意味の請願電を發した

警察官の辛勞は內地人の想像外

佐藤慰問會理事長談

【長春】東京府下戸塚町上戸塚在滿警察官慰問會理事長佐藤榮志氏は二十三日午前七時奉天より來長長春警察を慰問の上武渡署長より在滿警察官の勤務情況、匪賊討伐及事變後事變前等の勤務等につき種々說明を聽取したが內地警察の勤務情況からして想像もつかぬほどの辛酸な實情に今更の如く驚き國防第一線にある在滿警察官に心からの慰問を爲し同日午後四時四十五分發哈爾濱行で南下各地の慰問をなす筈といふが氏は語る

出動軍隊の慰問については內地各方面ともこれを行ひ軍の激勵に資してゐるが警察官慰問は幾らか閑却されてゐないかと思はれ我々同志は在滿警察官慰問會をつくり各方面多數の贊成を得今度警察官慰問使として遣つて來た譯である、軍隊の辛勞については國を擧げてこれを慰問激勵してゐるが匪賊討伐に治安の維持に軍出動後の警備に日夜辛酸をなめ幾多の犧牲を出してゐる警察官の慰問も片時だつて忘れてはならない、各地警察でその勤務振りを見また聞きして如何にその責任の重大であるかを思ふとき君たちは只感激のほかありませんまたその勤務狀態は一內地人の想像だに許さぬものであります

貧民のために餅搗き 二十三日午前四時から奉天佛教婦人會の夫人連が在奉貧民の爲め慈善寺にて餅つきを開始し午前十時まで五俵をつき上げ平素バケツ以外重いものを持つた事のない奥樣連へトへトくたびれ早速按摩をとるやら大騷ぎそれでも尊い事をした嬉しさに大滿悅である

慘殺された邦人

主人留守中にこの慘劇

【鐵嶺】當地松島町雜貨商共進商會松田三之助氏長女たか子さんは夫君と共に柳河に居住してゐたが二十二日午前（時間不詳）匪賊の爲めに夥の中島健藏（三）さんと共に慘殺されたる旨二十二日夜奉天より通知があり半信半疑のうちにも同夜知人等相寄り通夜を營んだ松田氏の談によるとたかさんは本年三十六歲一昨年頃一時鐵嶺に來て居住し馴染も多く其後再び夫君と共に柳河に入り事變と共に奉天へ避難してゐたが一時安定した樣子に再び奥地に入り柳河領事館出張所に避難生活をしてゐたが約一ケ月程前家を借りて移つたものである、夫君は十五日頃買物の爲めに來りたかさんと健藏氏が留守居中此慘劇に遭つたものである健藏氏は一昨年四平街守備隊を除隊し歸國せず叔父の家に同居してゐた、鄉里は青森縣下津輕郡千年村であると

猛然前進々々で實に愉快だつた

懷德の兵匪討伐から歸つて 長春守備隊の金澤中尉語る

【長春】懷德縣兵匪討伐命令を受け出動中であつた長春待機中の〇〇野砲隊と長春守備隊とは二十二日午後四時懷德より雪の曠原を行軍歸長したが二十三日長春守備隊に金澤中尉を訪へば語る

十六日午前五時發の貨物車に乘つて芳賀隊長統率のもとに出動范家屯驛で下車懷德に向つたが小黑林子で晝食後引續き前進中高臺子附近部落に差懸るやエライ彈丸が來るので或は自警團でないかと思つて國旗を振つて合圖をしたけれど益々射擊が猛烈になり合圖する國旗に一彈が命中したので賊と判明直ちに散兵して應戰した、處が賊は民家土塀の外に二重に廻した柳の垣に隱れ亂射亂擊實に物凄い程射つて來たから士氣はいやが上にも勇躍、僕の一隊は側面から前進々々で猛然と突擊輕機關銃で浴せかけ十數名を倒したが實に愉快だつた、然しこの戰鬪中小笠原上等兵の鐵兜が眞正面から賊の一彈のため後部に貫通されたが防寒帽の上から兜を被つてゐたので微傷だに負はなかつたのは全くの幸運であつた、三十米突位の距離で射たれたのがかう鐵兜を貫通したのであらう、懷德では十七日に城外を包圍總攻擊に移つたが賊が降參したので砲擊を中止し夜を徹したが賊は夜陰十二時頃から二時頃にかけ逃走したようである、天下好の率ゆる一千五百餘に公安局巡警皆一人も殘らず逃げたようだが相當の損害はあつたらう、公安局長は負傷した模樣だつた、入城後十八日に早田二等軍醫が狙擊されて大腿部に負傷したが我軍の損害はこれだけだつた、新縣長馬春田は城內外に布告文を貼り出し善政を布いてゐるが〇ケ中隊が殘留してゐる、我々は二十一日午前八時懷德出發途中大嶺で一泊二十二日歸長せしも大嶺では各戸日の丸の旗を揭げて非常に歡迎されたゞ途中部落では自警團の射擊を到る處で受け閉口した天下好の部下及張元縣長一味は陽容城子に巣喰つたがこれも飛行隊の爆彈投下で多大の損害を受けた筈である

撫順に畜類市場

多年の懸案解決して 近く建設營業開始

【撫順】撫順の一懸案たりし畜類市場が近く新設される事となつた既に當局の認可を得たので近く採掘の廣場に右市場を建設營業開始の諸準備も全くなつた撫順背後地たる瀋陽及興京海龍方面より輸出される多數の家畜類は從來撫順に同市場なき爲遠く奉天通り來て奉天へ搬出され撫順は奉天等より逆移入を仰いでゐたといふ不利益極まる狀態を受け從つて高價な肉類を買はされてゐた處が畜類市場の建設された曉は地元は極安價に肉類を得られるのみならず將來奉天遼陽鞍山方面へも大々的に撫順市場より供給する計畫であり地の利を得たる撫順に右市場の新設される事は撫順經濟界に一脈の生氣を與ふの大なる力である

遼陽へ避難者

【遼陽】遼陽城北大東山堡其他から二十二日約五十名の避難民が入城したが彼等の言に依れば最近の匪賊は徒歩でなく悉く附近部落から掠奪した馬匹に乘つて動作を機敏にするに至つたと

三勝の凄文句

【遼陽】遼陽城西小北河に蟠居してゐる頭目三勝は附近部落からの強制租税も一時は懷柔策の意味で猶豫してゐたが最近同附近十八ケ村の村長に治安維持費の提供を命じ若し應ぜざれば各村長の睾丸を引拔き油揚げにすると匪賊一流のすご文句を並べてゐるのに村長も少からず脅威を感じ急遽調達することに協議中であると

奉天市內に他殺死體

【奉天】廿三日午前八時頃市內紅梅町廿九番地と南五條通りの交叉點に於て年齡四十歲位の男子の他殺死體あるを發見本署から平川警部補等が現場に赴き檢視を遂げたが身元不明で犯人搜查中である

拉碼臺に匪賊

【鐵嶺】二十日夜十一時頃新臺子西方拉碼臺に約七十名の兵匪襲來して人質三名を拉去し更に隣村祝家窩子を襲ひ人質二名を拉去三面船方面に逃走したが鐵嶺公安隊は同地方に對し嚴重な警備を施した

消費組合撤廢の運動撫順でも擡頭

代表赴奉陳情書提出

【撫順】全滿的に眞劍化された滿鐵消費組合撤廢運動が撫順でも愈々具體化するに至つた、その理由は同消費組合及び關東廳職員購買組合等が一般の在滿商工業者を壓迫し邦人の眞の滿蒙發展を阻害することも頗る大なる動かし難き弊害が茲に集積その爆發によるのと最近ある大きな力の共鳴を得たるに依りその運動が尖鋭化したのである單に撫順だけでも右撤廢要望者は市中の主なる商店百六十餘名を網羅する撫順商店聯合會の如き一糸亂れざる完全な歩調を揃へ評議員二十三名を選びその促進運動に狂奔中であつたが田中實業協會長、森山書記長、中原輸組理事、松永書記長及び松井、中馬、河瀨氏の實行委員は二十二日九時發赴奉本庄關東軍司令官に陳情書を提出すると共に直接詳細その經緯に就き說明する處あつた、尚同樣陳情書を滿鐵總裁、關東長官にも提出この際多數在滿邦人多年の鬱望を一氣に貫徹すべく猛運動に着手するに至つたのである

瓦房店も歎願

【瓦房店】瓦房店在住市民は二十日午後六時より俱樂部に市民大會を開き滿鐵消費組合の撤廢問題を關東軍司令官に歎願する件を附議したるに滿場一致を以て決議し歎願書起草委員五名を擧げ直に起草に着手する事となつた

鞍山でも請願

【鞍山】鞍山商店協會では二十一日午後七時より實業會堂に於て役員會を開き消費組合撤廢問題に就いて協議の結果滿鐵總裁に宛請願することに決定したが請願書草案は目下製作中である

消費組合撤廢運動 輸組聯合會具體案作成

【奉天】輸入組合聯合會では廿五日理事會を開き滿鐵消費組合撤廢問題に關し各自持寄りの具體案につき協議をなし引續き隣接九組合理事の懇談會に移り消費組合撤廢に伴ふ輸組としての經濟對策に關する奉天、長春、大連案につき懇談を遂げたその結果三案を考究し聯合會に於て一括した具體案を作成することに意見まとまり同夜散會した尚各地輸組理事は廿三日軍司令部統治部を訪問し同問題につき意見を具陳する處あつた

正副總裁の留任を要望

全滿地委聯合會から

【奉天】滿鐵正副總裁の留任要望のため全滿地方委員聯合會では廿三日左の如き電報を內閣各大臣、樞府議長、貴衆兩院議長宛發した

現下滿蒙の重要時局に際し滿鐵首腦者の更迭は影響頗る重大なり現首腦者は內外の信望厚く四圍の關係又良好なり閣下の深甚なる御考慮を切望す、全滿地方委員聯合會長石田武亥

長春の避難同胞

百四十戸五百五十名

【長春】時局に關連して長春を中心とした各方面から長春に避難して來た同胞は二十二日現在百三十九戸五百五十名で何れも鮮人民會の手により各方面よりの同情金により保護を加へてゐるが傳染病發生を控へてゐる折柄長春署衞生係では近くこれ等同胞に對し腸チブスの豫防注射及び種痘を勵行する筈だといふ因に避難地の戸數人員を示せば大體左の如くなつてゐる

避難地	戸數	人員
▲長嶺縣卡倫	二四戸	九〇名
▲同縣四中高三道溝方面	二七戸	一三〇名
▲懷德縣	六戸	三〇名
▲楡樹縣	一六戸	七四名
▲双陽縣	七戸	四〇名
▲扶餘縣	八戸	二七名
▲吉林省一帶	五一戸	一五〇名

尚事變突發後一旦避難したるも不安一掃と共に現地に歸つたもの及北滿を斷念して朝鮮に引揚げたもの或は他に安住の地を求めて追ふたもの等は夥しい數に上つてゐる

同胞を診療

【鐵嶺】當地避難同胞中惡疫のために惱まされつゝある者四十餘名に達し當局者も遂に全患者を隔離して豫防方法を講ずるの止むなきに至つたが鐵嶺聯合婦人會ではこれを聞き隣保事業の第一着手としてこれ等憐れなる患者に對し充分なる醫藥を與ふべく奉天に交涉の結果奉天醫大より醫員二名生徒三名が施療する事に決定し一行は二十四日午前十時半來鐵し隔離所に於て懇切な診斷と醫藥を與へた

漁業用天然氷の供給價格を低減

旅順水産支部の新計畫

【旅順】關東州水産會旅順支部では漁業用天然氷の供給價額を低減するためかねて旅順民政署管內水師營會所家屯、王家店會、大龍屯及歐家莊の濠の河川一帶總面積約四千百八十坪の天然氷採取權を會に於いて獲得し在住漁業者に對し供給する手筈中であつたが、その從來の殆ど三分の一の價格を以て後現經營者鄭氏より屢々請願運動があつたゝめ本年は取敢ず會は河川使用許可だけを受け採氷貯藏供給等の經營一切は熊田淸太郎、入江常太郎の兩氏に之を任せ協定價格一、二、三、四月中貫一錢五厘五、六、七月中貫一錢八厘、九、十、十一、十二月中二錢を以て供給することゝなつた、尚その一ケ年使用高は四五十萬貫の多きに達して居るのに從來の平均價二錢九厘五毛が今回は一錢八厘五毛に低減されるのだから全體に於ては約四五千圓の開きを見ることゝなり漁業者の一大福音である

旅順要港部復活の運動

【旅順】永山旅順市長は二十二日目下在京中の竹中市會議員に宛旅順要港部復活に關する當局者及び要路方面の意嚮を徵し一方之れ實現方に對し極力運動方を依賴する旨の打電をする處があつた

秋木莊驛長

【鳳凰城】匪賊團と奮戰名譽の戰死を遂げたる秋木莊驛長故柳田佐市氏の後任として鷄冠山驛助役瀧口治氏が同驛々長を命ぜられ廿三日赴任した

柳田氏未亡人

【安東】故秋木莊驛長柳田佐市氏の葬儀は二十一日安東公會堂に於て盛大に執行されたが柳田マス子夫人は夫の遺骨を法華寺に收め一先づ秋木莊に歸り家財を取纏め鄉里より來秋の夫の令兄と共に滿洲各方面を見物の上來春鄉里に歸省する筈であると

補充部隊過安

【安東】二十三日午前六時十五分安東着列車で水野特務曹長の率ゆる出動朝鮮第〇〇師團補充の〇〇〇名及吉井醫員の監督する日本赤十字朝鮮本部第三救護班二十の看護婦が過安北行したが早朝に拘らず市民の歡呼を浴びて出發した

露國人の義擧

【奉天】市內浪速通り廿三番地露國人大洋公司女主人コンザキ夫人は廿三日軍司令部に出頭し戰傷者に對し見舞品として煙草、洋酒等數百點を寄贈した尚同人は日本兵が勇敢であることは豫て聞知してゐたが今回の行動を目擊し驚嘆しクリスマスに先立ち戰傷勇士に心許りの品を贈つて來たものであると

東北へ義捐金

【撫順】青森地方の近年になき飢饉の報傳はるや撫順中學自治會主催となり目下一般學生より義捐金を募集中であるが右纏まり次第同地方に送附の筈

遼陽の火事

【遼陽】遼陽本町十五番地歐醫中井清氏方風呂場附近より廿二日午後七時廿分頃出火同七時四十分鎭火したが原因はストーヴの灰を風呂場附近に棄てたのが北風の爲め擴げられ發火せるもの、如く損害約二十圓で濟んだが時節柄一時は大騷ぎであつた

沿線往來

▲櫻井關東廳遞信局長　廿三日朝來奉
▲岩井少將　同上
▲八ケ代安東副領事　廿三日赴任
▲竹中滿鐵理事　廿二日赴連
▲山西同理事　同上

奉天

年末郵便事務

奉天郵便局では年末に際し左記の通り爲替貯金の取扱ひをなすさ
十二月廿五日は大正天皇祭であるが午前九時より正午頃取扱ふ
同廿七、卅、卅一の三日間も平常通り取扱ふ

醫大醫院休業

滿洲醫大醫院では年末年始に際し左の如く臨時休業をなすさ
十二月三十日、一月一日、二日三日、五日
但し急患者は何時にても診療する

安東

支那街に瓦斯

安東支那街も道路の修理水道管の布設等にて從來の面目を一新せる有樣であるが最近は瓦斯を布設すべく計畫を樹てゝゐるが總督其他種々なる關係にて南滿瓦斯會社も研究を進めてゐる模樣であるが具體的方法出來次第軍部さ交涉を進め布設を實行する計畫であり支那街に瓦斯管の布設も近い内であらうさ觀られてゐる

遼陽

期成會長更迭

遼陽振興期成會では廿一日午後六時半から公會堂日本間に於て役員會を開き會長渡邊德重氏辭任に付選擧の結果多數を以て地方委員議長田中幸英氏が當選した次で振興策に付いては今一應提案者に於て精細に調査研究を遂げ次回に提出する事、月例會は每月十五日さ定め若日曜祭日に相當する時は翌日に繰下ぐるこさ此の外遼陽振興上重要性を帶ぶる問題あるも地方委員會さ時局委員會さ振興會の三者が協力して之が實行方法を議するこさゝして午後九時半散會したが當夜は星野郵便局長も特に出席の上電話料が鞍山に比して高率ならざる理由に付内地等さ比較した數字上の說明があつたさ

消防出初式

遼陽滿鐵消防隊では恒例に依り一月六日午前十時三十分から同隊構内に於て出初式を擧行する豫定である

婦人會報告會

奉天聯合婦人會に遼陽から代表さして出席した田中夫人の報告會は二十二日午後一時から社員倶樂部日本間に開催された

年末郵便事務

遼陽郵便局では年末に際し二十七日の日曜日も爲替貯金の現金受拂は平日の通り午前九時から午後四時迄又廿八日から卅一日迄は午前九時から午後五時迄取扱ふこさになつたさ

鄕軍警備打合

遼陽在鄕軍人分會役員は二十三日午前中步兵聯隊に赴き軍部出動後萬一の場合に處する附屬地の警備其の他に付き遺憾なきを期する爲め協議する處があつたさ

鞍山

鞍山神社祭典

鞍山神社においては左の通り祭典擧行せられるにつき氏子多數參列せられたしさ
二十五日午前十時より 大正天皇祭
三十一日午後三時より 大祓式
同日午後十一時より 除夜祭
元旦午前九時より 歲旦祭
三日午前十時より 元始祭

青聯支部總會

滿洲青年聯盟鞍山支部では二十三日午後六時三十分より滿鐵社員倶樂部樓上に於て臨時總會を開き柳原前支部長の後任及び柴尾田、河村兩幹事後任の選擧其他の件を協議した

軍隊に圖書

鞍山時局婦人會で各戶を訪問し軍隊慰問のため蒐集した圖書雜誌二千七十六册は二十四日六大隊本部遼陽衞戍病院並に滿鐵子陸軍療養所等の傷病將士に配送するこさに決定した

大石橋

濟生會に寄附

鞍山製鐵所製造課化學工業主任石橋由太郎氏は廿三日地方事務所を經由して金五十圓を濟生會に寄贈した

祈願祭擧行

二十五日午前十時より大石橋神社に於て一般官市民在鄕軍人靑年聯盟大石橋支部大石橋聯合婦人會其他各種團體必勝祈願祭を擧行する

互禮會中止

當地官民一般有志は本日午後二時より地方事務所會議室に集合時局の重大に鑑み元旦の互禮名刺交換等は之れを中止し一月一日午前十時より小學校講堂に於て擧行される拜賀式に參列式終了後大石橋神社表忠碑前に於て萬歲を唱へる事に協議一決した

年末事務取扱

大石橋郵便局に於ては年末公衆の利便を圖る爲め來る二十七日の日曜日にも特に午後三時迄爲替貯金の事務を取扱はれるさ

青聯の幹事會

二十三日午後六時より地方事務所會議室に於て靑年聯盟大石橋支部幹事會を開催し時局の重大性濃厚なるに連れ其の活動計畫を議した結果左の部門に分ち夫れ〴〵事攻するこさになつた
▲事業部 矢吹、猪崎、高梨、尾藤、鈴木、佐藤
▲辯論部 藤井、前田、山下、井上、小林、美座

陣中文庫奉仕

靑年聯盟大石橋支部に於ては來る二十五日正午より第三個班に分れ各戶を訪問陣中文庫奉仕の爲め書籍雜誌の蒐集をなするさ

熊岳城

婦人會發會式

當地時局婦人會では二十二日其の發會式を兼れ總會を開いたが當日までは當地守備隊東海林中隊長も出動してゐなかつたので實戰に於ける兵士の志氣を鼓吹するにあづかつて力ある銃後國民の後援殊にいぢらしき小國民及び優しき婦人の激勵文や慰問袋の裡にひそむ心やりの數々等此の際時局婦人會の聯絡さ後援は國家多事の今大いに慶賀すべき事である事を述べ優しき婦人達に大いに發奮せしむるさころがあつた尙引續き吉村社會主事の滿洲事變突發の遠近因、人類の正義の戰ひ、國際聯盟の組織、事業、今回の日支問題に對する經過及び今後の日本の立場國民の深刻なる自覺の下に總親和總努力の必要を說き此の際目醒めたる婦人の後援を切望する旨を諄々一時間半に亘り或ひは地圖を或ひは統計表を以て微に入り細に亘つて說明し比較的國際關係等に對して無關心の婦人に警醒をうながした、かくて竹村神佐係りの本會成立の經過報告、稅田恒子氏の奉天聯合會の今後における態度等につき協議するところあり午後四時過ぎ散會したが時局柄さは云へ當地における未曾有の盛會さて會員場に溢るゝの盛況であつた

奇特な一婦人

嚴寒肌を刺す北滿に奮戰する我が忠勇なる將士、警官隊の活動を想ふ時年末のボーナス等を樂しんで或は被服費に或は忘年宴會費等に浪費するには忍びずさ先般來第一線着に當地農業實習所職員一同は右經費の金三十圓也を當地警察の手を經て所長石原正規氏の名により出動軍人及び警官慰問金さして獻金したが之等男子にも劣らぬ感心な婦人が又復警察の手を經て國家に獻金する事になつた、それは當驛勤務の後藤篤氏(八千代街)夫人ノブ子さんで女ながらも夜更けまで近所の針仕事に努め晝間も寸暇を惜み戰地で戰つてゐる兵士の樣な氣分で働きつゞけ幾旬かを針運ぶ手もゆるめず貯へた金十圓也どうぞ心ばかりながら御國の爲めにさ獻金方を匿名で申出て下さいさこん〴〵さ上司森田驛長夫人に依賴して歸つた

瓦房店

派出所の移轉

瓦房店警察署では新築中の左記警察官吏派出所は今回落成したので何れも新廳舍に移轉し事務を開始した
九寨派出所九寨湧泉街四
鷹家屯派出所鷹家屯南大街一二
沙崗派出所沙崗中央大街一

竹口家の不幸

瓦房店警察署勤務柔道教師竹口義夫氏の令閨よし子氏は先般來病氣の爲當地醫院に入院治療中なりしが二十一日遂に逝去したので二十二日葬儀を行ふたが長男伸生君(二)が夫君に抱かれ「かあちやんは内地に歸りて何時來るの」等の片言まぢりで話すので居並ぶ婦人方は何れも涙を流して悲しみを深からしめた

慰問金寄贈者

△金二十圓瓦房店滿鐵社員より警察署員へ△金五十三圓五十錢佛教婦人會(活動寫眞利益金)より關東廳警察官及關東軍將士へ△金十圓熊岳城後藤篤一氏より軍隊へ△金六圓八十錢郵便局物部司氏より軍隊警察官へ

普蘭店

民政署員獻金

普蘭店民政署員一同は部局長の申合に基き年末年始の贈答を廢して得たる金一百圓也を今回慰問金さして軍部宛送金した由

旅順

紅卍會發會式

基、回、儒、釋、道の五教より成る世界紅卍字會旅順分會發會式は二十三日正午から旅順柳町四番地に於て開催内地邦人側より人類愛善新聞社長出口日出麿、大本主理井上留五郎、福岡聯合會代表櫻井愛三、同久富三六の諸氏又當地よりは關東廳より渡來外事課長代理松尾學務課長代表米内山民政署長齋藤財務課長、加藤警察署長、校元隊譯生の諸氏華人側は全滿各地よりの代表者總計約百餘名出席張本政氏より一場の挨拶あり永山市長は來賓一同を代表し祝辭を述べそれより洪盛樓において盛大なる披露を催したが會創立に際し旅順からは立どころに小洋銀一萬元の寄附金が集まつた

御めでた

▲乃木町三 高田警作氏長男實君十日出生

安東驛乘降客

【安東】事變突發の九月中旬以降安東驛の乘降客は非常に激減を見せ常通月は乘降客さも六七千名を越へてゐたが時局後は兩者共約二千名以上の減少を見これを昨年における同月平均より比較するに九十十一共約半減さいふ數字を示し安東驛も軍隊通過の際を除けば非常に閑散を呈してゐる

產業功勞者

【奉天】日本產業協會では滿日產業功勞者さして海外十一名表彰を行つたがその中奉天で石田武亥、佐原篤介、三谷末治郎の三氏は廿三日午前十一時總領事館に於て林總領事より夫々表彰狀を授與された

弔慰金贈呈

【遼陽】軍人後援會滿洲支部長は第二師團管下戰死者に弔慰金千二百五十圓を贈呈すべく送付して來たので山崎支部委員長さ長山副長は二十二日師團司令部に上野參謀長を訪問贈呈した

第二の反抗 (112)

三宅やす子
阿部金剛畫

女同士(十六)

「奥様！」
お靜は泣きさうになつて、佐枝子にすがつた。
「奥様。私のことで、さんだこさになつて——申譯ありません——どうぞ——」
口籠り乍ら、懷中に、彼女は手をいれて居た。
「これはお返しします。やつぱり頂いてはいけないんでした」
「何を云つてるのよ」
佐枝子は、受けとらうともしないで
「しまつといて」
眼でしらせて
「あんたが原因ぢやないから安心して、お行きなさい——でないさ折角の私の心が臺なしになるから——」
「……でも」
お靜は此場を見捨てゝ立ち去りかれた。佐枝子はお靜にかまはず良人に云つた。
「では、勝手にさせて頂きます」
「……本氣か」
「嘘は申しません」
佐枝子は非痛な表情で云つた。
「奥様！」
お靜が再び佐枝子の袂をひいた
「私——奥様のおそばで働かせて頂きます、さうすれば旦那樣の仰しやつた通り、お金の方も待つて頂けますし、奥様にこれをお返しして——」
「何を云つてるの？今になつてそんな」
「いゝえ、あたくし、さうすれば父だつて、今が今困ることはないんでございます。あたくしの考へ次第でどうにもなることでございます」
「お靜さんがうちに來るつていふんだね」
數衞は、顏色を和げた。
「ハイ、使つて頂けましたら——さうして、お給金で、少しづゝ差引いて頂けましたら——」
「いゝさも——それなら」
「あなた」
佐枝子は、何か云はうさする良人を遮つて、お靜に向ひ
「あたしもさつきは、さう云つて勸めたわれ。あたしのところに來て頂戴つて——でも今は、それは私の方からお斷りするわ、うちはあんたに住んで貰へるところぢやなかつたんだわ」
「餘計なことをいふんぢやないよ」數衞は苦り切つて
「お靜さんが來るつてものを、斷るにはあたらないぢやないか。お前がすゝめたこともあるなら滿更だ」
「いゝえ、眞面目な娘が堕落しに來るのを、すゝめられませんから」
「堕落？、言葉を愼みなさい」
數衞は忌々しさうに拳を握つた。
「あたくし、眞面目な娘ぢやございませんもの。自棄になつた女の魂のぬけがらなんですもの」
「何？」
數衞はきゝさがめた。
「いゝえ、あなたは大切なからだよ、さあいらつしやい。いつまでも此處に居るさ話がめんだうになるから——」

滿洲日報
斯界の權威を網羅せる
産業高華版

報社華高

THE SHICHIFUKU KAIRO
七福カイロ
新案特許
一、在來のカイロの如く點火してからカイロの置き方によつて火の消へることは絶對にありません。
一、無煙無臭で且無害であります。
一、保温時間は十時間以上十五時間位で其費用僅かに二錢で足りる經濟品であります。
一、取扱は至極簡單で体裁優美且携帶は至つて便利であります。
大阪道修町 山口器械店

御進物は之れ!
どの御家庭にも喜ばれる
マルキン醬油
讃岐 小豆島 丸金醬油株式會社

新案特許
フローブラシ
木下博士推奬
身體摩擦用
定價 二十五錢
百貨店藥店化粧品店ニアリ
本舗 大阪 心齋橋 小森商店

YAMATOFUR
登録商標
ヤマト毛皮
專賣特許 第六一〇六〇號
ヤマト毛皮發賣元 大阪市東區南新町二丁目 宗澤商事會社
電話東五九七番
警告
近來本品の好評を羨望し粗惡模造品各所に現る當方は特許權に依り是等に對し其々手續中に付自然販賣者にも御迷惑相掛り候哉も不計候へば御注意被下度候
誇るべき特色
品質優美、保温耐久力等、カワウソ毛皮に比して遜色なし、雨雪に耐へ絶對脱毛變色せず
用途
トンビ襟、オーバ襟、チヨッキ、帽子、和服用防寒補襟

オイシイお菓子
ウヰロー・キャンデー
大阪 マツシ堂製菓株式會社

ハクキンシ懷爐
各百貨店全國藥店ニアリ
國論沸騰
ハクキン持つて
意氣軒昂
腹に保温
頭は冷靜
主張堂々
冬を蹴飛ばす
一日一錢の費用で晝夜連續保温する絶對安全化學懷爐一度持つたら二度と放せぬこと請合
大阪 矢滿登商會
(婦人用小形あり)

ORIGINS
源太郎
AIR MACHINERY WORKS
ORIGINS PATENTED PORTABLE AIR COMPRESSOR
EFF. 90%

富士號
TRADE FUJI MARK
日本一の
富士
昭和七年型 富士覇王號 特級品發賣
永く使つても修繕無用の富士號が一番
御徳用!!
姉妹車
富士覇王號
富士宣傳號
ケントン號
ホドソン號
リーフ號
スポーツ號
オニツ號
各地有名自轉車店にて販賣
製造發賣
大日本自轉車株式會社
日米商店
東京銀座五 大阪堂島濱四
名古屋傳馬町 福岡驛前
京城黄金町 台北本町
型録進呈

村中式塗吸入器
吸入藥
ノドトール
Nodotol
INHALATION
感冒・肺炎
其他呼吸器病一切
定價
二十錠 二十錢
五十錠 四十五錢
百錠 八十錢
大阪市東區豐後町
發賣元 村中兄弟商會藥品部
振替大阪三三五〇七番

御身の健康は
眼鏡印
肝油から
紫外線以上の効果を有する
日光の壜詰
ヴィタミンA及D
含有量第一
大阪道修町
伊藤千太郎商會

實物國債
長期・短期
大阪株式取引所一般取引員
松井糧三商店
大阪北濱一丁目
代表電話本局八〇七番

木炭ストーブ
定價 拾參圓
台 貳圓五拾錢
(型録申込次第進呈)
大阪三越・大丸にて發賣中
特長
▼木炭の消費量は十時間連續燃燒で僅に約一貫匁で足ります
▼下等のヘゼル炭・コマカキ炭でも充分に使用出來ます
▼全部琺瑯ビキで體裁優美お座敷・應接室に最適です
▼完全燃燒装置をしてありますから衛生上絶對安全です
▼煙突不要ですから御希望の場所に容易に移動出來ます
▼東京大阪市内無賃配達・地方は運賃御負擔願ひます
株式會社 杉田與兵衛本店
大阪市浪速區木津川町二丁目廿一
電話櫻川一四四・三九二・八三四・二三七〇番
東京支店 東京市京橋區本湊町一九
電話京橋七一九・四三四〇番

「滿蒙の樂土」實現までは 毫も討伐の手は緩めぬ
法庫門方面匪賊殲滅の快報に 森獨立司令官語る

【開原二十三日森特派員發】法庫門、通江口方面の匪賊殲滅の報が入つた開原停車場の獨立守備隊臨時司令部は俄然色めき立ち、昨夜來一睡もせずに作戰命令を下してゐた參謀部は全員雀躍の喜び振りである、匪賊殲滅の報に嬉しく森司令官を司令部に當てた驛應接室に訪へば司令官は近眼鏡の奥から相も變らぬ慈眼を些か嬉しさうにまたゝき乍ら諄々たる口吻で語る

法庫門、通江口の寒さは開原の比較ではない、地下三尺も凍り車の運行も非常に困難だと報告があつた、討伐の將士はさぞかし苦心したであらう、今回の討伐は今までにない廣汎な地域にわたつてゐる、劃期的な大討伐であつた、今までは守備隊の警備區域は九百八十キロであつたが今回は安奉線その他を加へて全部で二千百キロといふ大舞臺である、それだから如何に增員してもトテも追ひつかない、沿線は勿論奥地各處に出沒自在の匪賊を相手にしてゐるのだから討伐軍の苦心は並大抵ではない然しこれだけの小部隊で比較的損害もなくこの大討伐を行ひ得たことは日頃非常に訓練が行き屆いてゐたこと、天候氣温その他四圍の條件がうまく整つてゐたこと、その上に我軍の士氣が整ひ統制がされてゐた爲めだと思ふ、滿鐵沿線は勿論滿蒙一帶は世界の樂土となるべき筈だから、今後と雖もこの樂土の治案を紊す如き行動する徒輩に對しては何時でもわが兵を以つて容赦なく討伐する、滿蒙の地が絕對的な樂土とするまでは毫も討伐の手を緩めぬつもりである

安奉線各驛が盛んに襲擊されてゐるやうだがこれも今後更に危險があると見れば斷乎として今回の如き組織的大討伐を行ふつもりである

わが守備隊の使命は沿線の邦人は勿論支那住民と雖も常に安住が出來るやうな世界を一日も早く現實化するとである、今回の討伐に依つてわれ等の任務の一端が果せた譯だが今後も飽くまで信ずる處に從ひ勇往邁進する決心だ、今回の戰で戰死した部下の人々に對しては全く涙が出る程氣の毒だと思ふ

と流石に黯然としてゐた

多摩陵行幸仰出さる

【東京二十三日發】天皇陛下には二十五日多摩陵に行幸遊ばさる旨仰出された

在滿同胞の救濟金數百萬圓
東上した總監が打合

【京城特電二十三日發】宇垣總督は在滿同胞救濟問題その他につき語る

今回の滿洲事變について在滿同胞御救濟の思召しを以て畏き邊りから朝鮮中央協會に對し御下賜金を賜つたことは誠に恐懼の至りで御下賜金の分配その他はなるべく年內に終り聖旨の徹底するやうにしたいと思つてゐる新聞社が紙面に或は物質的に在滿同胞の救濟に努力して呉れることに自分は非常に感謝してゐる、總監の東上が兎角の噂を生んでゐるやうであるが、これは別に他意あるわけではない、それは這般來在滿同胞救濟の根本策を樹立しこの豫算を追加豫算として來年度豫算に計上してゐるが、新內閣に對してもこの意味を充分徹底さす必要がありそれには是非總監の東上が必要となつたわけである、勿論年內には歸任する豫定である、在滿同胞救濟の具體的は今發表するわけには行かぬ、とにかく根本策は出來た、豫算も數百萬圓といふ多額のものに上つてゐる、南大將とは昨晩久振りで痛飲した、今朝の會見は內閣更迭の經緯を聞いただけでその他には何もない、總督府の人事整理も三月までには豫定通り終了するはずで自分の東上は多分一月中旬にならう、新內閣への挨拶旁々朝鮮の諸問題につき諒解して貰はねばならぬことが澤山ある

滿洲定期空輸近く開始
陸軍側で發表

【東京廿三日發】陸軍發表＝關東軍は從來連絡統制に使用してゐた日本空輸の飛行機を定期的に運航し近く大連奉天間、朝鮮奉天、長春、ハルビン、チチハル間の連絡を緊密ならしむる豫定である

芳澤さん滿洲視察
歸朝の途次

【東京二十三日發】芳澤駐佛大使は廿五、六日ごろパリ發卅一日モスクワ通過歸朝する旨廿三日外務省に入電あつたが、途中數日間滿洲視察をなす筈で東京着は一月十六、七日頃の豫定である

東北義勇兵が邦人に暴行
白旗堡から危く遁る

二十三日午後三時新民發熱河の北票に赴かんとせし某所囑託高原清一郎、立花幸一の兩氏は白旗堡において東北義勇軍の兵數名に引摺り下され非常な暴行を加へられ將に殺害されんとして命辛々逃げ出して來た、兩氏とも身體一面に打撲傷を負ふてゐる【新民府電話】

勅諭下賜五十年記念日に
東郷元帥が放送

【東京二十三日發】明年一月四日は明治大帝が陸海軍々人に勅諭を賜はりて五十年記念日に相當するので海軍では東郷元帥に請ふて我軍人が聖旨を奉じて上下御奉公の途に精勵しつゝある旨全國に放送を煩はすべく交涉中であるが元帥が承諾せば親く老東郷元帥の謦咳に接しられるわけである

海軍の慰問金

【東京二十三日發】二十三日海軍省で受領した支那沿岸派遣將士への慰問金は

十二月十日日比谷公會堂で催された音樂「強者會」五百六十一圓

臺灣コンミニチテー六千五百圓

二十三日までの合計一萬七千八百圓である

名刀村正を軍部に贈る

釜山修養團支部長大倉米吉氏（大倉喜八郎氏の孫）は二十三日軍司令部に出頭し大倉家秘藏の名刀村正（双渡り二尺六寸の長刀）を寄贈したが、本刀は塙團右衛門の所持せしものである【奉天電話】

五道溝で邦人三名殺さる
兵匪團に襲はれて

二十三日午前八時ごろ柳河縣五道溝居住の日本人材木商吉川健之助方に附近掠奪中の兵匪一團來襲し金品を強要のうへ同人妻哲子（[illegible]）及び同人の弟健三（[illegible]）を射殺して逃走した、目下取調べ中【奉天電話】

意義深いクリスマス
支那學生慰安

【東京二十三日發】神田美土代町のキリスト教青年會館では二十二日午後五時から同會館において國際クリスマスを催したが今年は時節柄特に中華民國學生を慰めやうといふので集つたのは同國學生五十四名を筆頭に十數ケ國の在京學生有志二百名出席式後一同食事を共にしてから餘興に移り朝鮮同胞有志の合唱があつたのはなにかなし感動を與へるものがあつた續いて日本舞踊や百面相や趣向を凝らした種々の餘興に打ち興じた後再び食堂で純日本式おしること菓子で快談し九時過ぎ盛會裡に散會した

八重山丸乗客全部溺死か
救助されたのは船員

【今治二十四日發】八重山丸遭難につきその後判明せる處によると關西丸と衝突した八重山丸は僅かに四分にして沈沒し海面より姿を沒し關西丸からの無電が下津井無電局に感じたのは既に一時間餘を經過して後の事であつた十時迄に救助されたもの四十名に達せるも皆船員にして乗客四十九名は全部溺死せるものと認めらる遭難現場は瀨戶內海中隨一の難所にして船の遭難溺死者の最も多い處である

動植物界の御權威 聖上陛下を御推戴
リンネ協會員御內諾

【東京二十三日發】全世界の動植物界の權威を網羅するリンネ協會はこの程聖上陛下を同會員として推戴し奉らんと松平大使を通じ宮內省に願出たがこれに對し聖上陛下には御內諾を遊ばされたと漏れ承る、同會は百五十年前の創立で既に名譽會員として英國皇帝、皇后兩陛下英國皇太子、スエーデン王を推戴し外國の動植物界の權威二十五名を會員に推戴し六百名の通常會員を有し我國からは帝大農學部名譽教授池野成一郎博士が推薦され博士が通常會員として加入してゐる

沿線に出動中の警官に轉任命令
市內四署に缺員生ず

滿鐵沿線各地に應援のため出動中の大連、小崗子、沙河口、水上の四警察署の警官四十四名に對し關東廳警務局では廿三日附沿線各署に振り當てそのまゝ轉任命令を發した、右は出張手當を輕減する豫算關係で應急處置を執つたものと見られてゐるが、この結果大連署二十三名、小崗子署九名、沙河口署十名、水上署二名の缺員となる譯でさなきだに手不足を感じてゐる各署では歲末に際し管內治安維持のうへに重大な影響あるので至急警官の補充方を要望してゐる、轉任警官の內譯は左の如くである

▲大連署派遣二十三名は奉天署一名、開原署七名、鞍山署九名、撫順署六名

▲沙河口署派遣十名は奉天署八名、公主嶺署二名

▲小崗子署派遣九名は奉天署六名公主嶺署三名

▲水上署派遣二名は四平街署へ

滿鐵社友會

滿鐵社友會では二十三日正午から同會事務室に於て役員會を開催した結果、十二月三十日より一月五日まで事務を休み新年祝賀會は中止し社員俱樂部大食堂に於ける滿鐵祝賀式に列席することゝなつた

商業航空路開設に 近く倫敦から飛來
東京へ歐亞連絡飛行

【ロンドン二十三日發】元帝國航空會社所屬飛行士チエムバーレン氏は元イギリス軍飛行士ローソン氏と共に小型輕飛行機による歐亞商業航空路開始のため天候良好となり次第にロンドン、東京間飛行の途につくことゝなつた航路はシベリヤ經由、使用機は六十馬力モス・レーラス機である

冬期オリムピツク選手出發

【東京二十四日發】明年二月四日からアメリカ、レーク・プラシツドで開かれる冬期オリムピツク競技に參加の廣田監督以下スキー選手十一名、佐藤監督以下スケート選手九名は二十四日午後零時二十分東京驛發午後三時橫濱解纜郵船氷川丸で桑港經由レーク・プラシツドへ向つた

拳銃强盜迷宮へ
加藤は嫌疑晴れ釋放

師走の巷に出沒するピストル强盜犯人の有力容疑者として大連署司法係が血眼となつて搜し廻り、吉岡刑事を熊嶽に急派して漸く取押へた延岡市生れ住所不定前科五犯加藤薫（二〇）は大連署に押送して以來、連日嚴重取調べ中であつたが「加藤が眞犯人です」と證言した加藤の刑務所友達上坂某の言葉は大連署の峻烈な訊問に耐え兼ねて無根の事實を供述したことが判明さらに寺內通の强盜事件發生當夜に於けるアリバイが明瞭となつて加藤の强盜嫌疑は全く晴れた、よつて加藤の出身校延岡中學同窓會有志達が奔走し、寄附金を募集した結果四十餘圓集つたので廿五日出帆のはるびん丸で親元東京へ送り屆けることゝなり强盜犯人の手づるは全く斷たれ事件は遂に迷宮に入つた

市參事會議案追加

大連市役所では廿四日午後二時より市參事會を召集するがなほ既報の會議事項に左の通り追加された

一、市參事會第二十三號議案和解の件

一、市參事會第二十四號減案和解の件

一、昭和六年度大連市歲入歲出豫算更正の件

大江美智子が傷病兵慰問
大連は中央館で挨拶

右太プロの大江美智子は駒井花江冬木鐸子と共に傷病兵慰問のため二十三日門司出帆のうらる丸で來る二十六日來連し、大連では中央映畫館に出演、舞臺挨拶及舞踊でファンにお目見得する豫定である

けふ大連道場で柔劍道獻金試合

大連講道館有段者會及び滿洲劍友會共同主催、滿洲體育聯盟後援の京城高等商業學校對全大連選拔紅白、柔劍道戰は愈々今廿五日午前十時より大連道場に於て開催する、京城高等商業學校柔劍道部は朝鮮に於ける高專の雄にして又全大連チームは大連柔劍界の新進を以て組織して居るので必ずや白熱化するであらう、又全大連中等學校選拔紅白試合は大連柔道の試みであり柔道の紅軍は一中、大商白軍は二中、育成、劍道の紅軍は一中、二中、白軍は大商、育成でそれ〴〵聯合軍を組織して居るので、二校聯合の對抗戰の如き觀あり、前對抗ゲームにも劣らざる白熱戰を演するであらう、なほ會費は二十錢であるが全收入を軍隊慰問金に寄附することゝなつた

東京短期新東崩落

【東京二十三日發】東京短期新東は短期の代引尻が激增しこれがため代行の蓄へ資金が窮屈となり更に年末を控へて一般的證券に對する銀行の貸出し手控へなどから金融不圓滑を嫌氣して買方の手仕舞多く五十五圓十錢の寄から五十圓と崩落したがあと代行の融資も第三銀行から五百萬圓借入れ決定で三圓九十錢と反騰した

西大連スケート場けふ開場

大連運動場前に新設した滿鐵運動會主管の西部大連スケート場は今冬に入るとともにいち早く準備に着手したが漸くこの程完成し昨今の寒さに完全に氷結したので二十五日より開場することゝなつた、尚開場時間は午前九時より午後十時までとなし會員券は左の如くである

▲一般及び學生（三十回券）五十錢

▲小學生（三十回分）三十錢

▲一回券　一般及び學生十錢、小學生五錢

市役所新年會

大連市役所では明年元旦午前十時三十分から市會議場に於て新年祝賀會を擧行すると

安樂椅子

長春驛 6. 12. 10.

これはシカゴ大學在學中の一邦人學生からの來信の一節だが米國人は一般に東洋のことには全く暗い、そこで宣傳が馬鹿にきく、支那人の排日宣傳は例によつて手に入つたもの、何も知らぬ米人はその宣傳に乘つて、日本を惡者にして終つて居るものが尠くない。

……◇……

斯うなると我等日本の學生も默つては居られない、シカゴ大學で國際學生會主催の討論會が開かれたのを幸ひに立會演說をやつた。果して支那學生は盛んに反日演說をやつて勝手な熱を吐いた、吾等も默してはならぬと奬められるまゝに「支那及滿洲の實情、支那政府の無能力、排日行動、條約に對する支那の不信」等に就いて大に辯じた。

……◇……

彼等が狂氣の如く日本の滿蒙侵略を說くに對しては「擧ら日本が馬鹿でもアンナ馬賊と流民と共產黨員の充滿せる廣大な土地が欲しいものか、警備費だけでもやり切れぬ、呆れると云つたつて眞ッ平だ」とやると滿場一齊に大哄笑を爆發さした。

……◇……

支那學生はいづれも早口の而もヒステリカルな演說振りだ、こちらは餘り早口にペラ〳〵は出來ないのでわざと緩くり喋つたらそれが却つて好結果をなし好評を博した、米人の握手攻めに會つたのを見てもその成行が知れるさ。【カットは長春驛の記念スタンプ】

教專生が軍隊へ贈る餅搗

夫儀我三男也 妻シヅヨ儀 [illegible]
昭和六年十二月廿五日
親戚代表 中村伊勢馬
友人代表 高田英三郎

曙の鐘 (149)

倉田潮
河野想多畫

山の夜（一）

あけみの差し出した新聞には、剛太郎殺害犯人が春木であることが解つたと記されてあつた。春木はあの夜剛太郎殺害の目的で短刀を懷中して被害者の居室に忍びこみ、壯三が剛太郎を毆打失神させた隙に乘じて、腕の動脈を切斷、死に至らしめた。原因は春木が大山礦事會社失職後非常に窮迫してゐたので、つひに惡心を起した結果で、現に仲居の一人は春木が剛太郎の手さげ鞄から百圓紙幣數枚をぬき取つたのを見てゐた。それが今日まで秘密にされてゐたのはその仲居お夏と犯人春木が親交のあつた爲めであると、れい〳〵しく記されてある。

たえ子は驚きあきれて、口もきけなかつた。たとへ春木に殺害の疑ひがかゝるにしても、その原因が失職窮迫の結果の「惡心」の爲であらうか。あの春木がそんな「惡心」を起すだらうか。しかも、仲居の一人お夏は確に其の手元を見たと云つてゐる。

「いいや、お夏と云ふあの女が嘘を云つて、私達を陷いれようとしてゐるんだわ」とたえ子はあの夜のお夏の譯の分らない親切を考へてさう呟いた。「私、行つて洗ひざらひ申し開きをするわ」

「さうしておやんなさい」とあけみは熱心に云つた。「私、その爲めに、あなたが東京へ出て來るようにおすゝめし度いと思つてやつて來たのよ」

「有り難う。私、この新聞を見てよかつたわ」

「まだこの新聞を讀んでゐなかつたのだわれ。では、昨夜の新聞もまだ見てゐないのでせう」

「昨夜の新聞には何んなことが出てゐたんですか」

「多分持つて來たつもりですが」とあけみは又一葉の新聞紙を取り出して、たえ子に渡した。

たえ子は自分が宣告をうけるやうな嚴肅な心持ちで、その新聞を開いて見た。それには大山剛太郎殺害犯人の春木は言を左右にして犯行を非認し續けて來たが、短刀に附着した指紋が同人のものであり、被害者の傷痕が確に其の短刀によつてつけられたものであり、しかも春木そのもの、足跡が兇行現場に印せられてゐた等の諸點を總合して、同人の所爲であることが確實と認定されるに至つた模樣だと報ぜられてゐた。たえ子は警察の所置が腑におちなかつた。

「私もあの現狀に居あはせたのに、何ぜ警察は私をよばないのでせう」

「あなたもゐたのですか、では、私、あなたに聞き度いことがあるのよ」

「何ですの」

あけみはニヤリと笑つた。

「たえ子さん、あなたがあの時現場にゐたとしたら、あなたこそ一番よく春木さんのしたことを知つてゐる筈ぢやないの。春木さんは父のそばへ何うして近づいて行つたの」

「……………」

「何うして短刀をぬいたの」

「……………」

「何うして其の短刀を逆手に持つて、かう云ふ風に身構えたりしてゐたの？」

たえ子はその時のことを何うしてかうまで詳しくあけみが知つてゐるのかと思つた。あけみの云ふところと、自分の見たところは一寸一劃も違つてゐない。彼女は痛ろしげにあけみを見たが、心の中を悟られてはいけないと思つて、

「私、そんなこと、知らないわ」と突つぱなすやうに答へた。すると、あけみは待つてゐたと云はぬばかりに、早口にかう問ひかけた。

「それは知らないにしても、本當に春木さんが殺したのか何うかは御自分の心の底で感じて、知つてゐるでせう。あなたは春木さんが殺したのではないかと、心の底で疑つたことがあるでせう。私にはちやんと解つてゐるわよ」

「そんなことあるものですか」

さう口では云ひながら、たえ子はまたあけみの鋭い想像を怖ろしく思つた。

新刊紹介

▲白いねずみ（政本いさむ著）南滿教科書編輯部石森氏と共に滿洲兒童に馴染み深く且つ滿洲兒童のために新童話月刊を發行し滿洲童話界を指導してゐる常盤小學校訓導政本いさむ氏は本紙上に「鐵砲」「母の爲めに童話を語る」「雷太郎物語」などの數篇を發表し好評を博してゐるが、氏は常に在來の童話より一歩高いレベルに童話界を指導するとに努力してゐるが最近また本書を刊行した、本紙童話の挿繪でお馴染の河野久氏のフレッシュな感覺、考案になる麗はしい挿繪とすばらしい裝幀は滿洲出版界に珍らしい出來榮えである、眞近に迫つてゐる樂しいクリスマス、お正月を控えて子供へ最も相應しく喜ばれるプレゼントである（價一圓、大連市濱速町大阪屋號書店發賣）

▲ファッショとは何か（室伏高信著）著者は嘗て本紙寄稿家としてその豐富な思想と研究を以て讀者に見えたことのある批評家である、ところで本書は今伊太利を支配するファシズムを捉へ來つてどこへ行くファッショ化の世界、ヒットラアと國民社會主義、ムッソリニとファッショ、ファッショとは何かと分類し解剖してゐる、ファッショについてはいくつもの研究、批評もある、それは既に我々の生活のうちにあるからである（價卅錢、東京市京橋區新富町二丁目四番地夜明け社）

▲希望社は何處へ（松木天村著）希望社として多年堅實な讀者層を有し世間に誇つてゐたものが後藤社主の謝罪引退並びに新聞紙の報導と續いて世人を唖然たらしめた、前希望社全日本聯盟理事として活躍した本著者がその眞相を明かにすべく筆を執つたもの（價二十五錢、大阪市天王寺區悲田院町三番地文化之日本社）

けふの放送

大連 JQAK　十二月二十五日

▲午後〇時三十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時五十分　ニュース
▲露語講座「テキスト第二十五課」大連語學校講師グロースマン
▲講話「大正天皇祭の所感」產婆教本部松山堤三
▲清元「三社祭」淨瑠璃清元喜代見太夫、三味線相生席千惠子
▲浪花節「南部坂」京山虎若
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK　十二月二十五日　午後六時三十分

▲室內樂（一）ヴァイオリンとクラヴィチエンバロ、アダヾデイノマルティニー作（二）チエロとクラヴィチエンバロ、歌謠調、パーセル作（三）三重奏、三重奏曲、ハ長調、モツアルト作（シュナイダートリオ）クライヴイチエンバロ、アナトール・フイーテイングホフ、シエル、ヴアイオリン、レミア、ヴアシユヒッツ、チエロ、ヴオルフガング、シュナイダー▲講談「乃木將軍」桃川若燕▲長唄「大正の榮」唄吉住小桃次、同小直次、同小平次、三味線稀音家和三郎、同四郎吉、同和次郎、笛望月長之助、小鼓同長四郎、大鼓同孝太郎、太鼓同吉三郎、補助同久藏同右之助▲獨唱と管絃樂（一）ドビュッシー作集組曲より、イ船にて、ロ行列（二）獨唱ラ、ボエームミの詠唱、プッチニ作（三）ドビュッシー作集組曲より、イメヌエット、ロ舞踊曲（四）獨唱イこの道、ロ麥畑を通つて、獨唱宮川美子、日本放送交響樂團、指揮山田耕作

(日刊) 滿洲日報
(明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可)
發行人 編輯人 印刷人 大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

錦州問題を杞憂して 米政府が日本に警告

支那軍との衝突考慮を求むと 米大使、犬養外相訪問

【東京二十四日發】駐日米大使フォーブス氏は二十四日正午犬養兼攝外相を訪ひ文書を以てアメリカ政府の訓令に基き錦州攻擊問題に關する左の警告を行つた

錦州方面において日本軍は匪賊討伐を行ひつゝある模様なるが討伐の結果**錦州地方に在る支那正規軍と事端を釀すにおいては世界の輿論に對し不幸なる影響を與ふべし**、米政府は十二月十日聯盟理事會決議の趣旨に鑑み日本政府の深甚なる考慮を求む

英佛兩國からも警告

日本は一兩日中正式回答

【東京二十四日發】アメリカ政府の警告に先立ち、英、佛兩大使は二十三日外務當局に對しアメリカ同様の警告を發して居り、日本政府は一兩日內にこれ等に對し正式回答を發し往復書翰は近く外務省より公表する筈である

匪賊錦州に立籠れば 攻擊は止むを得ない

犬養外相口頭にて回答

【東京二十四日發】犬養兼攝外相はフォーブス駐日米大使よりアメリカ政府の警告を受け直に口頭で左の如く回答した

日本軍の軍事行動は匪賊討伐に過ぎずして何等**錦州における支那正規軍に積極的攻擊をなさんとするものにあらず**、然し同地匪賊には二種あり、一は純然たる匪賊なるも、他は事實は正規軍にして匪賊と區別し難きものあり、日本軍**が討伐に向ひ大匪賊が錦州城內に立籠る等の事あれば日本軍は之に追擊を加へざるを得ず**、これ軍の機宜の措置として已むを得ざる處である從つて右の如き態度をなさんとせば**支那政府はよろしく關內に撤退せしむべきである**

なほ米官邊では九國條約の適用を云々する向もあるやうであるが、日本には何等該條約に抵觸する行爲がないのであるから眞面目な問題にはならない

匪賊討伐權行使を 聯盟、米國注目

問題視する理由無し

【東京二十四日發】遼西方面における日本軍の匪賊討伐開始が日本軍の積極的錦州攻擊と誤傳され聯盟各國殊にアメリカ官邊の神經を刺戟してキャッスル國務次官の如き屢々非公式に日本軍の錦州攻擊は不幸なりと說明し攻擊の開始せらるゝにおいては日本政府に對し何等か警告を發するの用意あるが如く態度を示しつゝあるが、これに對し外務當局は左の如き意嚮をもつて米政府その他の出やうを注意して萬一必要あるにおいては事前に出先大公使をして各駐在國政府に何等かの申入れをなさしめんとしてゐる

日本政府が支那に對し何等領土的野心なく支那との間に新なる戰鬪事態を誘起するの意思毛頭なきことは既に屢々聲明せるところで、**これは內閣が代つても日本政府の根本方針たるに變りはない、最近における錦州方面の不穩なる事態は全く支那の匪賊の跳梁に原因するものであつて匪賊討伐權は過般の聯盟理事會においても明白に留保され、米政府もこれを公然承認し支那側も諒承したものである**從つて支那側は誠意を以て日本軍の匪賊討伐行爲を援助してこそ然るべきで、萬一我軍を邀擊する如きことあらば其責は一切支那側が負はねばならぬものである、從つてかゝる不祥事態の惹起を慮るならば**米政府その他は支那に對してこそ警告を發すべきであつて**日本にのみこれをなすは自から承認した匪賊討伐權の行使を阻止するものと斷定するの外はない

北平外交團 錦州問題注目

【北平二十三日發】遼西地方匪賊討伐が錦州軍との衝突を免れ難しとするも日本軍が果して錦州占據の意圖を持つや否やにつき當地外交團は多大の注意と監視を注いでゐる

錦州軍を見殺しか

張學良、榮臻に命令せず

【北平二十四日發】榮臻は昨夜田庄臺における日支衝突の模様を誇大に報告し、これ日本軍が錦州攻擊の劈頭戰で恐らく日本軍は疾風迅雷的に全線總攻擊を實行するものと思はれるとて之に對する對策を請訓して來た、右に對し學良は「上下力を一にして國土保全の責に任ぜよ」と返電したのみで何等具體的命令を發する模様はない、學良は最近天津山海關方面の日本軍充實され殊に秦皇島には六隻の軍艦が控へてゐるため錦州は愚天津以西さへ保持し難き苦境に陷る惧れあるので結局錦州は見殺しにする肚を極めてゐるもの、如くだ

學良の中央乘出準備

【北平二十三日發】張學良は北方軍事及財政々治問題に關し來平中の各省政府主席と連日意見を交換せる結果、東北政務委員會と別個に北方全將領を網羅せる軍事整理委員會及北方財界有力者より成る財政整理委員會を急速に設置することに意見の一致を見た、この兩委員會の成立に依り諸軍閥を懷柔して北方の盟主たる地位を保持することは困難でなく近くて學良の支那本土乘出は着々その步を進めつゝありと觀測されてゐる

北寧線の米人に非公式引揚命令 北平米公使館から

【北平二十三日發】北平アメリカ公使館は昨日北寧線居住の同國人に對し天津に引揚げるやう非公式命令を發した

凱旋將士の晚餐 法庫門から凱旋した獨守第○大隊の島本大隊長(正面)以下幹部の晚餐(二十三日夜十時奉天にて)

田庄臺地方の兵匪 今曉突如逆襲

我軍は十名死傷す

【田庄臺廿四日藤井特派員發】二十四日午前三時ごろ**田庄臺附近の鐵道線路に支那軍逆襲し來り交戰行はれ**、わが步兵第○○聯隊は戰死者二名、負傷者八名を出した、右は廿三日わが軍に占據されたるため、**これが奪回を試みたものであつて、支那軍は野砲、追擊砲を有してをり**今朝九時を期し積極的に附近兵匪を掃蕩することゝなり**その第一着手として北寧支線田庄臺驛を占據**すべく砲兵掩護の下に攻擊を開始し目下各所で交戰中

【別報】田庄臺方面のわが軍は苦戰に陷り二十三日夜十一時半頃水源地進出の部隊に應援を求めて來たので直に應援部隊を出したが町の入口において敵と衝突し銃火を交へ森軍曹は左腕に貫通銃創、青木上等兵は左野部に貫通銃創、秋加賀上等兵も負傷した、**廿四日朝六時頃から五、六發の砲擊を受けたが**わが軍應戰せず、敵の砲彈は凄じき唸りを發して水源地上空を飛んで落下した、水源地上流地方において豆を煎るやうな機關銃の音が聞えてゐる

長春飛行隊南下

けさ滿鐵線に沿ふて

長春○○飛行隊は二十四日午前十時七分先づ第一機離陸、順次○機が銀翼を朝日に輝かし飛行場上空を旋回したが場內にはこの壯觀なる征途を盛大に見送るべく長春市內各團體を始め長谷部旅團長及び其幕僚、板野憲兵分隊長、芳賀守備隊長、婦人團體、各學校生徒一千數百名によつて叫ばれる萬歲の聲に感謝の意を表しつゝ一路滿鐵線路に沿ひ南下した、かく多數の飛行機が一時に翼を並べて飛行する壯觀は長春市民としても始めてのことゝて何れも極度に感激し旗の波と萬歲の聲に流石の飛行場も割れんばかりの騷ぎであつた【長春電話】

死傷者氏名

田庄臺の戰鬪において○○大隊戰死者鐵道隊飯田一等兵、步兵○○隊安達一等兵、負傷者第二中隊櫻井上等兵、第一中隊德武軍曹(左手首貫通銃創)山木一等兵(左眼盲貫銃創)卷岡上等兵、腰越一等兵、高橋一等兵【營口電話】

田庄臺攻擊の我軍負傷者

【二十三日發】田庄臺攻擊における○○驍隊の第○○驍隊の負傷者左の如し

第一中隊卷岡信表上等兵重傷、第二中隊德武茂軍曹、同櫻井正一上等兵、同青木五郎丸一等兵以上輕傷

南支邦人代表上京陳情

【東京二十四日發】過般上海で開かれた全支日本人居留民大會の決議を携へ上京中の上海民團議長河端貞氏、日華紡織田邊輝雄氏、上海日日宮地貫道氏等は二十三日工業倶樂部、經濟聯盟、商工會議所、日華實業の四團體幹部會に出席、日支紛爭の眞相、滿洲事變●對日經濟絕交及び全支に亘る居留邦人の窮狀を訴へた、依て近日中右四經濟團體首腦者は政府當局を訪問し居留民の眞意を陳情す

植民地首腦の更迭

明春議會休會明け前に

【東京二十四日發】政府は憲政の本義に基き政綱政策を異にする民政黨內閣時代任命したる植民地長官は當然更迭すべきものなりとの方針であるが種々の事情から急速に運び兼ねる點があり且つ既に辭表提出したるは關東長官のみにして宇垣總督、太田臺灣總督は何等態度を明かにして居らず且つ後任銓衡等の關係もあるので本年中には行はず明春議會休會明け前に行ふ筈

駐佛大使の後任内定 長岡春一氏に

【東京二十四日發】芳澤大使の後任たるべき駐佛大使は前駐獨大使で待命中の長岡春一氏に內定し芳澤大使の歸朝後正式決定する筈

【寫眞は長岡氏】

奉天政權の基礎確立が必要

安東で 南次郎大將語る

前陸相南次郎大將は滿洲視察及び滿洲派遣軍慰問のため渡滿の第一步を二十四日午前六時十五分安東に印した、未だ薄暗い中を驛頭には米澤安東領事、高山警察署長、大分縣人會員その他官民多數の出迎へあり南大將はホーム堵列の出迎へ人に挨拶をなしつゝ驛樓上に步を運び小憩、同六時四十五分發で北行したが、出迎への記者に語る

途中京城に立寄り宇垣總督に會見したが總督は同じ畑であり先輩の關係で下車したわけであるが、目下滿洲は鮮人關係が複雜なのでその方面のことを凝議したまで、その他は語ることを避けたい、奉天新政府樹立に就ての軍部の感想はまだ〳〵新政府の土臺が確かりしてゐないと思つてゐる、未だ舊奉天政府の脈絡が斷たれてゐないのでこれを完全に斷たなくては駄目であらう【安東電話】

滿鐵參事技師異動

滿鐵では時局の進展につれ長城方面に新たに鐵道工事設營、倉庫等物品出納關係の事務繁劇を極むるに至つたので廿三日左の如き參事技師以下十五名の異動を發表した

總務部外事課技師 穗積哲三
監理部考査課參事 上田永[illegible]
工務課技師 西川[illegible]
主計課參事 山崎善次
大連鐵道事務所技師 石村長七
鐵道部兼務を命ず

衆議院成立す

けふ部長理事互選了る

【東京二十四日發】政戰の幕を開けた第六十議會は召集日の議長、副議長選擧において野黨先づ絕對多數を擁し早くも朝野の正面衝突を思はせるものあつたが、二十四日は暗雲を孕んだ戰端を開くに至らず、衆議院第二日は午前十時二十八分振鈴、滿場の拍手裡に入場した中村新議長、田口書記官長の紹介に次で

中村議長 不肖議長に選擧せられたるは誠に光榮である今後誠意公正、職に當り度く諸君の御同情御援助を願ひ度い

と議長就任の挨拶を述べて議長席に着く、次で增田副議長の挨拶があつて年長議員篠崎豐彥氏(民)から祝辭を型の如く述べ終るや

小山前副議長 私は第五十八議會召集日に副議長に推薦されて以來任期の半を過ぎたのみであるが過般藤澤議長の貴族院議員に推薦された時進退を共にすべく辭表を提出して置いた、在任中の御援助を謝す

と挨拶し再び篠崎年長議員慰勞の辭を述べたる後部屬の決定を行ひ午前十一時七分一旦休憩、午前十一時四十四分再開、部長及び理事互選の結果を報告し

中村議長 之を以つて本院は成立しました、開院式は追つて仰せ出され次第公報を以つて御通知致します

と宣し十一時四十六分散會

議會開會の詔書 けふ直に公布

【東京二十四日發】二十三日召集された六十議會は昨日貴族院の成立を告げ、衆議院は廿四日成立した旨政府に通告があつたので、直に內閣より上奏の結果、同日附官報號外を以て左の如く二十六日帝國議會の開會を命ずる詔書を公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及ヒ議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和六年十二月廿四日

各國務大臣副署

人事

▲首藤正壽氏(滿鐵理事)二十四日朝奉天より歸連
▲大藏公望男 同上
▲村上義一氏(滿鐵理事)沿線出張中のところ二十四日夜歸任

蛇角

汪精衞、新南京政府主席を固辭、蔣介石は實力を擁して虎視眈々、胡漢民とは意思疏通せず、主席の椅子に晏如たる能はざるは尤も至極。

◇

そこで蔡元培か林森かなロボット主席たらしめんとす、その蔡元培は先日學生になぐられて十八日以來離京休養中。

◇

考試院長戴天仇辭表を出し、佛道に入ると宣言して寶華山に赴く、特別外交委員會長に推されて固辭、此際日支の建直しは餘程の大人物でないと出來ない。

◇

顧孟余、對日は和戰に論無く均しく勝利有り總じて云ふ、政府と人民が共同して責を負ふにあらざればだめだとも云つて居る。

◇

當局徒らに責任を回避し、人民只攻擊を事とするだけではだめだといふ意、空論をやめて實際に卽して考へよといふ意味にもなる。

東亞の謎(158)

國枝史郎 挿畫 伊藤順三

戰ひ(九)

監禁室へ伯と次郎とによつて、しよびいて來られた武村の姿は、可成りみじめなものであつた。

縛しめられて居り坐らされて居り、繩の先は柱へ縛りつけられてゐた。

伯と次郎とは椅子に腰かけ、煙草をふかせながら武村の顏を、怒りの眼を以て睨みつけてゐた。

「武村君」

と伯は云つた。

「今度は僕達の方が勝つたらしいね」

武村は併しセセラ笑つた。

「さうですねえ、今のところは」

かう云つて復もセセラ笑つた。飽迄づうづうしい態度であつた。

「では形勢がひつくり返り、君の方が優勢になる時もあるさ、かう君は思つてゐるのかい」

「さよう、無いとは限りませんな」

「その時は僕等はいさぎよく、君達に降參することにしやうよ。が今は君も云つた通り、僕達の方が優勢だ、そこで君に云ふことにするが、僕達の意志に從ひたまへ」

「と云ふのは何ういふ意味ですかな?」

「先づ質問に答へたまへ」

「答へられることなら答へませうよ」

「よろしい、そこで早速訊かう。……小夜子さんを君は飽迄今後も手に入れやうと付け狙ふかね?」

「私は貴種の人間で、貴種の人間といふ奴は、めつたに目的を棄てないものでしてね」

「めつたにだね、絕對にぢやアないのか?」

「ナーニ絕對に棄てやアしません」

「小夜子さんの肌にある秘密の謎の、尤も大切で必要の部分が、どういふ時に現はれるか、君は知つてゐるか知つてゐないかね」

「昨夜迄は實は知らなかつたので併し昨夜知りましたよ。也速該の說話と行爲とによつて」

「で、君は小夜子さんを手に入れたら……」

「やつゝけますな、直ぐやつゝけます」

「ぢやア君は絕對に許されない」

「早速がたつけてお了ひなせえ」

「ドーンと一發ぶつ放せばいゝのだ」

「さうですとも、簡單でさあ」

「こゝで質問の方向を變へやう。……也速該の負傷は重いかね?」

「重くもなければ輕くもない、いゝ加減の所つていふやつで」

「也速該は城中にゐるんだらうな?」

「さよう本丸の自分の部屋で、吠えたり唸つたりしてゐますさあ」

「あいつも目的を棄てはしまいな?」

「也速該と來たら私以上で……」

伯は次郎へ顏を向けた。

「次郎君、他に訊くことはないかね」

「さうですね、私には別に……」

「そこで此奴をどうしやう?」

「さあ」

と次郎は考へ込んだ。それから少しオズオズと云つた。

「絕對に許すことは出來ませんがと云つて直にやつゝけて了ふのも……」

「それにこんな惡逆の奴をね」

「さうです、双方が睨つてゐる中に、射殺したといふのならいいのですが……」

「さらへた犬を大殺が殺すやうに縛られてゐる奴を殺すことは、僕といへどもちよつと厭だよ」

「それに急ぐことも無さそうです」

「ぢやアもう少し待つことにしやう」

伯は一人の蒙古兵を呼び、蒙古語で番をするやうに命じた。

それから戰況を知らうとして、次郎と一緒に室を出て行つた。

その後へ一人の人間が、あわたゞしく飛び込んで來た。それは三木本家三であつた。

歸順した南嶺砲兵團長に長谷部旅團長が訓戒

家族は憲兵分隊長に保護され皇軍の溫情に感激

わが軍に抵抗したゝめ一擊の下に粉碎されて逃走した南嶺砲兵團長穆純昌は長春に殘してゐる家族のことを思ひまた逃走後の生活に對する焦燥、敗殘兵としての慘めさから過般來より吉林省長官熙洽氏に對し歸順を願出てつゝあつたが、許され二十三日三個月振りに歸長、家族と對面したが悲慘な生活のため瘦々の憔悴で彼はすつかり憔悴して見る影もない姿となつてゐた、二十三日は板野憲兵分隊長に歸順の挨拶をなしたが廿三日午前十一時半同隊長の引合せで長谷部旅團長に挨拶した、攻めた旅團長と抵抗後敗退した團長の會見は劇的シーンを出現したが旅團長は寬大に彼を許し將來を訓戒するところありまた彼も旅團長の武人的寬大なる態度に感激して引退つた、なほ彼は吉林守備砲兵團に任命されたので近く家族を取纏め赴吉する筈だといふ、彼の逃亡後その家族は板野憲兵分隊長が家族には何等の罪もないから安心せよと親切に保護を加へてゐたので日本軍の軍規の正しく寸毫も冒さぬことを始めて知つた彼は非常に感謝してゐる【長春電話】

八重山丸沈沒し溺死者多數

大連出帆の關西丸と瀨戸内海の難所來島水道で

【門司特電二十四日發】大連からアメリカ行きの穀類を滿載し塘沽經由神戶に向つた岸本汽船貨物船大阪商船チャーター關西丸(八千六百五十八噸)は廿四日午前五時廿五分瀨戶内海の難所來島水道東口龍神沖で大阪、鹿兒島間定期客船の大阪商船汽船八重山丸(九百六十三噸)と衝突、八方山丸は破損沈沒して數名の船客と船員が附近の漁船に救助され行衞不明五十名の見込で目下救助手配中であるが同船の船客定員は二百六十名で百名位乘つてゐた模樣である

豆油を積んで廿日大連出帆

右につき大阪商船大連支店では語る

あの關西丸は基隆香港上海を經由して大連から豆油約二百噸その他を積込み去る廿日午後出帆塘沽に寄つて内地に向つたのだがとんだ事でした、船長は大山正信氏確か六十餘名の乘組員が居ると思ひます、同船は新造のデーゼル貨物船で岸本から傭船してゐたものです相手方の八重山丸は九州通ひで船客多數が行方不明とは心痛の限りです

四十七名救助さる 八十六名の内

【東京二十四日發】大阪商船着電沈沒した八重山丸の乘客四十六名乘組員四十名の内四十一名は兩船のボートで愛媛縣對岸大島に上陸し六名は關西丸に救助された

巨流河の兵舍出火

一棟全燒死傷者六名

二十三日午後五時頃巨流河兵舍(臨時建築物)より出火し該兵舍一棟を全燒し死者一名、負傷者五名を出したが原因並に損害は目下調査中【奉天電話】—寫眞は燃えつゝある兵舍—

吉岡選手入院

【東京二十四日發】我陸上競技界の短距離王として世界的にも名聲を博してゐる文理大の吉岡隆德選手が廿三日朝突然腎臟結石で帝大病院に入院したが、結石除去の手術でもすることゝなれば相當ながびく事ならうし明年の世界オリンピックを控へてその容體は甚だ憂慮されてゐる

入場料廿錢以上運動競技に課稅

觀覽稅の最後的決定

【東京二十四日發】問題の野球觀覽稅は遂に廿三日關係者協議の上最後の運命を決した野球觀覽稅の野球の二字を削り單に觀覽稅として學生の一般スポーツたるラグビー、水泳、陸上競技、拳鬪等何れも二十錢以上の入場料をとる場合稅金をとる事とするものであるが東京府が果してこの希望を容るゝものとせば學生スポーツの前途に大きな暗影を投ずる事になる

園公經過良好

【興津二十四日發】西園寺公は二十三日午後勝沼博士の診察を受けたがその結果に依れば熱も殆ど平常に經過良好であると

ガス湧出し四名死亡

老虎臺採炭所

二十三日午後六時撫順炭礦老虎臺採炭所十五の舊坑の密閉個所より突如毒ガス湧出し、折柄作業中の邦人古賀實(二二)ほか支那人三名人事不省に陷り應急手當を加へたが二十四日午前零時何れも絕命した【撫順電話】

不幸な人達へ暖かい同情

お正月の贈物をする

働くに職なく、住むに家なき不幸な人や施療患者として病床に呻吟する者、生れながら親なき薄幸な幼兒達にせめて正月だけでも人の世の溫かさに觸れさせようといふ主旨から大連署では各方面より集まつた六百圓の同情金でいろくの物品を購入し各公共機關を通じ分配した

▲聖愛病院入院中の施療患者七十名へ金一封と日用品(石鹼、齒磨粉、紙)

▲基督教婦人ホームに收容中の婦人十六名へ金一封と日用品、小學兒童二十四名へ學用品と食物幼兒二十五名へ玩具と食物

▲大慈園に收容中の通學兒童十一名へ學用品と食物、幼兒十九名へ玩具と食物

▲滿洲託兒所收容中の通學兒童二名へ學用品と食物、幼兒十名へ玩具と食物

なほ大連署で調査した貧困家庭三十餘軒に對する同情金は續々寄贈されつゝあるので追つて貧困狀態を考査のうへ分配する筈である

資金難から天津の邦人窮乏

軍隊は依然嚴重警戒

廿四日早朝天津より入港した河南丸千頭事務長は天津方面の最近の情勢をもたらし左の如く語る

入港中上陸してゆつくり市中を視察しましたがまだ駄目です、あのまゝあの狀態が續けば天津の日本人はあがつたりですね、租界の日本人商店は開店してゐるところもありますが新たに仕入れる資金の運轉が不如意なので困り拔き年末を控へ品不足にかゝわらず仕入れる事も出來ず窮乏の極に立つてます

避難中の支那商家もポツく復歸開業してゐる樣ですが夜など九時を過ぎると火の消えた樣な有樣です、駐屯軍隊は萬一を警戒して何時でも對抗出來る準備をとゝのへてゐますが、支那側も一寸手が出せない樣です、たゞ錦州方面の風說におびえた避難者が外國租界に大分逃げ込んでゐる樣でした

水泳と野球狂時代

今年の運動界を回顧して(中)

世 界記錄は更新され今夏來朝した世界水泳界の第一人者たる米のコヂヤック、ラウファヤー、スペンサーカリ、兄弟等を向ふにして奮戰に次ぐ奮戰は來るべきオリンピック大會に世界水泳界の覇者米國を一蹴して全世界に覇を唱へんとするの槪を示してゐる、これ等年少選手の輩出加ふるに高石、鶴田未だ衰へず異常なる躍進振りを續け陸に續いて水もまた躍進に躍進を重ね日本水泳界の地位を一步と確保しつゝある、本年度シーズンに入るや牧野、横山、片山等年少選手によつて續々と入江、武村益々元氣の今日來るべき世界オリンピック大會に於て陸と相並んで日本スポーツの權威を全世界に誇示し千九百三十二年が世界民族史に大々的の金文字を彫りつけるであらうことは疑はざるところである、わが

滿 洲の水泳界は氣候の關係上甚だ不振を續け、大連を始め旅順奉天遼陽等沿線各地にそれぐ内地にもおさらざるプールを有し斯界の權威者先輩である齋藤兼吉、小野田一雄、宮畑虎彥三氏を有しながら甚だ不振である、これ一に氣候の關係上シーズンの短時に依るものでこれを補はんためには屋內水泳場の必要を感ずるのである、僅かに大連保健浴場內に屋內水泳場あるも經費の關係上賣場不能の狀態におかれあたら滿洲唯一の屋內プールは蜘蛛の巢のはるにまかせるの狀態である、而して水にも亦新人出でよと叫ぶものである

◇ ◇

水陸と共に多忙なりしは野球界であらう

春 シーズンは慶明戰の紛爭で明大出場辭退となり些か調子拔けの感があり秋シーズンは明大の復活に依り春以上の人氣を呼び加ふるに早、明、立に依り奏られた四重奏は全く野球狂時代を現出した前者は慶應がペナントチームとなり後者は早慶明の三者それぐ矢盡き刀折れ雌伏十餘年の立敎がペナントを握り來春早々渡米するの幸運をつかんだ、秋リーグ直後ハンター氏に引率されたグロブ以下の米職業一流選手が來襲し獅が上にも多端な球界に波紋を投げ大いに

指 導するところがあつた、わが滿洲の球界は先づ本社主催の實滿フレッシュマン戰により球界の幕は落された續いて滿洲球界の最高權威の戰ひと云ふべき本社主催實滿戰は今シーズンより七回戰を以て爭覇されることに變更されたため一層その人氣を呼び內地にもおさらざる野球狂時代を現出し四對一を以て先づ滿俱、晩年第一年の覇權を握り三年連勝の榮冠を勝ち得、餘勢を以て全國都市對抗野球大會に雪辱を期し黑獅子の大旆目差し玄海の波濤をおし切つて遠征したのである、然るに不幸劈頭の第一回戰に

壯 圖空しく歸連した、こゝに於て一部有志間には實滿を以て一丸とした全大連軍を組織してあたるべしとの說擡頭したが、未だ兩軍ともその說を首肯せず纏まるまでに至らない、つゞいて外來チームの先陣を承つてアラメダ軍が來襲し樣濱高商を殿とし、この間松山高商、日大、東大明大豫科、全臺北の七外來チームを迎へ結果實業は十一勝十敗二引分け滿俱は十一勝八敗の成績を示し大連新聞主催の全滿都市對抗戰を迎へることゝなつたが日突のため中止された

時局寫眞展出品募集

期日 昭和七年一月十五日から三日間

場所 滿洲日報社三階講堂にて開催

一、展覽會場で希望者に限り出品寫眞の卽賣及引伸の豫約をなし出品者の紹介をする

一、寫眞の種類は滿洲事變後の時局寫眞、軍事寫眞、滿蒙新國家建設に關係あるもの一切

一、出品寫眞には定價を附すること

一、出品者の資格は寫眞業者及一般とし枚數を制限せず出品は無料で會終了と同時に返送す(住所氏名明記の事)

一、昭和七年一月六日限り本社事業部宛に送附すること

附記……優秀品、佳作と認めたるものには薄謝を呈す

滿洲日報社

高橋源市辯護士豫審決定し公判

金州の土地不正事件

金州土地不正事件として注目をひいてゐた大連市駿河町九番地家屋賣買仲介業清水勳(四二)金州會劉家屯三二劉鳳雞(三九)同會劉家屯五五劉維臣(五一)同會南街紀慶禎(三七)の公正證書原本不實記載行使及元關東州辯護士會辯護士高橋源市氏の公正證書原本不實記載行使並に横領事件は久しく大連地方法院川畑豫審判官の手で審理中のところ二十四日漸く豫審決定し被告四名有罪と認定され公判に附された

豫審決定書に現はれた犯罪事實は金州管內劉家屯の亡劉連明の典地三萬八百坪は被告劉維臣及劉珍臣外數名の共同相續土地であるが被告 はこれを横領せんと被告清水勳等と共謀し劉から淸水が買取るべく法律上の手續に關し當時關東州辯護士會辯護士たる高橋源市氏に相談した結果巧みに公正證書の不實記載を行ひ劉と淸水とが爭ひ事あるが如く裝ひ大連地方法院を誤覺化して和解の申立をなし和解調書をもつて賣買登記を行ひ該土地を横領したものである

更に高橋辯護士に關する横領は昭和五年孫玉田から訴訟代理を委任された際訴訟用印紙代として三百六十二圓を預かり保管中三百十一圓を横領消費したといふ點にある

大連商業で時局講演會

大連商業學校では廿四日午前九時から同校講堂で時局講演會を催したが左の八氏の熱辯あり、終つて五百餘名の全校生徒に本社員「時局の側面觀」と題して約一時間講演し、午後零時卅分閉會した

忠靈塔の前に立ちて	石丸賢
時局に際し若人の血潮は湧く	中堂覺
滿蒙の特殊性	丹村昇治
支那の秕政と吾々の覺悟	安藤種治郎
吾等の覺悟	鈴木五郎
時局は何處へ	岩崎滿
新らしき滿蒙の建設を叫ぶ	原彌一郎
起て若人よ	嶺源治

けさ重爆擊機濱松を出發

大連へ耐寒飛行演習

濱松飛行聯隊の重爆擊機四機は濱松、大連間長距離耐寒飛行演習のため二十四日午前六時三十分濱松を出發したが大連周水子飛行場に到着するのは午後四時から同五時までの間であらうと

親子へ同情金

貧と病苦から親子四人心中を企てた市內春日町大日ビル玉木トキ子に關する本紙記事に同情し浪速町淡月の白川いわ氏外八名は十四圓を哀れな子供さん達に上げて下さいと大連署を通じ寄贈した

小兒保險好績

滿洲に於ける小兒保險は非常な好成績で去る十月開始以來僅々二ケ月の間に一萬五百四件の契約申込があつた

本溪湖を襲擊すべく馬賊團集結を圖る

優勢な鍾子臣が豪語

本溪湖縣內で跳梁する鍾子臣の馬賊團は他の七小匪團と合して合計二百五十となり機關銃六挺、長銃百八十挺、拳銃六十挺を有してゐるが鍾子臣は撫順縣內の匪賊を合せて四百の大集團となつた時は本溪湖を襲擊すると豪語してゐると【本溪湖電話】

水上署の武道納會

水上署では廿四日午前同署道場において本年度武道納會を行ひ柔劍道の優勝試合を行つたが柔道一等中島、二等山田、三等庄島、劍道一等三宅、二等大出、三等山中氏である

第二次射擊大會

あす春日池畔で開催

大連市民射擊會及び本社共同主催の第二次市民射擊大會は二十五日春日池畔大連市民射擊會射場に於て開催するが、既報の如く去る二十日擧行した第一次市民射擊大會の小銃射擊申込者が殘つてゐるため午前九時より百名だけ小銃射擊を行ひ引續き拳銃射擊を開始するのである、但し拳銃も日沒の關係上射手を制限して二百名となし申込受付けることゝなつた、なほ拳銃射票料は銃の關係上普通三十錢學生婦人二十錢に改めることゝなり又個人所有の拳銃持參者は來場と同時に受付けに預け順番の來たつた際銃を受取ることを嚴守せられたい、同時に二十日の小銃射擊申込者は定刻までに來場せられたく申込まざる小銃射擊希望者も同時刻までに來場せられたい

哀れな家庭へ救濟金を贈る

沙河口署では過般來年末に際し餅もつけない薄幸な家族を調査の結果同署管內には二十三戶の救濟を要する哀れな家庭があることが判明したのでこれ等貧困者に對して一兩日中に同署簡易救濟會より各家庭の事情に應じ五圓より二十圓までの救濟金を贈る筈

檢査が濟まず開館を延期

大まごつきの映樂館

廿五日から華々しく開館の豫定であつた西廣場活動常設館映樂館は二十四日に至るも開館許可の命令書が大連署から下附されず、遂に開館延期の餘儀なきに立ち至り既に招待狀を發したり開館設備をなしてゐたことが全然食ひ違ひとなつて當事者は狼狽してゐる理由は一ケ月以前から大連署より許可願を提出するやう注意されてゐたに拘らず當事者は怠慢して開館前に至るも願書を提出せず、ために大連署では館內の充分檢查が出來ぬといふにあるが、從來何事に對しても放慢な映畫街に對する警鐘として非常なセンセイションを起してゐる

塚本長官門司着

【門司特電二十四日發】塚本關東長官ははいかる丸で二十四日朝門司着、正午同船で東上した

天氣豫報

二十五日 西の風(晴)

各地溫度

	廿四日午前十一時	廿三日最低
大連	零下三・二	零下七・一
奉天	同九・八	同一五・四
長春	同一一・五	同二五・一

暴風警報解除 二十四日午前八時遼東附近の暴風警報を解除す

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一六九圓三五錢

武門血笑記 (6)

下村悦夫作　工藤義正挿畫

謎の行方不明(三)

「先生の胸中では、門下の三羽烏と云はれてゐる我々三人の中からその後繼者を選び出さうとして、今宵の企てをなされたのであらうと思ふ。それで、いゝか、願はぬ事だが、露木氏に異變のあつた場合――今宵の様子では、先づどつち道、何か異變があつたものと思はずばなるまい――さうなると、貴公と拙者はつまり三から一を引いた二だ」

作樂は、相手の胸の中を掴さすやうにズバリと云つてのけると、息を呑んで、益々顔を強張らせて來る織馬の様子をヂロリと見て、急に言葉の調子を變へて、

「いや、こゝで正直に云つて置く必要があるが、もとく拙者は貴公や、露木氏と立場が違つてゐる第一、知つての通り、拙者の家は貴公や露木氏に比べては段違ひの輕輩ぢや、それに肝心のお梨花どのが如何に挑發だと云つても、十九歳の若い娘御、自分の聟になる男の容貌が氣にならない筈がないこの點では、拙者がどんなに自惚れて見た處で、貴公方の敵ではない」

作樂は、默りつめてゐる相手の氣持を輕くするやうな、親みの籠つた微笑を浮べて、

「で、拙者は、初めから貴公方のやうに、此問題に就いては、大して、いゝか、大してだよ、執心を持つて居らぬ。だが、こうした事情にも拘らず、先生が、拙者を三人の一人として加へられた公平な御心組に對して、事の結果は兎に角、この問題から身を引く積りはないのぢや。それで結局、先程の話になるが、露木氏に異變があつた場合、三から一を引く二ぢや……これで、拙者の氣持も、略解つて呉れたと思ふが、貴公に相談したいのは、萬一露木氏に、何か、異變のあつた場合、同門の交誼として、また、同じ問題に關り合つた友人の務めとして、一先づ、この縁事を中止して、露木氏の爲に武門の憤誼を立てゝやらうと思ふのだ」

二人は何時の間にか、城下街に入つてゐた。今迄、一語も口を出さないでゐた織馬は、この時きつと聲を上げると、

「白井氏、よく云つてくれた。拙者は恥しい話だが、露木氏の行方が解らなくなつた時から、絶えず二つの心に苦んでゐたのだ。それは、このまゝ消えてくれたら、と云ふ氣持と、そんな事があつてはならない、と云ふ二つの氣持だ………」

と織馬は、烈しい煩悶に、唇をわなくと顫はせて、

「よく云つて呉れた、俺は、俺は貴公の話で、救はれたやうな氣がする。眼が醒めたやうな氣がする……」

「忝けない、よく得心して呉れただが、陣野氏、人間と云ふものは何時も清い心持だけでゐられるものではない。拙者にした處で同じ事だ。惡くとつてくれては困るが俺は永年の誼みで、貴公のいい處も、惡い處も知つてゐる。永い事とは云はぬ。露木氏の片が附くまで、二人で氣を揃へて、出來るだけの事をしやうぢやないか」

「そうとも、そうとも、露木氏の爲に盡してやらう。俺は貴公に誓ふ」

二人は青年らしい、純情な氣持の興奮に、互に、星明りの中で顔を見交しながら、しつかりと手を握り合はせた。

キネマと演藝

常盤座の正月プロ一部變更

常盤座は既報の如く關西SPチエーンに加盟して正月興行より華々しく更生することになつたが、既報の正月第一、二週プロを左の如く一部變更しSPチエーンで封切された月形プロ發聲映畫「船來文明街」を第一週に上映することに確定した

▲第一週 ▲月形プロ超特作全發聲映畫「船來文明街」(直木三十五原作、冬島泰三脚色監督、下村健二撮影、浦島義勝音響効果監督、月形龍之介、岡徳駿、天野双一、松浦築枝共演)▲「モンブランの嵐」獨逸アファ社製作トービス社全發聲映畫山の巨人アーノルド・フアンク博士撮影指揮レニ・リーフエンシユタアル嬢主演

▲第二週 ▲「征服群」(パラマウント社發聲日本版、エドワード・スローマン氏監督、フエイ・レイ嬢、リチヤード・アーレン氏主演)▲「モンテ・カルロ」(パ社超特作品全發聲映畫エルンスト・ルビッチ監督ジヤネット・マクドナルド嬢ジヤク・ブキヤナン氏主演)

大日活の正月プロ一部變更

大日活の正月プロは既報の如くであるが、第二週の阪東妻三郎主演「牢獄の花嫁」及び杉狂兒高津慶子主演「酒は涙か溜息か」にコロムビア作品パ社提供猛獸映畫「アフリカは語る」を上映することに變更された

噂話

中央映畫館の開館式に來連する筈だつた右太プロの大江美智子外二名の女優はつまらない事情から遲れて廿六日に來連▲そこで年内はゆつくり大連見物をして元旦から舞臺挨拶と舞踊でフアンに御目見得する豫定である▲また同日來連する豫定だつた東活の撮影實演隊はスタジオの都合で一船延びて二十九日になつた▲常盤座の正月プロは噂の如く月形の「船來文明街」を第一週に入れ▲大日活は豫定の「ランゴ」が都合つかず俄に「アフリカは語る」に變更▲この兩作品とも大連のフアンに動物映畫間違ひなしの興行價條を固守したもので常盤座、大日活共に狙ふところは同じであるのも面白い▲中央映畫館も亦正月第三週のプロ一部を變更するらしく「マダムと女房」は動かぬが「眞理の春」は事によると時代劇と振替へられるかも知れぬ

本社特選 新棋戰(其一)

平手香落番 四段△建部和歌夫　三段▲加藤富久

【圖は六二銀迄の局面】

▲加藤氏「持駒」ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂		v金	v王	v金	v銀	v桂	v香
二		v飛		v銀				v角	
三			v歩	v歩	v歩	v歩		v歩	v歩
四	v歩						v歩		
五		v歩	歩						
六				歩					
七	歩	歩	角		歩	歩	歩	歩	歩
八			銀					飛	
九		桂		金	玉	金	銀	桂	香

△建部氏「持駒」ナシ

△	▲
七六歩	三四歩
六六歩	八四歩
七七角	八五歩
七八銀	九四歩
七五歩	六二銀
六八飛	五二金右
六七銀	九五歩
四八玉	四二玉

【土居八段講評】▲加藤君は敵に六五歩と急戰を挑まるゝ惧れあるを以つて五二金右と大事を取つたのは些か重い樣ではあるが上手に向つての策としては安全な方法である。

【荻原六段解説】上手(建部氏)の七八銀は普通は七五歩と指すのであるが上手の策略を鮮明にしない手廣い趣向を求めて七八銀と指したのである。これは模樣によつて六八飛と廻り六五歩の急戰手段もある。下手(加藤氏)九四歩は端の弱點を攻める準備で香落の慣用手段。下手の六二銀は九五歩と先に指すのが順である。上手六八飛で九六歩と受けて指す方が七五歩と位を取つてゐる關係上下手が七四歩と突けない故に、此處は九六歩と受けて指す方が上手として紛れが多く力指しに導き優つてゐる。故に下手は六二銀で九五歩と突くのがよい。

波瀾性を發揮した 綿糸布界の顧望
好轉を期待される

農産物 たると工業品たるとを問はず殆ど一様に現出した世界的生産過剰に伴ふ大なる惱みと、黄金の偏在から來る種々な惱みが、交互に相錯綜して一波は萬波を喚び、波瀾重疊を極めたのが本年の綿糸布界の實相である。斯うした世界經濟界の種々相が綿を通して踊つた跡を相場の上に顧望して見やう。年初供給調節の手綱を引締めてゐる處へ、印度や近東方面からの需要が殺到して來たため忽ちの間に品がすれとなり、四月以降一割夜業短縮緩和（三分六厘減）の決議も支那糸の輸入も殆どさしたる響きを與へず綿糸相場は

奔騰を 續けて、三月下旬には先物百四十四圓、當限六十五圓と昨春以來久し振りの高値をつけた。そこで最早大丈夫と需給關係を樂觀して紡績は操短の手綱を緩め、四月に入つて七月以降操短率を五分六厘減とする旨決定するや、支那糸の壓迫加はり品剩り氣味となつた處へ、米棉が落調に轉じた爲め瓦落々々と先物百十四圓臺に落込んで仕舞つた。然し物窮まれば通ずる理の如く、需給悲觀の極が鍋底として五月中旬以來反撥氣配となつた。そこへ六月廿日にフーヴアー米大統領のモラトリアム案提議と云ふ賑やかな鳴り物が這入つたので各國財界は陽氣に躍り出し、綿糸市場も

華かな 跳躍振りを見せたが、踊るもの久しからず、軈て期待外れとドイツの窮狀暴露に會ふて崩れ出した。その落調をより以上深刻ならしめたものが八月八日に發表された米棉の生産過剰一般豫想を超ゆること百六十萬俵の大増收を示した米棉第一回收穫發表である、この爲め米棉相場は一氣に一仙以上崩れ、三品綿糸相場は一飛びに十圓方落込んだ。その後米棉増收の對策が米國當局と關係筋の間に講ぜられると云ふので一時小康を得て居たが、九月下旬になつて老大國イギリスが國際的體面をかなぐり捨てゝ金本位制に對する反逆運動のスタートを切つた——金兌換停止を行つた爲め再び崩れ出して綿糸先物九十二圓と云ふ大正三年來の新安値に慘落した。英國の金本位制停止もドイツの

賠償金 モラトリアム問題と共に世界に於ける黄金偏在が齎した二つの大きな惱みである。その後金本位制に對する反逆運動は燎原の火の如く歐洲諸國、インド、カナダ等々と到る所に飛火し遂に我國も金輸出再禁止の切札を出すに至つた。崩れ立つた市場はこの聲を聞いて俄に活氣づき一躍三十萬圓方の奔騰を示して本月十四日には綿糸先物百二十九圓を突破するすさまじさである。這は黄金萬能の世から物の時代に移らんとする序曲と見るべきではあるまいか。世界經濟人をして黄金爭奪戰に狂奔せしめた金本位制の

清算が 行はれやうとして居ると同時に、生産過剰の惱みにうめき苦んで居た物（商品）が浮かび上がる時代が近づきつゝある。今本年一月から十二月二十日迄の三品綿糸先物高低相場を掲げてその間の動きを示すと左表の通りである（單位圓）

月別	高値	安値
一月	一二五・八〇	一一四・六〇
二月	一三八・三〇	一二三・一〇
三月	一四四・三〇	一三四・九〇
四月	一三四・八〇	一二二・一〇
五月	一二七・二〇	一一四・四〇
六月	一三七・四〇	一一四・一〇
七月	一四〇・二〇	一二一・一〇
八月	一二三・八〇	一〇四・二〇
九月	一一〇・五〇	九二・〇〇
十月	一〇七・九〇	九二・七〇
十一月	一一二・〇〇	一〇三・六〇
十二月	一二九・四〇	九九・四〇

相場が 波瀾性に富んで居ただけに離品市場に於ける綿糸布の商内も相當活況を呈した。殊に今秋以來綿布の延取引が非常に賑盛を呈したことは特に注目に値するものと云ふべきである。十月廿日から上場された銀建綿糸定期取引はその取引方法と運用の妙味が一般に會得されないので未だ捗々しい商内を見るに至らないが金建取引と共に將來春秋に富んだものだと云ふべきである。左に本年の一月以降十一月末に至る離品市場の綿糸定期取引出來高を前年と比較して示さう（單位梱）

月別	本年	前年
一月	一、八〇〇	一、一九〇
二月	三、二二〇	一、七二〇
三月	一、五九〇	三、〇三〇
四月	一、四八〇	一、三三〇
五月	一、四三〇	四、八一〇
六月	二、九五〇	一二、四九〇
七月	四、五五〇	九、八七五
八月	二、九三〇	七、一一五
九月	四、三六〇	五、八二〇
十月	三、二二〇	七、五八〇
十一月	三、一四〇	二、九八〇

好材料 が期待される。日支問題の解決、滿蒙の平定、銀價の騰勢等綿糸布取引の前途には多くの好材料が期待される。隨つて高低起伏はあつても漸次に騰り行く相場の先行と、波瀾曲折を經ながら益々好轉する市場の前途を豫想することは強ち痴人の夢とはならないであらう。

南滿鑛業の增資 滿鐵では許さない
たゞ葦津鑛業を十五萬圓で買收
竹中滿鐵監理部長談

滿鐵の關係會社である南滿鑛業株式會社の事業擴張に伴ひ各種利權の不當買收説や增資説等が傳へられ一般に誤解を生じたが竹中滿鐵監理部長は之が眞相に就いて次の如く語つた

南滿 鑛業が大石橋の葦津鑛業公司や淸水港の斗南工業所やその他の權利を買收して三十何萬圓かの增資をしたいと申出でたことは事實であるが滿鐵としては關係會社の增資は放漫に陷り易い弊があるので一切增資を許さない方針であるので南滿鑛業の增資申出も一蹴した譯で斷じて增資の事實はない、たゞ葦津鑛業の買收は先年から話があつたもので葦津側では二十五萬圓以下では讓れぬと言つてゐたのであるが

財界 の不況で折れて來たしので十五萬圓で買收することになり滿鐵も同意を與へたのである、葦津鑛業は過去七期に平均二萬三千圓位の配當をして居り鑛區の外に特許權も三、四附いてゐるので十五萬圓なら現在の不況でも十分採算が取れ妥當の値段だと信じ之が買收に要する資金を滿鐵から貸付けることになつたのであつてこの眞相が判れば疑惑も誤解も生じ得る餘地はあるまい

けふ取敢へず 二千萬圓を現送
正金、日銀間で協議の結果

【東京二十四日發】正金の弗賣未決濟金一億七千萬圓（内五千萬圓は正金に於て是非とも現送すべきもの）の善後處置については正金日銀兩當局間に協議中であつたが二十四日橫濱出帆の氷川丸で取敢ず二千萬圓を現送することゝなつた、而して政府としてはこれを以て現送を打切りたいとの意嚮であるがこれに對する具體案確立し居らぬため或は今後更に現送を要することゝなる模樣である

南滿電氣 定時總會
けふ午後開催

南滿電氣會社の定時總會は二十四日午後三時より同社に於て開催、昭和六年四月より同九月に至る上半期間の決算を附議、株主配當年八分を承認した、當期利益金は九十六萬四千二十九圓で前期に比し八萬圓餘の減少を示したが、右は奉天驛の電燈を電力として卸賣にしたるためと一般家庭に於ても不況に際し定額燈を從量燈に變更したり、電車料金は銀安による支那側來客の減少等が擧げられてゐる今利益金處分案を示せば左の如し（單位錢）

項目	金額
當期利益金	九六四、〇二九、〇五
前期繰越金	一七、〇七八、七〇
合計	九八一、一〇七、七五
内	
法定積立金	四八、三〇〇、〇〇
株主配當金（年八分）	八八〇、〇〇〇、〇〇
社員退職手當積立金	二五、〇〇〇、〇〇
役員賞與金及交際費	一〇、〇〇〇、〇〇
後期繰越金	一七、八〇七、七五

商品市場の 麻袋受渡

大連離品市場における延取引十二月限の鐵筋新麻袋受渡高は數量十七萬枚、代金四萬二千五百圓で受渡標準値は二十五錢であつた

滿鐵々道部の 工事狀況

滿鐵鐵道部の十一月中における工事狀況左の如し

	件數	金額（圓）
鐵道工事	三一	一四、四九〇
電氣工事	二三	二四、九八三
建築工事	四一	二〇、〇九九
機械工事	六一	一六、四四五
勞力供給	九一	九、二一一
合計	二四七	八五、二三一

なほ四月以降の累計は左の如し

	件數	金額（圓）
鐵道工事	四一四	六五五、六四九
電氣工事	八三	二四三、五九九
建築工事	一四二	三三二、一九五
機械工事	一八一	五五、七六八
勞力供給	九二六	二七四、四一九
合計	一、七四六	一、三六九、七三三

西班牙輸入制限
列國の關稅增徴で

【マドリット二十三日發】スペイン政府は列國の關稅增徴に依り輸出の困難增大しつゝあるに鑑み報復的に輸入制限規定を二十三日附決定し農工商各大臣に對し生絲及び絹製品、魚類、卵、乾肉、罐詰類等多種の輸入品につきその自由裁量に於て制限を實施し得る權限を附與した、差し當りスペインの物産に重稅を課してゐるアメリカにとつて最も甚だしい痛手を來す見込みである

米國のモラ 効力發生

【ワシントン二十三日發】本日フーヴアー大統領は昨日を以て上下兩院を通過したモラトリアム承認決議案に署名した、斯くて右モラトリアムの批准手續きは完了同案は完全にその効力を發生する事となつた

過徴稅金拂戻

荷主が海關に申告書を提出するに當り記入を誤りたるため實際以上の稅金を徴收されたる場合、大連海關では右過徴稅金の拂戻は當該貨物が既に海關所管を離れたる後はその要求に應ぜざるを原則としたるが今回關東廳告示を以て正式に發表された

大連港の清酒 輸入數量

昭和五年六月より本年五月に至る滿一ケ年間の大連港清酒輸入數量は一萬三千八百六十七樽にして一ケ月輸入數量は十二月の三千四百十樽が最も多く、平均數量は一千百五十一樽である、而して銘柄別においては白鶴二千九百六十七樽を筆頭とし菊正宗の一千八百四十三樽、櫻正宗の一千五百八十三樽の順序である

丸永支店長更迭

丸永商店大連支店長西村與造氏は大正十二年赴任以來當地綿絲布界一方の雄として活躍すると共に商品市場における綿系布取引の改善振興に寄與するところがあつたが今回大阪本店詰に榮轉、二十八日出帆うらる丸で離連することとなつた尚後任支店長として上野井一氏が本店より赴任した

萬壓

◇…正金銀行の弗賣未濟尻一億二千六百萬圓はいよいよ正貨現送に決したがこれ以上の正貨現送は絕對に行はれぬことになつたらしい。

◇…現送の認可を得た五千萬圓の内ある事情のため遲れてゐた二千萬圓は今月橫濱出帆の氷川丸で積出された。

◇…そのため日米爲替は稍引戻したがこれだけ正貨の流出をみては對外爲替が一時的に回復しても到底永續性はあるまい。

◇…貿易狀態でも餘程好轉せぬ限り當分爲替の低落は免れないとみるべきであらう。

◇…先づ滿洲問題を解決し國運の伸暢と相俟つて貿易の改善を圖るより外に爲替回復の途はなきものと國民は知らねばならない

1931年の大連經濟界を顧る……(6)
銀の恢復物凄し 遂に七十圓まで躍進
日支事變、金輸出禁止等のため
大連錢鈔市況（下）

滿洲事變の勃發、英國金本位制度の停止といふ大材料續出のため五十三圓九十五錢まで爆發したるのち、反落して四十八圓前後に落着き一服商狀となつたことは前回に述べた、然るに十一月に入り日本軍のチ、ハル戰爭などあり北滿の時局益々急迫を告ぐるや、六日には五十四圓丁度に奔騰し、更に九日には天津方面における暴動の報を入れて忽ち五十七圓丁度の新高値に暴騰した

◇

然しその後は時局やゝ安定の氣味あり銀塊も反落したので再び軟調を辿り、十一月三十日には四十八圓七十錢の安値に崩落し、更に十二月に入りては聯盟理事會の暗雲一掃模樣に益々軟化し同三日には四十七圓丁度の安値を見せた、ところが五日頃より再び北滿の雲行き險惡を報じたので稍引締り八日四十九圓九十五錢に反撥し、引續き時局懸念にて四十九圓前後の強保合に推移した

◇

かゝるうちに十日に至るや俄に日本政局動搖の兆候濃厚となつたので忽ち硬化して三圓二十五錢高の五十三圓丁度に急騰して寄付き、後場に入り愈々内閣總辭職決定の飛電あり、後繼内閣の如何によつては金輸出再禁止を斷行せんとの見解より益々續騰して五十五圓丁度の高値を出した

◇

翌十二日には犬養氏に大命降下確實を報じたゝめ金禁輸斷行氣構へにて果然、神戸市場の對米爲替は四十一弗丁度に慘落したので鈔票は五十八圓丁度に躍進した、次で同日夜犬養氏に大命降下し而も政友會單獨内閣組織され、翌十三日金輸出再禁止令を公布した、かくて日曜明けの十四日には鈔票の騰勢物凄く、前日に比し實に五圓七十錢高の六十二圓二十錢に寄付き引續き六十四圓二十錢まで吹上げた

◇

一方同日の日米爲替は神戸において三十六弗丁度（ノミナル）紐育において四十三弗半といづれも慘落を報じた、因に上海標金市場は現在、米金弗建のため極めて影響薄であり、また各地銀塊相場も殆ど無影響であつた、而して慘落したる日米、米日爲替ともその後恢復の氣配に向つたので鈔票も騰勢を挫かれ六十一圓前後に反落し、引續き日米間爲替と日支時局の推移を懸念しつゝ大巾の一高一低を反覆し聊か呆輸の商狀を辿つた

◇

然るに錦州方面の日支關係に對する懸念が漸次濃厚となつたゝめ二十一日前場に高値六十三圓七十五錢まで上伸し、同日後場には人氣益々強く六十五圓四十錢に急騰した、金輸出再禁止直後の高値六十四圓二十錢を抜くこと一圓二十錢である、翌二十二日には日米爲替が三十九弗二分の一、次いで二分の一安の三十八弗半を報じたので昭和五年五月以來の新高値たる六十七圓二十錢まで爆發し、後場に入るや日米爲替が更に一弗安の三十八弗丁度を入れたので騰勢益々加はり六十八圓九十五錢の高値を見せ七十圓を脅かすに至つた

◇

明けて昨二十三日には日米爲替に比べ久しく下げ遲つてゐた米日爲替が一氣に四弗安の三十八弗七十五仙を報じたゝめ七十圓といふ二三ケ月前までには夢にも想像されなかつた高値に躍進した、蓋し昭和五年四月以來の新高値である、尤も同前場において次いで日米爲替二分の一高を報じ利喰急ぎ現はれたので六十七圓十錢まで急落したが後場に入り更に七圓臺を割つたが引際八圓臺を恢復し結局大巾保合に終つた、かくて昭和六年度は波瀾萬丈裡に近く大納會に入らんとしてゐる

◇

最後に今年度は前述の如く相場の變動が甚だしかつたため取引高も激增した、即ち十二月十七日現在において總計十九億五千八百三十九萬五千圓（一日平均出來高七百二十二萬六千餘圓）といふ巨額に達し、大正九年並に昭和五年の繁榮に亞ぐ盛況振りである（終）

市場電報
銀塊及爲替

市況（廿四日）

特産 銀價の浮動で 一齊軟調

今朝の定期は年關差迫りの銀價の浮動で各品共寄高なりしも尻安となり結局軟調を辿つた

◇定期前場（軟進）

◇現物前場

定期喰合高（廿三日）

錢鈔 一齊弱材料乍ら 當市保合ふ

株式 東新弱保合 地場株小緩み

銀 ／ 株

商品 爲替相場 奥地市況 各地特産發送高

物貨在庫頭埠